

令和6年度

にぎわい館（仮称）改修電気設備工事

（有）サクライ設計

図 面 目 録					
図 番	図 面 名 称	縮 尺	図 番	図 面 名 称	縮 尺
	改修			現況	
E-00	表紙・図面目録				
E-01（1）	改修 電気設備特記仕様書（1）				
E-01（2）	改修 電気設備特記仕様書（2）				
E-02	改修 装柱図. 配置図. 案内図	S=1：160	E-02	現況 装柱図. 配置図. 案内図	S=1：160
E-03	改修 受変電設備単線結線図		E-03	現況 受変電設備単線結線図	
E-04	改修 幹線系統図及び集合計器盤結線図		E-04	現況 幹線系統図及び集合計器盤結線図	
E-05	改修 動力盤、テナント用動力電灯盤図		E-05	現況 動力盤、テナント用動力電灯盤図	
E-06	改修 共用部分電盤図		E-06	現況 共用部分電盤図	
E-07	改修 1階・2階幹線動力設備図		E-07	現況 1階・2階幹線動力設備図	S=1：100
E-08	改修 3階・4階幹線動力設備図	S=1：100	E-08	現況 3階・4階幹線動力設備図	S=1：100
E-09	改修 塔屋幹線動力設備図	S=1：100	E-09	現況 塔屋幹線動力設備図	S=1：100
E-10	改修 1階・2階空調設備図	S=1：100	E-10	現況 1階・2階空調設備図	S=1：100
E-11	改修 照明器具及び換気扇姿図	S=1：100	E-11	現況 照明器具及び換気扇姿図	
E-12	改修 1階・2階電灯設備図	S=1：100	E-12	現況 1階・2階電灯設備図	S=1：100
E-13	改修 1階・2階防災照明設備図	S=1：100	E-13	現況 1階・2階防災照明設備図	S=1：100
E-14	改修 1階・2階コンセント設備図	S=1：100	E-14	現況 1階・2階コンセント設備図	S=1：100
E-15	改修 3階・4階電灯設備図	S=1：100	E-15	現況 3階・4階電灯設備図	S=1：100
E-16	改修 塔屋非常灯誘導灯共用部コンセント	S=1：100	E-16	現況 塔屋非常灯誘導灯共用部コンセント	S=1：100
E-17	改修 弱電設備系統図及び収納箱		E-17	現況 弱電設備系統図及び収納箱	
E-18	改修 1階・2階弱電設備図	S=1：100	E-18	現況 1階・2階弱電設備図	S=1：100
E-19	改修 3階・4階弱電設備図	S=1：100	E-19	現況 3階・4階弱電設備図	S=1：100
E-20	改修 塔屋弱電設備図	S=1：100	E-20	現況 塔屋弱電設備図	S=1：100
E-21	改修 自動火災報知設備系統図		E-21	現況 自動火災報知設備系統図	
E-22	改修 1階・2階自動火災報知設備図	S=1：100	E-22	現況 1階・2階自動火災報知設備図	S=1：100
E-23	改修 3階・4階自動火災報知設備図	S=1：100	E-23	現況 3階・4階自動火災報知設備図	S=1：100
E-24	改修 塔屋自動火災報知設備図	S=1：100	E-24	現況 塔屋自動火災報知設備図	S=1：100

にぎわい館(仮称)改修電気設備工事

令和 7年 1月(全 49 枚)

工事場所 沼田市小島地区内

建物概要

建 物 名 称	構 造	階 数	延べ面積 (㎡)	消防令別表第一	備 考
にぎわい館(仮称)	鉄骨造	4	1745.75		事務所

仕 様 書

Ⅰ. 共 通 仕 様

1 本共通仕様及び特記仕様に記載されていない事項は、次にによる。
新築及び増築に係る電気設備工事においては、「国土交通省大臣官庁官庁営繕部標準 公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）最新版」（以下「標準」という。）及び「国土交通省大臣官庁官庁営繕部設備・環境監修 公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）最新版」（以下「標準図」という。）による。
改修に係る電気設備工事においては、「国土交通省大臣官庁官庁営繕部標準 公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）平成28年版」（以下「改修標準」という。）及び「標準図」という。）及び「標準図」に記載されていない事項は、標準による。
2 標仕及び改修標仕に用いられる用語を、次のとおり読み替える。
(1) 「工事請負契約書」を「沼田市財務規則 建設工事請負基準約款」
(以下「約款」という。)に読み替える。
(2) 「監督職員」を「監督員」に読み替える。
3 次の各号に該当する標仕及び改修標仕の項目について、標仕及び改修標仕の規定を別表に置き換えて適用する。（以下〔 〕は、改修標仕の項目を表示）
(1) 第1編 第1章 1.1.2 [1.1.2] 用語の定義の(1)、(13)及び(18)
(2) " 1.4.2 [1.4.2] 機材の品質等の(a)及び(b)
(3) " 1.4.4 [1.4.5] 機材の検査等の(a)
(4) " 1.6.1 [1.10.1] 工事検査の(b)及び(d)
4 標仕及び改修標仕の次の項目の規定は適用しない。
第1編 第1章 1.1.2 [1.1.2] 用語の定義の(19)
" 1.6.2 [1.10.2] 技術検査

別 表

号	項 目	置き換え後の標仕及び改修標仕の規定
	第1編 一般共通事項 第1章 一般事項	
(1)	1.1.2 [1.1.2] 用語の定義	(1) 「監督員」とは、約款第10条の規定により受注者に通知された者をいう。 (13) 「書面」とは発行年月日が記載され、署名又は捺印した文書及び新潟県GALSシステム上で電子決裁処理された電磁的記録をいう。 (18) 「工事検査」とは、約款に規定する次の各事項の確認をするために発注者又は検査職員が行う検査をいい、工事の施工体制、施工状況、出来形、品質及び出来後の検査を含む。（ただし、②に係る検査を除く。） ① 工事の完成（約款第32条） ② 部分払の請求に係る出来形部分又は部分払指定工率材料等（約款第38条） ③ 部分引渡し後の指定部分に係る工事の完成（約款第39条） ④ 契約の解除時における出来形部分（約款第48条） ⑤ 必要があると認めたとときの臨時検査（約款第50条）
(2)	1.4.2 [1.4.2] 機材の品質等	(a) 工事に使用する機材は、「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 設備機材等評価名簿 機材の品質等」（一般社団法人 公共建築協会）契約時の最新版）の名簿に記載されている品目については、当該名簿に記載されている材料又は製造所の製品とするとすほか、設計図書に定める品質及び性能を有する新品とする。ただし、仮設に使用する機材は、新品でなくてもよい。 (b) 使用する機材が、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料を監督員に提出する。 ただし、JIS（日本工業規格）に該当するものであることを示す表示のある機材を使用する場合及びあらかじめ監督員の承諾を受けた場合（次の(1)から(3)までのいずれかに該当する場合は、あらかじめ監督員の承諾を受けたとみなすことができる。）は、資料の提出を省略することができる。 (1) 建築基準法その他の認定品で、マーク等の確認ができる機材 (2) 建築材料・設備機材等品質性能評価事業 設備機材等評価名簿に記載されている機材又は製造所の製品（特記で標仕及び改修標仕の規定に基づく品質及び性能以外を規定した場合を除く。） (3) 特記により指定された材料又は製造者の製品
(3)	1.4.4 [1.4.5] 機材の検査等	(a) 現場に搬入された機材は、種別ごとに監督員の検査を受ける。ただし、次の(1)若しくは(2)に該当する場合又はあらかじめ監督員の承諾を受けた場合は、この限りでない。 (1) 工事完成検査時又は工事写真で、JISのマークを確認できる場合 (2) 建築基準法その他の認定品と指定された材料で、工事完成検査時又は工事写真で品質、性能を証明するマーク等を確認できる場合
(4)	1.6.1 [1.10.1] 工事検査	(b) 約款に規定する部分払を請求する場合は、当該請求に係る出来形部分等の算出方法について監督員の指示を受けるものとする。 (d) (a)から(c)までの通知又は請求に基づく検査並びに約款第48条及び第50条に規定する検査は、発注者から通知された検査日に検査を受ける。

Ⅱ. 特 記 仕 様

凡 例

(1) 章と項目は、番号に○印のついたものを適用する。特記事項は、・に○印のついたものを適用する。
(2) 特記事項で○印のない場合は、※印のあるものを適用する。○印と※印のある場合は、○印のあるものを適用する。
○印と※印のある場合は、両方を適用する。
(3) 根拠項目の(a-b、c-d)は、標仕の第a編b章c部d項を表す。
根拠項目の[a-b、c-d]は、改修標仕の第a編b章c部d項を表す。

章	項目	特記事項	根拠項目
① 一 般 事 項	1 工事実績情報の登録 2 概成工期 3 内部の工事期間等	請負工事費500万円以上の場合登録する。 ※ 無 ・ 有 (工期 平成 年 月 日) 着手 令和 年 月 日 ～ 終了 令和 年 月 日 までとする。 次の作業は内部工事着手前に行える。ただし、着手日、作業箇所は施設及び監督員と協議のうえ決定する。 ※ 現場調査 ・ 4 監理技術者の要件 ⑤ 電気工事士	(1-1.1.4) [1-1.1.4] (1-1.2.1) [1-1.2.1]
② 一 般 事 項	1 足場・さん橋等 2 仮設間仕切り 3 監督員事務所等	※ 別契約で関係受注者が設置した物は、無償で使用できる。 ・ 本工事で設置する。 ※ 別途工事 ・ 本工事 ※ 設けない ・ 既設建物内の一部を使用する ・ 仮設事務所内に監督員空間を m ² 程度確保する 監督員が使用できる備品として、下記のものをつ工事期間中現場に用意し、貸与する。 ・ 保安帽 ケ ・ 雨具 着 ・ 長靴 足 ・ 安全帯 組 構内既存の施設 ※ 利用できる(※ 有償 ・ 無償) ・ 利用できない 構内既存の施設 ※ 利用できる(※ 有償 ・ 無償) ・ 利用できない ・ 既設設備に電力量計を設ける ・ 発電機を使用する 現場事務所、倉庫、下小屋等の仮設建物の位置はあらかじめ監督員の承諾を受ける。 すべて受注者の負担とする。 ※ 構内指示の場所に敷き均し ・ 構外撤出適切処理 機器の固定は、次に示す事項を除き、すべて「建築設備耐震設計・施工指針（国土交通省 国土技術政策総合研究所監修）2014年版」による。 (1) 設計用水平地震力 機器の重量〔kgf〕に、＜表－1＞設計用標準水平震度を乗じたものとする。 (2) 設計用鉛直地震力 設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。 ブルボックス禁止塗装箇所 ※ 天井いんべい部 ※ シャフト内 上記以外のブルボックス ※ 焼付塗装 ※ 調査フント2回塗 金属露出電線管塗装箇所 ※ 屋外 ・ 電気機械室 ・ シャフト 図面に特記のあるもの及び特殊なものを除き ※ 新金属製 ※ 樹脂製 電力設備 ジョイントボックス用 ・ 丸形 ※ 角形 通信設備 ジョイントボックス用 ・ 丸形 ・ 角形 ジョイントボックス並びに器具を塗装しないプレートには略称等を用いて用途を表示する。 分電盤 ※ 指定色 ・ JEM1135 制御盤、配電盤 ※ 指定色 ・ JEM1135 長さ1m以上の入線しない管路には1.2mm以上の導入線を挿入する。 (室名)は直天井を示し、()なしの室名は二重天井を示す。 改修工事においては極力隠蔽に心がけ、やむを得ず露出となる部分は予め施工図を作成し監督員の承諾を受けること。 取外し再取付機器は、原則として清掃、調整、絶縁抵抗測定等を行った後取付ける。 ただし、絶縁劣化等により再使用に耐えない場合は、監督員に報告する。 仮設備期間 (・ 図示 ・) 仮設備項目 (・ 受変電 ・ 自家発 ・ 火災報知 ・ 防犯 ・ 電話 ・ LAN) EM電線で規格等の記載のないものは、ハロゲンおよび鉛を含まない材料で構成されたものとし、＜表－2＞EM電線の記号および仕様による。 ＜表－3＞ あと施工アンカーによる。 ＜表－7＞ 機器取付高による。 共通仕様の用語の定義によるほか＜表－4＞用語の説明による。	(1-2.1.1) [1-2.2.2] [1-2.2.2] (1-2.1.1) [1-2.2.7] [1-2.2.4] [1-2.2.4] [1-2.2.8] (2-2.1.13) [2-2.1.14] (1-2.7.1) [1-2.8.1] (2-2.2.9) [2-2.2.9] [1-1.4.3] [1-2.14.1] [1-2.12.3]
③ 一 般 事 項	1 電気方式 2 配線方式 3 ケーブル埋設シート 4 埋設深 5 メッセンジャー線 6 装柱機材 7 外灯接地 8 MH、HI 内支持材接地 9 接地極埋設地の省略	・ 高圧 3相3線式6KV ・ 低圧 3相3線式(200V) ・ 低圧 単相3線式(200/100V) ・ 低圧 単相2線式(100V) ※ 地中線式(※ 管路式 ・ 直埋式) ・ 架空式 ※ 設ける。 ・ 高圧GL－ m ・ 低圧GL－ m ※ 第2種垂鉛メッキ銅断線 mm ² ・ 一般形 ・ 耐塩形 ・ 単独 ・ 共用 ・ 単独 ※ 共用 ※ 以下の箇所について省略する(・ 電柱 ※ 外灯 ※MH、HH) ・ 省略しない	(2-2.11.1) [2-2.12.6] [2-2.13.1] [2-2.14.6] (2-2.13.14) [2-2.15.14]
④ 一 般 事 項	1 種別 2 施工方法 3 接地極	・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ 避雷器用 ・ 一括 ・ 単独 ・ メッシュ ・ 接地極埋設 ・ 構造体利用	(2-2.13.1) [2-2.15.1]
⑤ 一 般 事 項	① 電気方式 ② 配線用遮断器 ③ 非常用照明電源 ④ フロアコンセント ⑤ 壁の予備ブレーカースペース	幹線(・ 単相 3線式 200V/100V ・ 直流 2線式 100V 分枝(・ 単相 2線式 100V(・ 200V) ・ 直流 2線式 100V 定格遮断電流は、最小のもので対称値(2500A)以上とする。 ・ 電池内蔵形 ・ 電源別置形 ・ 収納形 ・ 上下動形 予備ブレーカ(※ 20% ・) スペース(※ なし ・)	(2-2.14.1) [2-2.16.1]
⑥ 一 般 事 項	① 電気方式 ② 電動機の接地 ③ 盤の予備ブレーカースペース	幹線(・ 3相 3線式 ・ 電圧(・ 200V ・ 400V ・ 単独接地(・ 共用接地(・ 共通母線式(・ 金属管接地式) 予備ブレーカ(※ なし ・) スペース(※ あり ・)	(2-2.15.1) [2-2.17.1]

にぎわい館(仮称)改修電気設備工事

令和 7年 1月(全 49 枚)

工事場所 沼田市小島地区内

建物概要

建 物 名 称	構 造	階 数	延べ面積 (㎡)	消防令別表第一	備 考
にぎわい館(仮称)	鉄骨造	4	1745.75		事務所

仕 様 書

Ⅰ. 共 通 仕 様

1 本共通仕様及び特記仕様に記載されていない事項は、次にによる。
新築及び増築に係る電気設備工事においては、「国土交通省大臣官庁官庁営繕部標準 公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）最新版」（以下「標準」という。）及び「国土交通省大臣官庁官庁営繕部設備・環境監修 公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）最新版」（以下「標準図」という。）による。
改修に係る電気設備工事においては、「国土交通省大臣官庁官庁営繕部標準 公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）平成28年版」（以下「改修標準」という。）及び「標準図」という。）及び「標準図」に記載されていない事項は、標準による。
2 標仕及び改修標仕に用いられる用語を、次のとおり読み替える。
(1) 「工事請負契約書」を「沼田市財務規則 建設工事請負基準約款」
(以下「約款」という。)に読み替える。
(2) 「監督職員」を「監督員」に読み替える。
3 次の各号に該当する標仕及び改修標仕の項目について、標仕及び改修標仕の規定を別表に置き換えて適用する。（以下〔 〕は、改修標仕の項目を表示）
(1) 第1編 第1章 1.1.2 [1.1.2] 用語の定義の(1)、(13)及び(18)
(2) " 1.4.2 [1.4.2] 機材の品質等の(a)及び(b)
(3) " 1.4.4 [1.4.5] 機材の検査等の(a)
(4) " 1.6.1 [1.10.1] 工事検査の(b)及び(d)
4 標仕及び改修標仕の次の項目の規定は適用しない。
第1編 第1章 1.1.2 [1.1.2] 用語の定義の(19)
" 1.6.2 [1.10.2] 技術検査

別 表

号	項 目	置き換え後の標仕及び改修標仕の規定
	第1編 一般共通事項 第1章 一般事項	
(1)	1.1.2 [1.1.2] 用語の定義	(1) 「監督員」とは、約款第10条の規定により受注者に通知された者をいう。 (13) 「書面」とは発行年月日が記載され、署名又は捺印した文書及び新潟県GALSシステム上で電子決裁処理された電磁的記録をいう。 (18) 「工事検査」とは、約款に規定する次の各事項の確認をするために発注者又は検査職員が行う検査をいい、工事の施工体制、施工状況、出来形、品質及び出来後の検査を含む。（ただし、②に係る検査を除く。） ① 工事の完成（約款第32条） ② 部分払の請求に係る出来形部分又は部分払指定工率材料等（約款第38条） ③ 部分引渡し後の指定部分に係る工事の完成（約款第39条） ④ 契約の解除時における出来形部分（約款第48条） ⑤ 必要があると認めたとときの臨時検査（約款第50条）
(2)	1.4.2 [1.4.2] 機材の品質等	(a) 工事に使用する機材は、「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 設備機材等評価名簿 機材の品質等」（一般社団法人 公共建築協会）契約時の最新版）の名簿に記載されている品目については、当該名簿に記載されている材料又は製造所の製品とするとすほか、設計図書に定める品質及び性能を有する新品とする。ただし、仮設に使用する機材は、新品でなくてもよい。 (b) 使用する機材が、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料を監督員に提出する。 ただし、JIS（日本工業規格）に該当するものであることを示す表示のある機材を使用する場合及びあらかじめ監督員の承諾を受けた場合（次の(1)から(3)までのいずれかに該当する場合は、あらかじめ監督員の承諾を受けたとみなすことができる。）は、資料の提出を省略することができる。 (1) 建築基準法その他の認定品で、マーク等の確認ができる機材 (2) 建築材料・設備機材等品質性能評価事業 設備機材等評価名簿に記載されている機材又は製造所の製品（特記で標仕及び改修標仕の規定に基づく品質及び性能以外を規定した場合を除く。） (3) 特記により指定された材料又は製造者の製品
(3)	1.4.4 [1.4.5] 機材の検査等	(a) 現場に搬入された機材は、種別ごとに監督員の検査を受ける。ただし、次の(1)若しくは(2)に該当する場合又はあらかじめ監督員の承諾を受けた場合は、この限りでない。 (1) 工事完成検査時又は工事写真で、JISのマークを確認できる場合 (2) 建築基準法その他の認定品と指定された材料で、工事完成検査時又は工事写真で品質、性能を証明するマーク等を確認できる場合
(4)	1.6.1 [1.10.1] 工事検査	(b) 約款に規定する部分払を請求する場合は、当該請求に係る出来形部分等の算出方法について監督員の指示を受けるものとする。 (d) (a)から(c)までの通知又は請求に基づく検査並びに約款第48条及び第50条に規定する検査は、発注者から通知された検査日に検査を受ける。

Ⅱ. 特 記 仕 様

凡 例

(1) 章と項目は、番号に○印のついたものを適用する。特記事項は、・に○印のついたものを適用する。
(2) 特記事項で○印のない場合は、※印のあるものを適用する。○印と※印のある場合は、○印のあるものを適用する。
○印と※印のある場合は、両方を適用する。
(3) 根拠項目の(a-b、c-d)は、標仕の第a編b章c部d項を表す。
根拠項目の[a-b、c-d]は、改修標仕の第a編b章c部d項を表す。

章	項目	特記事項	根拠項目
① 一 般 事 項	1 工事実績情報の登録 2 概成工期 3 内部の工事期間等	請負工事費500万円以上の場合登録する。 ※ 無 ・ 有 (工期 平成 年 月 日) 着手 令和 年 月 日 ～ 終了 令和 年 月 日 までとする。 次の作業は内部工事着手前に行える。ただし、着手日、作業箇所は施設及び監督員と協議のうえ決定する。 ※ 現場調査 ・ 4 監理技術者の要件 ⑤ 電気工事士	(1-1.1.4) [1-1.1.4] (1-1.2.1) [1-1.2.1]
② 一 般 事 項	1 足場・さん橋等 2 仮設間仕切り 3 監督員事務所等	※ 別契約で関係受注者が設置した物は、無償で使用できる。 ・ 本工事で設置する。 ※ 別途工事 ・ 本工事 ※ 設けない ・ 既設建物内の一部を使用する ・ 仮設事務所内に監督員空間を m ² 程度確保する 監督員が使用できる備品として、下記のものをつ工事期間中現場に用意し、貸与する。 ・ 保安帽 ケ ・ 雨具 着 ・ 長靴 足 ・ 安全帯 組 構内既存の施設 ※ 利用できる(※ 有償 ・ 無償) ・ 利用できない 構内既存の施設 ※ 利用できる(※ 有償 ・ 無償) ・ 利用できない ・ 既設設備に電力量計を設ける ・ 発電機を使用する 現場事務所、倉庫、下小屋等の仮設建物の位置はあらかじめ監督員の承諾を受ける。 すべて受注者の負担とする。 ※ 構内指示の場所に敷き均し ・ 構外撤出適切処理 機器の固定は、次に示す事項を除き、すべて「建築設備耐震設計・施工指針（国土交通省 国土技術政策総合研究所監修）2014年版」による。 (1) 設計用水平地震力 機器の重量〔kgf〕に、＜表－1＞設計用標準水平震度を乗じたものとする。 (2) 設計用鉛直地震力 設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。 ブルボックス禁止塗装箇所 ※ 天井いんべい部 ※ シャフト内 上記以外のブルボックス ※ 焼付塗装 ※ 調査フント2回塗 金属露出電線管塗装箇所 ※ 屋外 ・ 電気機械室 ・ シャフト 図面に特記のあるもの及び特殊なものを除き ※ 新金属製 ※ 樹脂製 電力設備 ジョイントボックス用 ・ 丸形 ※ 角形 通信設備 ジョイントボックス用 ・ 丸形 ・ 角形 ジョイントボックス並びに器具を塗装しないプレートには略称等を用いて用途を表示する。 分電盤 ※ 指定色 ・ JEM1135 制御盤、配電盤 ※ 指定色 ・ JEM1135 長さ1m以上の入線しない管路には1.2mm以上の導入線を挿入する。 (室名)は直天井を示し、()なしの室名は二重天井を示す。 改修工事においては極力隠蔽に心がけ、やむを得ず露出となる部分は予め施工図を作成し監督員の承諾を受けること。 取外し再取付機器は、原則として清掃、調整、絶縁抵抗測定等を行った後取付ける。 ただし、絶縁劣化等により再使用に耐えない場合は、監督員に報告する。 仮設備期間 (・ 図示 ・) 仮設備項目 (・ 受変電 ・ 自家発 ・ 火災報知 ・ 防犯 ・ 電話 ・ LAN) EM電線で規格等の記載のないものは、ハロゲンおよび鉛を含まない材料で構成されたものとし、＜表－2＞EM電線の記号および仕様による。 ＜表－3＞ あと施工アンカーによる。 ＜表－7＞ 機器取付高による。 共通仕様の用語の定義によるほか＜表－4＞用語の説明による。	(1-2.1.1) [1-2.2.2] [1-2.2.2] (1-2.1.1) [1-2.2.7] [1-2.2.4] [1-2.2.4] [1-2.2.8] (2-2.1.13) [2-2.1.14] (1-2.7.1) [1-2.8.1] (2-2.2.9) [2-2.2.9] [1-1.4.3] [1-2.14.1] [1-2.12.3]
③ 一 般 事 項	1 電気方式 2 配線方式 3 ケーブル埋設シート 4 埋設深 5 メッセンジャー線 6 装柱機材 7 外灯接地 8 MH、HI 内支持材接地 9 接地極埋設地の省略	・ 高圧 3相3線式6KV ・ 低圧 3相3線式(200V) ・ 低圧 単相3線式(200/100V) ・ 低圧 単相2線式(100V) ※ 地中線式(※ 管路式 ・ 直埋式) ・ 架空式 ※ 設ける。 ・ 高圧GL－ m ・ 低圧GL－ m ※ 第2種垂鉛メッキ銅断線 mm ² ・ 一般形 ・ 耐塩形 ・ 単独 ・ 共用 ・ 単独 ※ 共用 ※ 以下の箇所について省略する(・ 電柱 ※ 外灯 ※MH、HH) ・ 省略しない	(2-2.11.1) [2-2.12.6] [2-2.13.1] [2-2.14.6] (2-2.13.14) [2-2.15.14]
④ 一 般 事 項	1 種別 2 施工方法 3 接地極	・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ 避雷器用 ・ 一括 ・ 単独 ・ メッシュ ・ 接地極埋設 ・ 構造体利用	(2-2.13.1) [2-2.15.1]
⑤ 一 般 事 項	① 電気方式 ② 配線用遮断器 ③ 非常用照明電源 ④ フロアコンセント ⑤ 壁の予備ブレーカースペース	幹線(・ 単相 3線式 200V/100V ・ 直流 2線式 100V 分枝(・ 単相 2線式 100V(・ 200V) ・ 直流 2線式 100V 定格遮断電流は、最小のもので対称値(2500A)以上とする。 ・ 電池内蔵形 ・ 電源別置形 ・ 収納形 ・ 上下動形 予備ブレーカ(※ 20% ・) スペース(※ なし ・)	(2-2.14.1) [2-2.16.1]
⑥ 一 般 事 項	① 電気方式 ② 電動機の接地 ③ 盤の予備ブレーカースペース	幹線(・ 3相 3線式 ・ 電圧(・ 200V ・ 400V ・ 単独接地(・ 共用接地(・ 共通母線式(・ 金属管接地式) 予備ブレーカ(※ なし ・) スペース(※ あり ・)	(2-2.15.1) [2-2.17.1]

にぎわい館(仮称)改修電気設備工事

令和 7年 1月(全 49 枚)

工事場所 沼田市小島地区内

建物概要

建 物 名 称	構 造	階 数	延べ面積 (㎡)	消防令別表第一	備 考
にぎわい館(仮称)	鉄骨造	4	1745.75		事務所

仕 様 書

Ⅰ. 共 通 仕 様

1 本共通仕様及び特記仕様に記載されていない事項は、次にによる。
新築及び増築に係る電気設備工事においては、「国土交通省大臣官庁官庁営繕部標準 公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）最新版」（以下「標準」という。）及び「国土交通省大臣官庁官庁営繕部設備・環境監修 公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）最新版」（以下「標準図」という。）による。
改修に係る電気設備工事においては、「国土交通省大臣官庁官庁営繕部標準 公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）平成28年版」（以下「改修標準」という。）及び「標準図」という。）及び「標準図」に記載されていない事項は、標準による。
2 標仕及び改修標仕に用いられる用語を、次のとおり読み替える。
(1) 「工事請負契約書」を「沼田市財務規則 建設工事請負基準約款」
(以下「約款」という。)に読み替える。
(2) 「監督職員」を「監督員」に読み替える。
3 次の各号に該当する標仕及び改修標仕の項目について、標仕及び改修標仕の規定を別表に置き換えて適用する。（以下〔 〕は、改修標仕の項目を表示）
(1) 第1編 第1章 1.1.2 [1.1.2] 用語の定義の(1)、(13)及び(18)
(2) " 1.4.2 [1.4.2] 機材の品質等の(a)及び(b)
(3) " 1.4.4 [1.4.5] 機材の検査等の(a)
(4) " 1.6.1 [1.10.1] 工事検査の(b)及び(d)
4 標仕及び改修標仕の次の項目の規定は適用しない。
第1編 第1章 1.1.2 [1.1.2] 用語の定義の(19)
" 1.6.2 [1.10.2] 技術検査

別 表

号	項 目	置き換え後の標仕及び改修標仕の規定
	第1編 一般共通事項 第1章 一般事項	
(1)	1.1.2 [1.1.2] 用語の定義	(1) 「監督員」とは、約款第10条の規定により受注者に通知された者をいう。 (13) 「書面」とは発行年月日が記載され、署名又は捺印した文書及び新潟県GALSシステム上で電子決裁処理された電磁的記録をいう。 (18) 「工事検査」とは、約款に規定する次の各事項の確認をするために発注者又は検査職員が行う検査をいい、工事の施工体制、施工状況、出来形、品質及び出来後の検査を含む。（ただし、②に係る検査を除く。） ① 工事の完成（約款第32条） ② 部分払の請求に係る出来形部分又は部分払指定工率材料等（約款第38条） ③ 部分引渡し後の指定部分に係る工事の完成（約款第39条） ④ 契約の解除時における出来形部分（約款第48条） ⑤ 必要があると認めたとときの臨時検査（約款第50条）
(2)	1.4.2 [1.4.2] 機材の品質等	(a) 工事に使用する機材は、「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 設備機材等評価名簿 機材の品質等」（一般社団法人 公共建築協会）契約時の最新版）の名簿に記載されている品目については、当該名簿に記載されている材料又は製造所の製品とするとすほか、設計図書に定める品質及び性能を有する新品とする。ただし、仮設に使用する機材は、新品でなくてもよい。 (b) 使用する機材が、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料を監督員に提出する。 ただし、JIS（日本工業規格）に該当するものであることを示す表示のある機材を使用する場合及びあらかじめ監督員の承諾を受けた場合（次の(1)から(3)までのいずれかに該当する場合は、あらかじめ監督員の承諾を受けたとみなすことができる。）は、資料の提出を省略することができる。 (1) 建築基準法その他の認定品で、マーク等の確認ができる機材 (2) 建築材料・設備機材等品質性能評価事業 設備機材等評価名簿に記載されている機材又は製造所の製品（特記で標仕及び改修標仕の規定に基づく品質及び性能以外を規定した場合を除く。） (3) 特記により指定された材料又は製造者の製品
(3)	1.4.4 [1.4.5] 機材の検査等	(a) 現場に搬入された機材は、種別ごとに監督員の検査を受ける。ただし、次の(1)若しくは(2)に該当する場合又はあらかじめ監督員の承諾を受けた場合は、この限りでない。 (1) 工事完成検査時又は工事写真で、JISのマークを確認できる場合 (2) 建築基準法その他の認定品と指定された材料で、工事完成検査時又は工事写真で品質、性能を証明するマーク等を確認できる場合
(4)	1.6.1 [1.10.1] 工事検査	(b) 約款に規定する部分払を請求する場合は、当該請求に係る出来形部分等の算出方法について監督員の指示を受けるものとする。 (d) (a)から(c)までの通知又は請求に基づく検査並びに約款第48条及び第50条に規定する検査は、発注者から通知された検査日に検査を受ける。

Ⅱ. 特 記 仕 様

凡 例

(1) 章と項目は、番号に○印のついたものを適用する。特記事項は、・に○印のついたものを適用する。
(2) 特記事項で○印のない場合は、※印のあるものを適用する。○印と※印のある場合は、○印のあるものを適用する。
○印と※印のある場合は、両方を適用する。
(3) 根拠項目の(a-b、c-d)は、標仕の第a編b章c部d項を表す。
根拠項目の[a-b、c-d]は、改修標仕の第a編b章c部d項を表す。

章	項目	特記事項	根拠項目
① 一 般 事 項	1 工事実績情報の登録 2 概成工期 3 内部の工事期間等	請負工事費500万円以上の場合登録する。 ※ 無 ・ 有 (工期 平成 年 月 日) 着手 令和 年 月 日 ～ 終了 令和 年 月 日 までとする。 次の作業は内部工事着手前に行える。ただし、着手日、作業箇所は施設及び監督員と協議のうえ決定する。 ※ 現場調査 ・ 4 監理技術者の要件 ⑤ 電気工事士	(1-1.1.4) [1-1.1.4] (1-1.2.1) [1-1.2.1]
② 一 般 事 項	1 足場・さん橋等 2 仮設間仕切り 3 監督員事務所等	※ 別契約で関係受注者が設置した物は、無償で使用できる。 ・ 本工事で設置する。 ※ 別途工事 ・ 本工事 ※ 設けない ・ 既設建物内の一部を使用する ・ 仮設事務所内に監督員空間を m ² 程度確保する 監督員が使用できる備品として、下記のものをつ工事期間中現場に用意し、貸与する。 ・ 保安帽 ケ ・ 雨具 着 ・ 長靴 足 ・ 安全帯 組 構内既存の施設 ※ 利用できる(※ 有償 ・ 無償) ・ 利用できない 構内既存の施設 ※ 利用できる(※ 有償 ・ 無償) ・ 利用できない ・ 既設設備に電力量計を設ける ・ 発電機を使用する 現場事務所、倉庫、下小屋等の仮設建物の位置はあらかじめ監督員の承諾を受ける。 すべて受注者の負担とする。 ※ 構内指示の場所に敷き均し ・ 構外撤出適切処理 機器の固定は、次に示す事項を除き、すべて「建築設備耐震設計・施工指針（国土交通省 国土技術政策総合研究所監修）2014年版」による。 (1) 設計用水平地震力 機器の重量〔kgf〕に、＜表－1＞設計用標準水平震度を乗じたものとする。 (2) 設計用鉛直地震力 設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。 ブルボックス禁止塗装箇所 ※ 天井いんべい部 ※ シャフト内 上記以外のブルボックス ※ 焼付塗装 ※ 調査フント2回塗 金属露出電線管塗装箇所 ※ 屋外 ・ 電気機械室 ・ シャフト 図面に特記のあるもの及び特殊なものを除き ※ 新金属製 ※ 樹脂製 電力設備 ジョイントボックス用 ・ 丸形 ※ 角形 通信設備 ジョイントボックス用 ・ 丸形 ・ 角形 ジョイントボックス並びに器具を塗装しないプレートには略称等を用いて用途を表示する。 分電盤 ※ 指定色 ・ JEM1135 制御盤、配電盤 ※ 指定色 ・ JEM1135 長さ1m以上の入線しない管路には1.2mm以上の導入線を挿入する。 (室名)は直天井を示し、()なしの室名は二重天井を示す。 改修工事においては極力隠蔽に心がけ、やむを得ず露出となる部分は予め施工図を作成し監督員の承諾を受けること。 取外し再取付機器は、原則として清掃、調整、絶縁抵抗測定等を行った後取付ける。 ただし、絶縁劣化等により再使用に耐えない場合は、監督員に報告する。 仮設備期間 (・ 図示 ・) 仮設備項目 (・ 受変電 ・ 自家発 ・ 火災報知 ・ 防犯 ・ 電話 ・ LAN) EM電線で規格等の記載のないものは、ハロゲンおよび鉛を含まない材料で構成されたものとし、＜表－2＞EM電線の記号および仕様による。 ＜表－3＞ あと施工アンカーによる。 ＜表－7＞ 機器取付高による。 共通仕様の用語の定義によるほか＜表－4＞用語の説明による。	(1-2.1.1) [1-2.2.2] [1-2.2.2] (1-2.1.1) [1-2.2.7] [1-2.2.4] [1-2.2.4] [1-2.2.8] (2-2.1.13) [2-2.1.14] (1-2.7.1) [1-2.8.1] (2-2.2.9) [2-2.2.9] [1-1.4.3] [1-2.14.1] [1-2.12.3]
③ 一 般 事 項	1 電気方式 2 配線方式 3 ケーブル埋設シート 4 埋設深 5 メッセンジャー線 6 装柱機材 7 外灯接地 8 MH、HI 内支持材接地 9 接地極埋設地の省略	・ 高圧 3相3線式6KV ・ 低圧 3相3線式(200V) ・ 低圧 単相3線式(200/100V) ・ 低圧 単相2線式(100V) ※ 地中線式(※ 管路式 ・ 直埋式) ・ 架空式 ※ 設ける。 ・ 高圧GL－ m ・ 低圧GL－ m ※ 第2種垂鉛メッキ銅断線 mm ² ・ 一般形 ・ 耐塩形 ・ 単独 ・ 共用 ・ 単独 ※ 共用 ※ 以下の箇所について省略する(・ 電柱 ※ 外灯 ※MH、HH) ・ 省略しない	(2-2.11.1) [2-2.12.6] [2-2.13.1] [2-2.14.6] (2-2.13.14) [2-2.15.14]
④ 一 般 事 項	1 種別 2 施工方法 3 接地極	・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ 避雷器用 ・ 一括 ・ 単独 ・ メッシュ ・ 接地極埋設 ・ 構造体利用	(2-2.13.1) [2-2.15.1]
⑤ 一 般 事 項	① 電気方式 ② 配線用遮断器 ③ 非常用照明電源 ④ フロアコンセント ⑤ 壁の予備ブレーカースペース	幹線(・ 単相 3線式 200V/100V ・ 直流 2線式 100V 分枝(・ 単相 2線式 100V(・ 200V) ・ 直流 2線式 100V 定格遮断電流は、最小のもので対称値(2500A)以上とする。 ・ 電池内蔵形 ・ 電源別置形 ・ 収納形 ・ 上下動形 予備ブレーカ(※ 20% ・) スペース(※ なし ・)	(2-2.14.1) [2-2.16.1]
⑥ 一 般 事 項	① 電気方式 ② 電動機の接地 ③ 盤の予備ブレーカースペース	幹線(・ 3相 3線式 ・ 電圧(・ 200V ・ 400V ・ 単独接地(・ 共用接地(・ 共通母線式(・ 金属管接地式) 予備ブレーカ(※ なし ・) スペース(※ あり ・)	(2-2.15.1) [2-2.17.1]

にぎわい館(仮称)改修電気設備工事

令和 7年 1月(全 49 枚)

工事場所 沼田市小島地区内

建物概要

建 物 名 称	構 造	階 数	延べ面積 (㎡)
---------	-----	-----	----------

章	項目	特記事項	根拠項目
2 2 追加特記事項	1 公共事業労務費調査	※ 協力する。	
	2 工事監理方式	共同監理 ・ あり ※ なし	
	3 適用基準等	・ 當構工事電子納品要領(案) (国土交通省大臣官房官庁営繕部営繕計画課監修) ※ 工事運行マニュアル (新潟県土木部都市局営繕課作成)	
	4 総合図	※ 作成する ・ 作成しない	
	5 工事成績評定	受注者は、工事成績評定の対象となる工事施工において、自ら立案し実施した創意工夫や技術力に関する項目、または地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、工事完了までに所定の様式により提出することができる。(様式等は工事運行マニュアルによる。)	
	6 アスベスト含有の建材	アスベスト含有の建材は使用しない。 ただし、やむを得ずアスベスト含有建材を使用する場合は事前に監督員と協議を行うこと。	
	7 中間技術検査	・ 低入札価格調査基準価格を下回った額で契約となった場合は、中間技術検査を1回実施する。 検査時期については、工事現場着手前に監督員と協議すること。	

＜表－1＞ 設計用標準水平震度

設置場所	機器種別	「官庁施設の総合耐震計画基準及び同解説 平成8年版」による耐震安全性の分類			
		・ 特定の施設 (・ 甲類 ・ 乙類)		・ 一般の施設 (・ 乙類)	
		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上層階	機 器	2 . 0	1 . 5	1 . 5	1 . 0
屋上及び塔屋	防振支持の機器	2 . 0	2 . 0	2 . 0	1 . 5
中間階	機 器	1 . 5	1 . 0	1 . 0	0 . 6
	防振支持の機器	1 . 5	1 . 5	1 . 5	1 . 0
地下・1階	機 器	1 . 0	0 . 6	0 . 6	0 . 4
	防振支持の機器	1 . 0	1 . 0	1 . 0	0 . 6

重要機器 : ・ 配電盤 ・ 発電装置 ・ 直流電源装置 ・ 交流無停電電源装置
・ 交換機 ・ 火災報知受信機 ・ 中央監視装置 ・

上層階の定義 : 2～6階建の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階建以上の場合は上層4階とする。

＜表－2＞ E M電線の記号および仕様

記 号	仕 様
E M－C E E S	JCS 4258 D(制御用ケーブル(通へい付))準じ、絶縁材及びシースにJCS規格によるEMケーブルの耐燃性耐火性をを用いたもの
E M－U T P	JIS X 5150により、絶縁材にJIS規格によるEMケーブルの耐燃性耐火性をを用いたもの
E M－M E E S	JIS 3271 A(MVVS)に準じ、絶縁材及びシースにJCS規格によるEMケーブルの耐燃性耐火性をを用いたもの
E M－E B T	EBT (電子ケーブル電話用ケーブル)に準じ、シースにJCS規格によるEMケーブルの耐燃性耐火性をを用いたもの

＜表－3＞ あと施工アンカー

1 共通事項	(1) 既設のアンカー及びアンカースクリューは原則として使用しない。やむを得ず既設のアンカー及びアンカースクリューを再利用する場合は、状態及び強度をよく確認し、十分に清掃してから使用する。 また、引張強度の確認試験については下記による。 () (2) あと施工アンカーについては機械設備工事標準図(施工19)による。 (3) 穿孔作業には、専用ドリル、振動ドリルやハンマードリル等を使用し、必要埋設深さを確保するため、穿孔深さのドリルへの表示やストッパ付きドリルの使用等を行う。
2 重要機器用のあと施工アンカー	(1) 重要機器の耐震固定等を使用するあと施工アンカーは金属拡張アンカー又は接着系アンカーとし、耐震計算にて選定を行う。 (2) 金属拡張アンカーの仕様は、次による。 (7) 金属拡張アンカーは、(社)日本建築あと施工アンカー協会の金属系あと施工アンカー品質性能判定表の性能を満足する製品とする。 (4) 金属拡張アンカーの取り付け方式は、図示による。図示がなければ、本体打込み式とする。 (7) 金属拡張アンカー本体の径及び埋め込み深さは、図示による。 (1) アンカーの種類、径及び長さは図示による。 (3) 接着系アンカーの仕様は、下記による。なお、下記により施工が困難な場合は、監督員と相談すること。 (7) 接着系アンカーは、(社)日本建築あと施工アンカー協会の接着系あと施工アンカー品質性能判定表の性能を満足する製品とする。 (4) 接着系アンカーは、カラム型とし、接着剤の材質及びカラムの種類は図示による。 (7) 接着系アンカーの埋込深さ及び許容引張荷重については、機械設備工事標準図(施工19)による。 (4) あと施工アンカーの施工には、工事内容に相応した施工の指導を行うあと施工アンカー技術管理士又は主任技士を置く。 (5) あと施工アンカー作業における技能者は、あと施工アンカー工事の施工に関する十分な経験と技能を有する主任技士又は第1・2種あと施工アンカー施工士とする。 (6) あと施工アンカーの撤去は、専用の工具を使用し、構造物に影響を与えないようにすること。

＜表－4＞ 用語の説明

(1) 「撤去」とは、既存物を壊し取ること。
(2) 「取外し」とは、再使用を考慮して、丁寧に外すこと。
(3) 「撤去・新設」とは、既存物を撤去し、新たな物を設置すること。
(4) 「取外し・再取付け」とは、既存物を取外し、同じ物を取付けること。 [1-1.4.3]
(5) 「備品移動」とは、工事の施工に支障となる備品を一時的な場所に保管し、工事終了後に元の場所に戻すこと。

＜表－5＞ 発生材の処理等

1 . 再生資材の利用 下記資材の使用に際し、再生資材を利用すること。				
再 生 資 材 名	規 格	使 用 箇 所	再 資 源 化 施 設 名 ・ 所 在 地	備 考
2 . 建設発生土の利用 盛土等に使用する発生土は、下記の工事からの建設発生土を利用すること。				
発 注 機 関	工 事 名	発 生 場 所	施 工 会 社 名 ・ 連 絡 先	備 考
3 . 建設発生土の搬出 工事の施工により発生する建設発生土は、下記の場所に搬出すること。				
受入工事名／施設名称				
工事場所／施設所在地				
連絡先				
仮置場所の有無				
備考				
4 . 建設廃棄物の搬出 工事の施工により発生する廃棄物は、下記の場所に搬出するものとし積算している。				
搬出する廃棄物名	金属くず	木くず、50kg未満の軽石、重石、砕石、50kg未満の軽石、重石、砕石		
処 理 施 設 名 称	(有)渡辺鋼鉄店	(株)小出環境サービス		
施 設 所 在 地	魚沼市役所町381-1	魚沼市七日市416-1		
連絡先	025-792-6140	025-792-0208		
備考	約5km	約5km		

上表は積算上の条件であり、処理施設を指定するものではない。なお、受注者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

5 . 建設リサイクル法の対象建設工事において、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したときは、同法第18条に基づき再資源化等完了報告書を提出すること。

6 . 自ら産業廃棄物を運搬・処分する以外は、委託契約書の写しを提出すること。

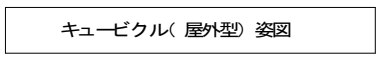
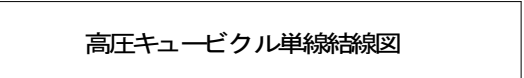
7 . 協議について
建設工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、上記の指定や条件によりがたい場合は、速やかに監督員に報告し、協議すること。

有 限 会 社 サ ク ラ イ 設 計	設計者等氏名	建築士登録番号等	工事名称
新潟県魚沼市小出島1209番地16 (小出東町) 一級建築士事務所登録(〒)第1925号 TEL 025-792-3586・FAX 792-9990 一級建築士登録 第242222号 管理建築士 浅井 守 人	坂 大 健 一	一級建築士登録 第212355号	にぎわい館(仮称)改修電気設備工事

名称			測点	取付高 (mm)
電力共通	取引用計器		地上 - 上端	※ 2 , 0 0 0 ・
	引込開閉器		〃	※ 1 , 8 0 0 ・
電 灯	分電盤		床上 - 中心	※ 1,500 (上端1,900以下)
	タンブラスイッチ (一般)		〃	※ 1 , 3 0 0 ・
	〃 (身障者用)		〃	※ 9 0 0 ～ 1 , 0 0 0
	コンセント (一般)		〃	※ 3 0 0 ・
	〃 (和室)		〃	※ 2 0 0 ・
	〃 (台上)		台上 - 中心	※ 1 5 0 ・
	ブラケット (一般)		床上 - 中心	※ 2 , 1 0 0 ・
	〃 (踊場)		〃	※ 2 , 5 0 0 ・
	〃 (鏡上)		鏡端 - 中心	※ 1 5 0 ・
	〃 (浴室)		床上 - 中心	※ 天井高×0 . 9 ・
動 力	非常照明器具用遮断器		-	※ 1 , 2 0 0 ・
	避難口誘導灯		床上 - 下端	※ 1 , 5 0 0 以上
	廊下通路誘導灯		床上 - 上端	※ 1 , 0 0 0 以下
	壁掛型制御盤		床上 - 中心	※ 1 , 5 0 0 ・
電 話	手元開閉器		〃	※ 1,500 (上端1,900以下)
	操作スイッチ・押ボタン		〃	※ 1 , 3 0 0 ・
	室内端子盤		床上 - 下端	※ 3 0 0 ・
	中間端子盤		床上 - 中心	※ 1 , 5 0 0 ・
表示電鈴	保安器箱		〃	※ 天井高×0 . 9 ・
	壁掛位置ボックス (一般)		床上 - 中心	※ 3 0 0 ・
	〃 (和室)		〃	※ 2 0 0 ・
時計	壁掛形親時計		床上 - 中心	※ 1,500 (上端1,900以下)
	子時計		〃	※ 天井高×0 . 9 ・
拡 声	壁掛形スピーカー		床上 - 中心	※ 天井高×0 . 9 ・
	壁付音量調整器		〃	※ 1 , 3 0 0 ・
インターホン	表示壁		床上 - 中心	※ 天井高×0 . 9 ・
	壁付発信器		〃	※ 1 , 3 0 0 ・
	ブザー・ベル		〃	※ 天井高×0 . 9 ・
	押ボタン (一般)		〃	※ 1 , 3 0 0 ・
テレビ	〃 (身障者用)		〃	※ 9 0 0 ～ 1 , 0 0 0
	壁付インターホン		床上 - 中心	※ 1 , 3 0 0 ・
	身体障害者用		〃	※ 1 , 0 0 0 ・
	壁付位置ボックス (一般)		〃	※ 3 0 0 ・
テ レ ビ	〃 (和室)		〃	※ 2 0 0 ・
	機器収容箱		床上 - 中心	※ 1 , 5 0 0 ・
	テレビアウトレット (一般)		〃	※ 3 0 0 ・
	〃 (和室)		〃	※ 2 0 0 ・
火 災 報 知 器	受信機・副受信機		床上 - 操作部	※ 8 0 0 ～ 1 , 5 0 0
	専用総合盤		床上 - 中心	・
	発信器		〃	・
	ベル		〃	・ 2 , 3 0 0 ・
ガ ス 警 報 器	消火栓・表示灯		〃	※ 2 , 1 0 0
	試験器		〃	※ 1 , 5 0 0
	ＬＰガス用		床上 - 上端	※ 3 0 0 以内
	都市ガス用		天井面 - 下端	※ 3 0 0 以内

電気設備特記仕様書（2）					
にぎわい館(仮称)改修電気設備工事		年月日	2 0 2 5 . 0 1	図面番号	E-01 (2)
電気設備特記仕様書（2）		縮 尺		意 電 構	機

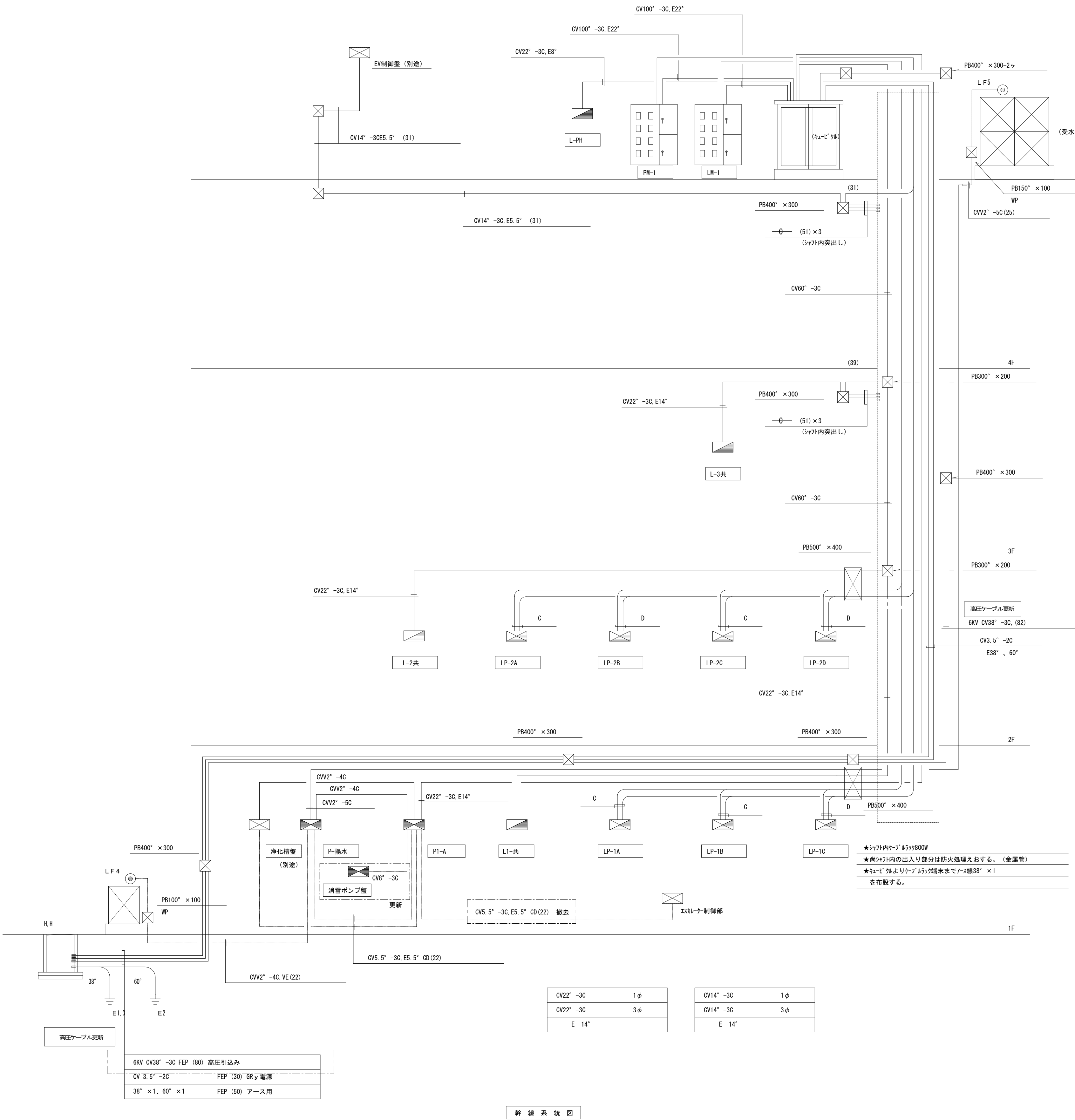
備 考	



キュービクル基礎図

NO	異名名称	容量	電圧	
			フレーム	トリガ
L1	片相電圧型	KV	150	150
L2	サンダー電圧型	KV	225	225
L3	電圧の分電型	KV	100	100
L4	予備		150	150
L5	予備		150	150
L6	予備		150	150
L7	GR電流		50	20
L8	片相電流		50	20

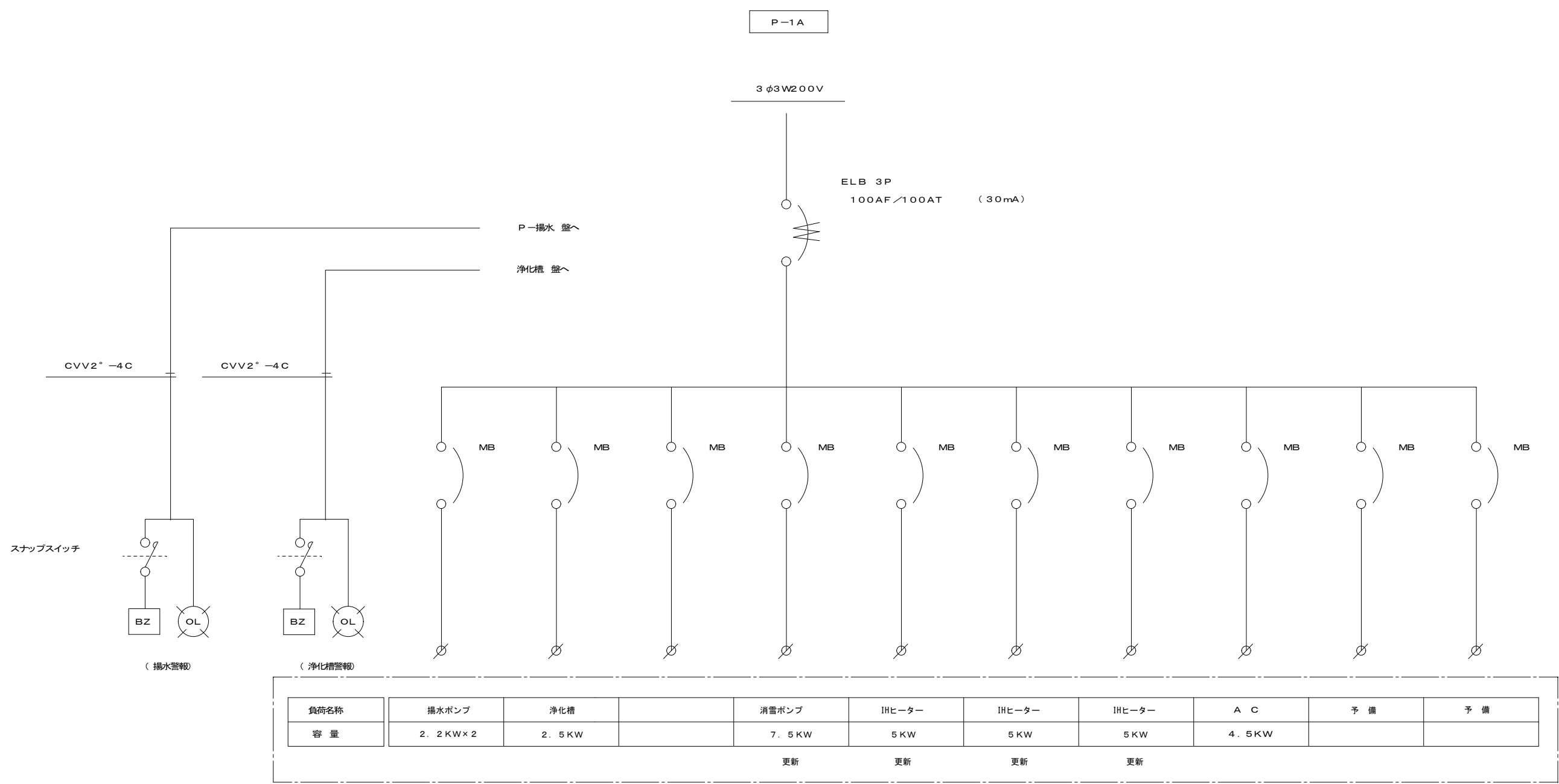
P1	P-1A	19.6KW	150	100	22"
P2	サンダー電圧型	54.0KW	225	225	100"
P3	エーバーレー特設型	5.0KW	100	75	14"
P4	予備		150	150	
P5	予備		150	150	
P6	予備		150	150	



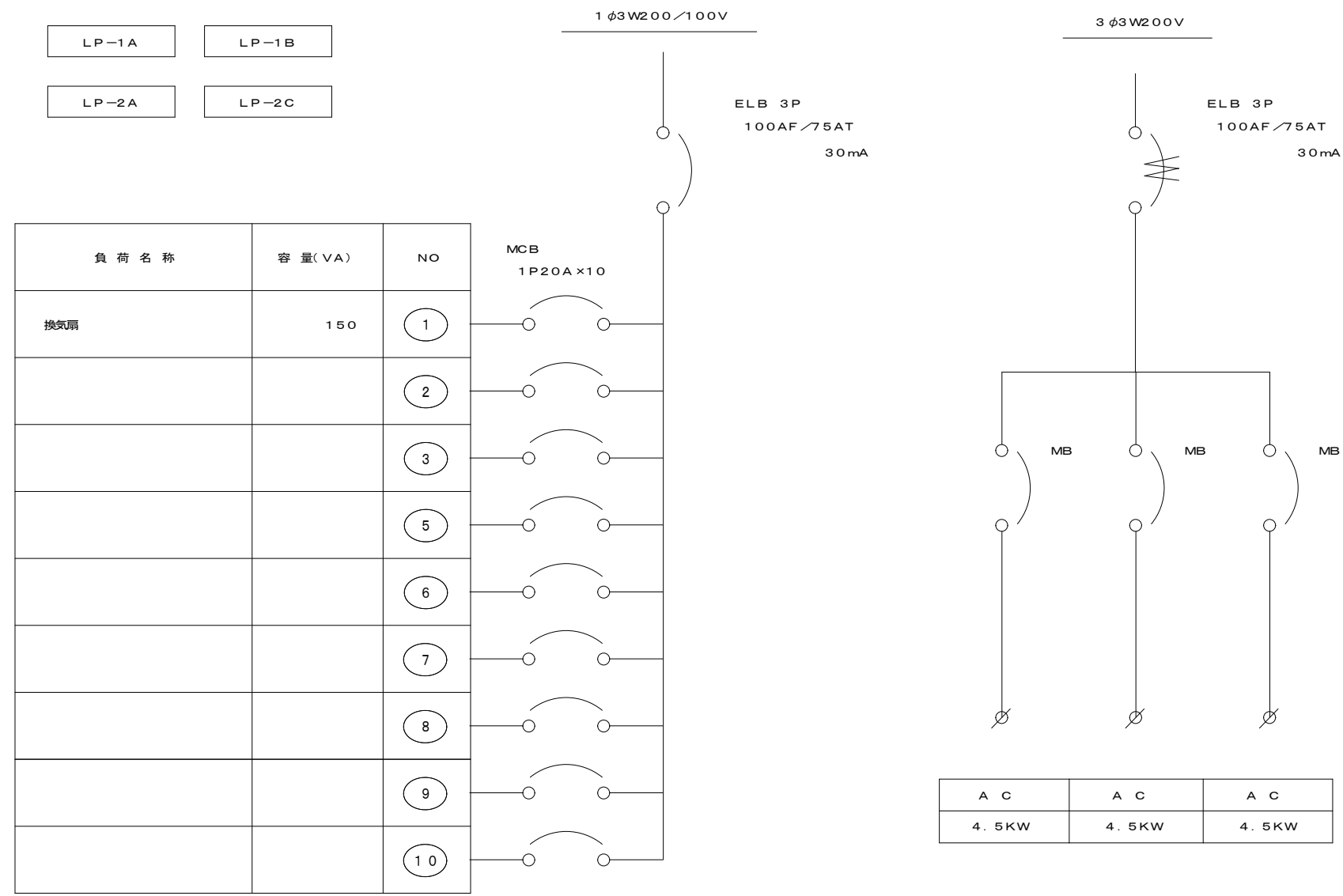
盤名称	電線サイズ	MCB	電線サイズ	盤名称
LP-2A	CV22" -3C	100/75AT	100/60AT	LP-2B
LP-2C	CV22" -3C	100/75AT	100/60AT	LP-2D
LP-1A	CV22" -3C	100/75AT	100/75AT	LP-1B
LP-1C	CV14" -3C	100/60AT	S P	予備

盤名称	電線サイズ	MCB	電線サイズ	盤名称
LP-2A	CV22" -3C	100/75AT	100/60AT	LP-2B
LP-2C	CV22" -3C	100/75AT	100/60AT	LP-2D
LP-1A	CV22" -3C	100/75AT	100/75AT	LP-1B
LP-1C	CV14" -3C	100/60AT	S P	予備

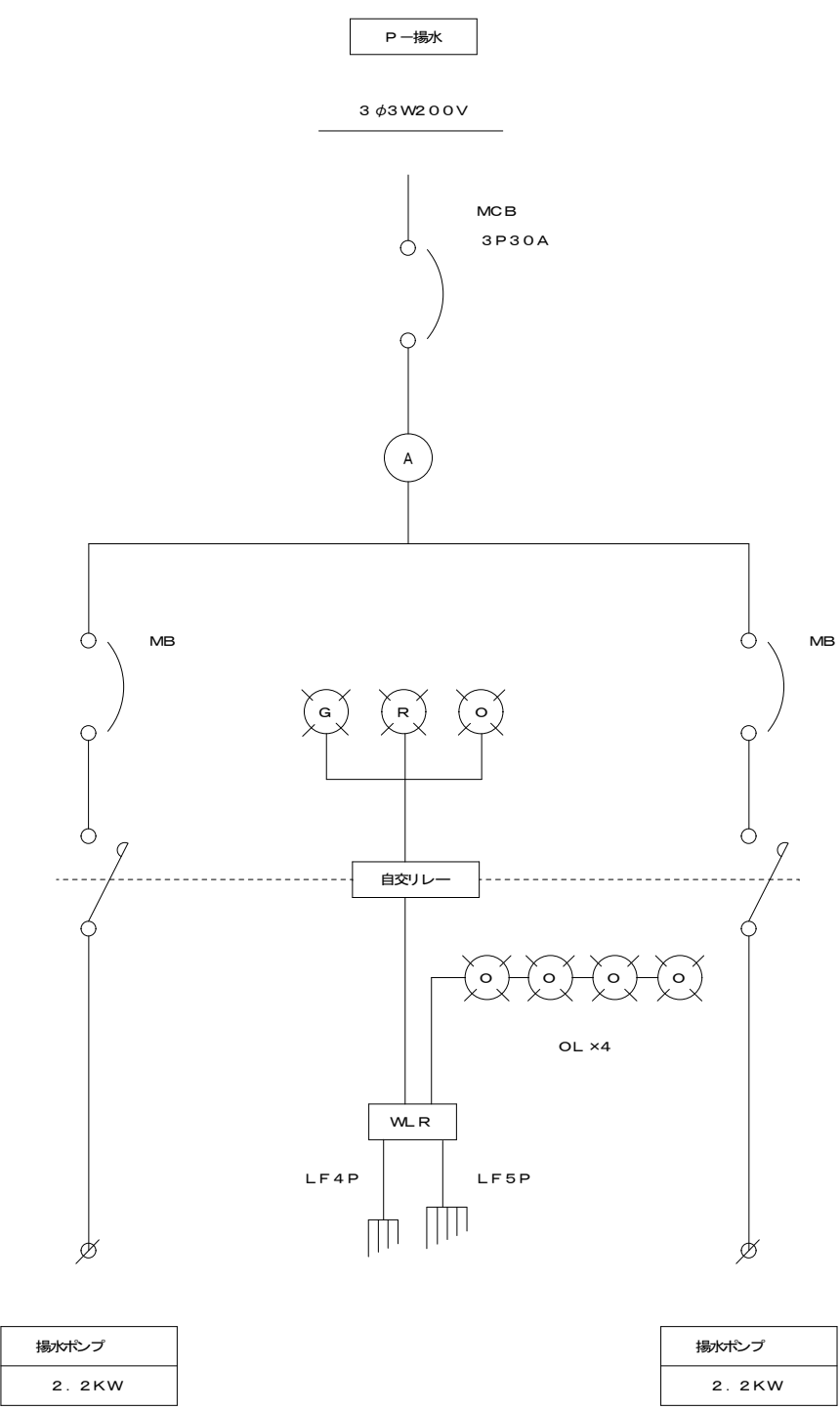
★集合計器盤は2面共銅板製屋内型8専用とする。
(参考型式) 日東 断T 33M
(800W×1300H×180D)



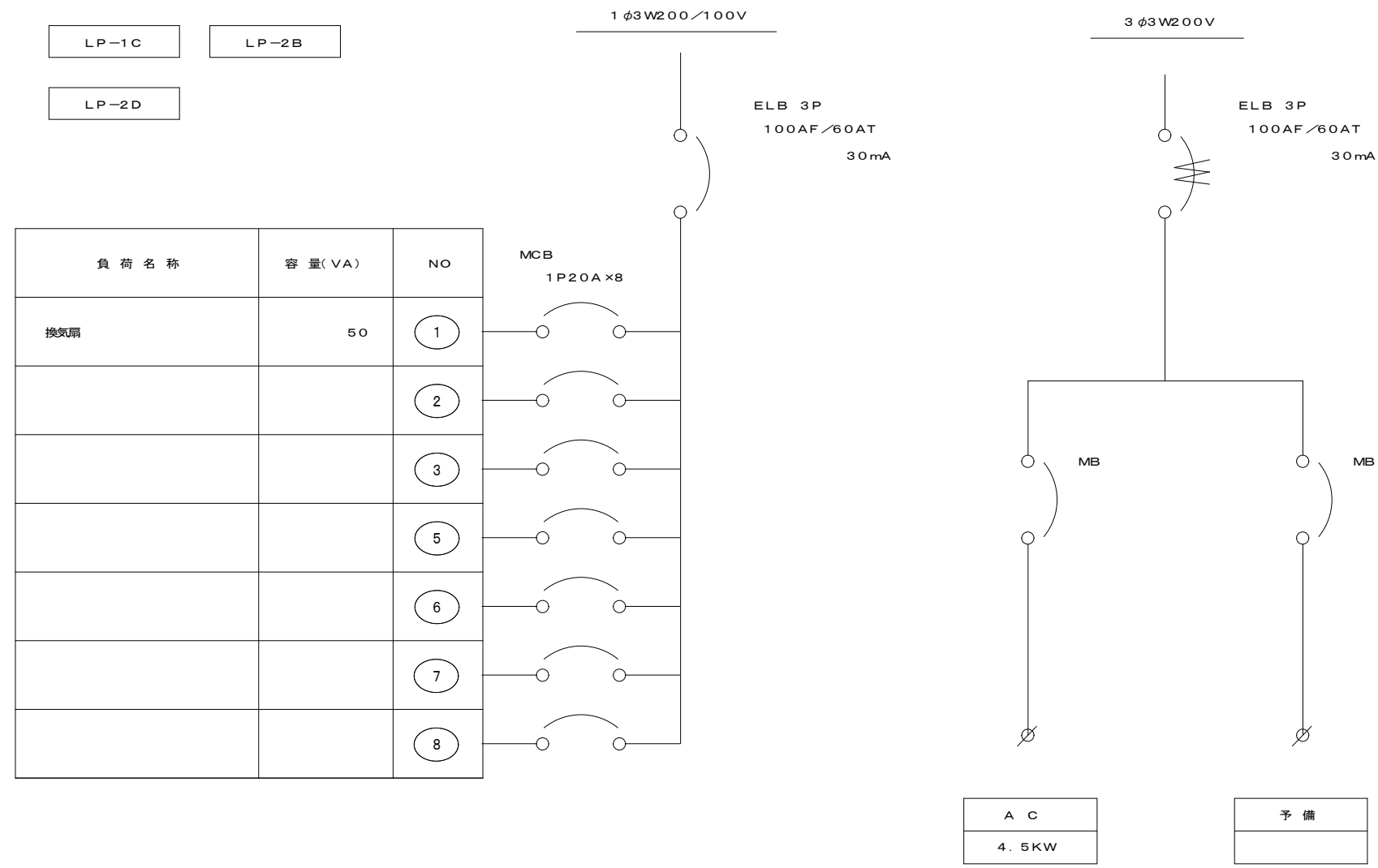
テナント 用動力電灯盤(A)



撤去



テナント 用動力電灯盤(B)



備考

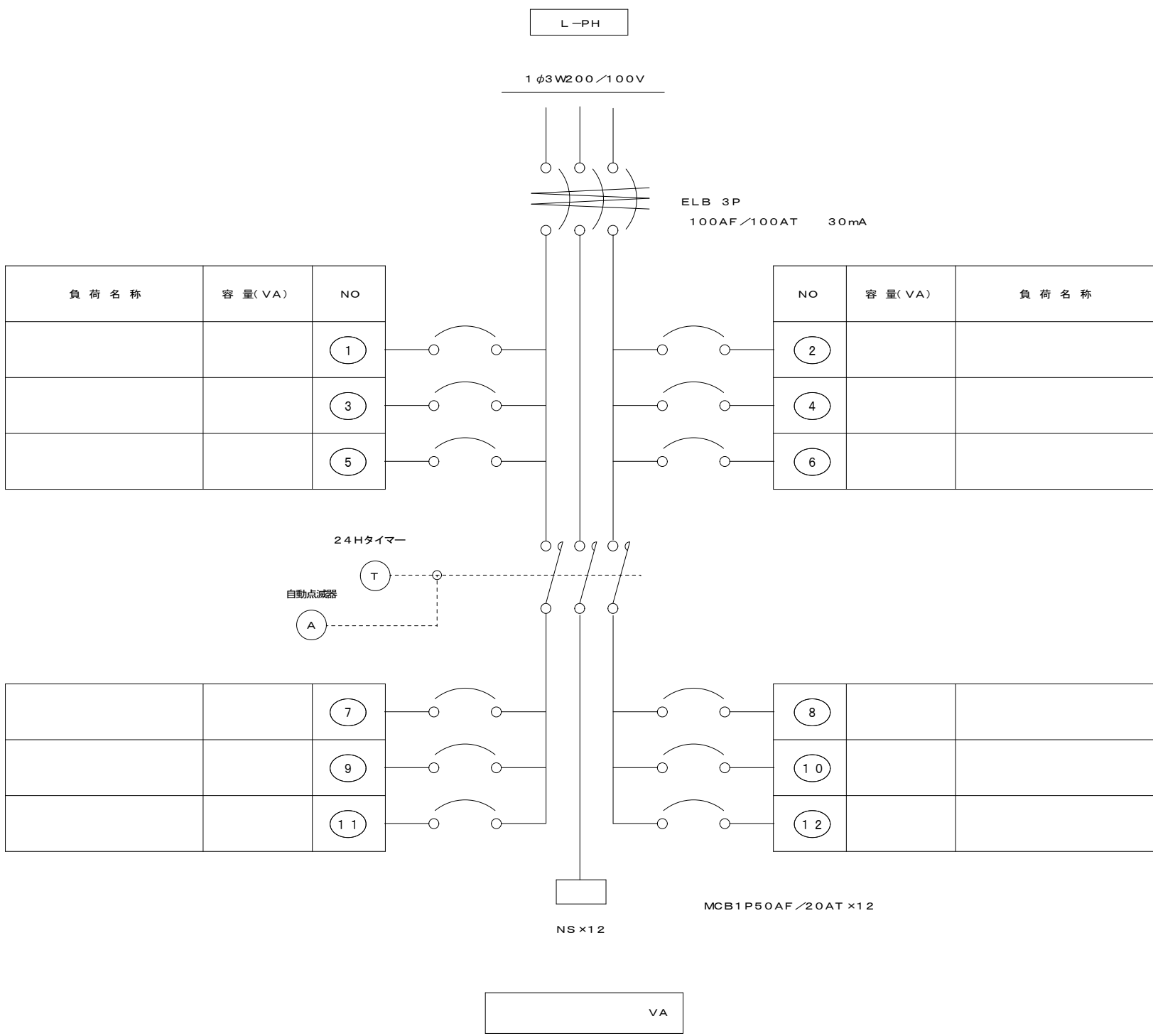
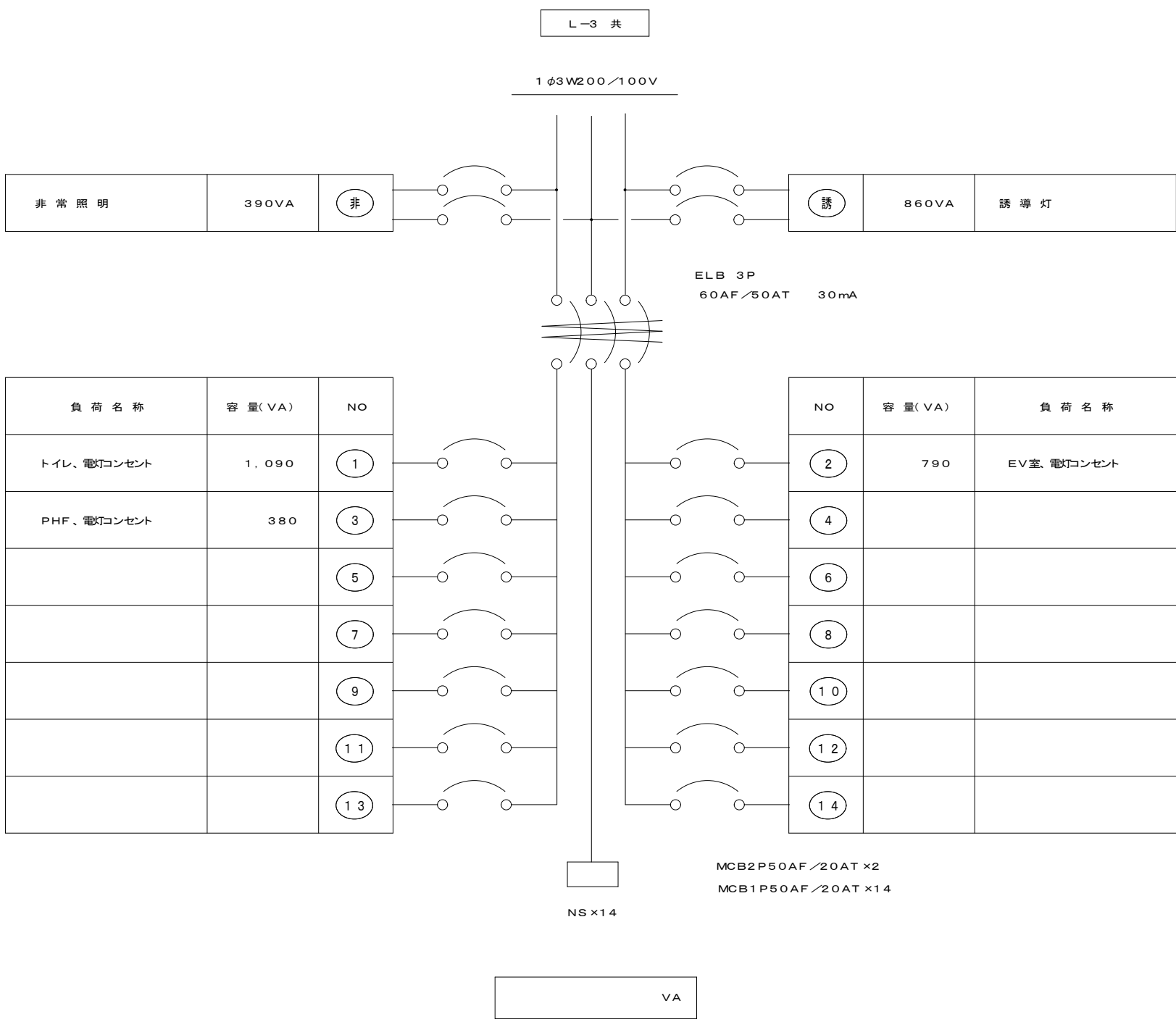
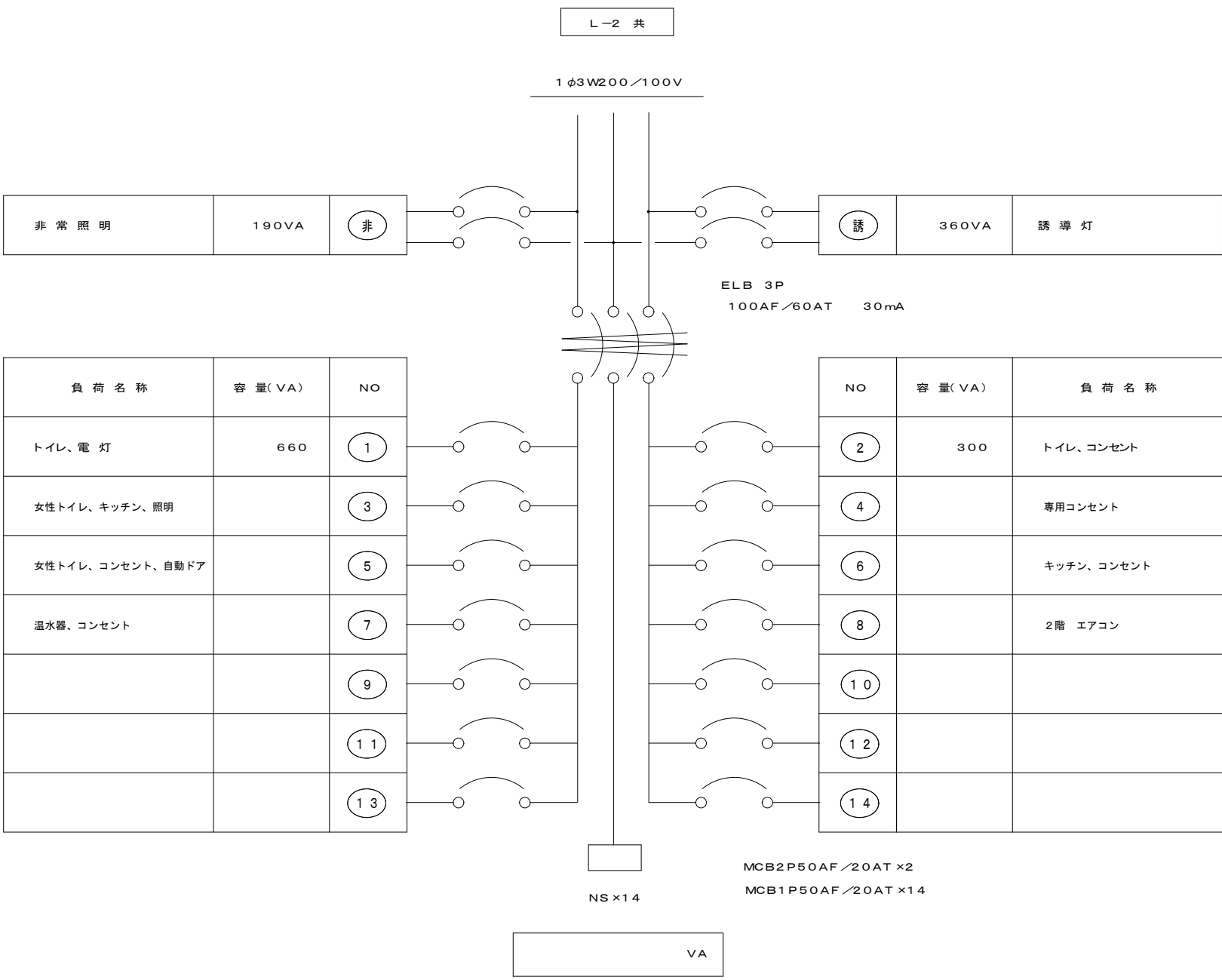
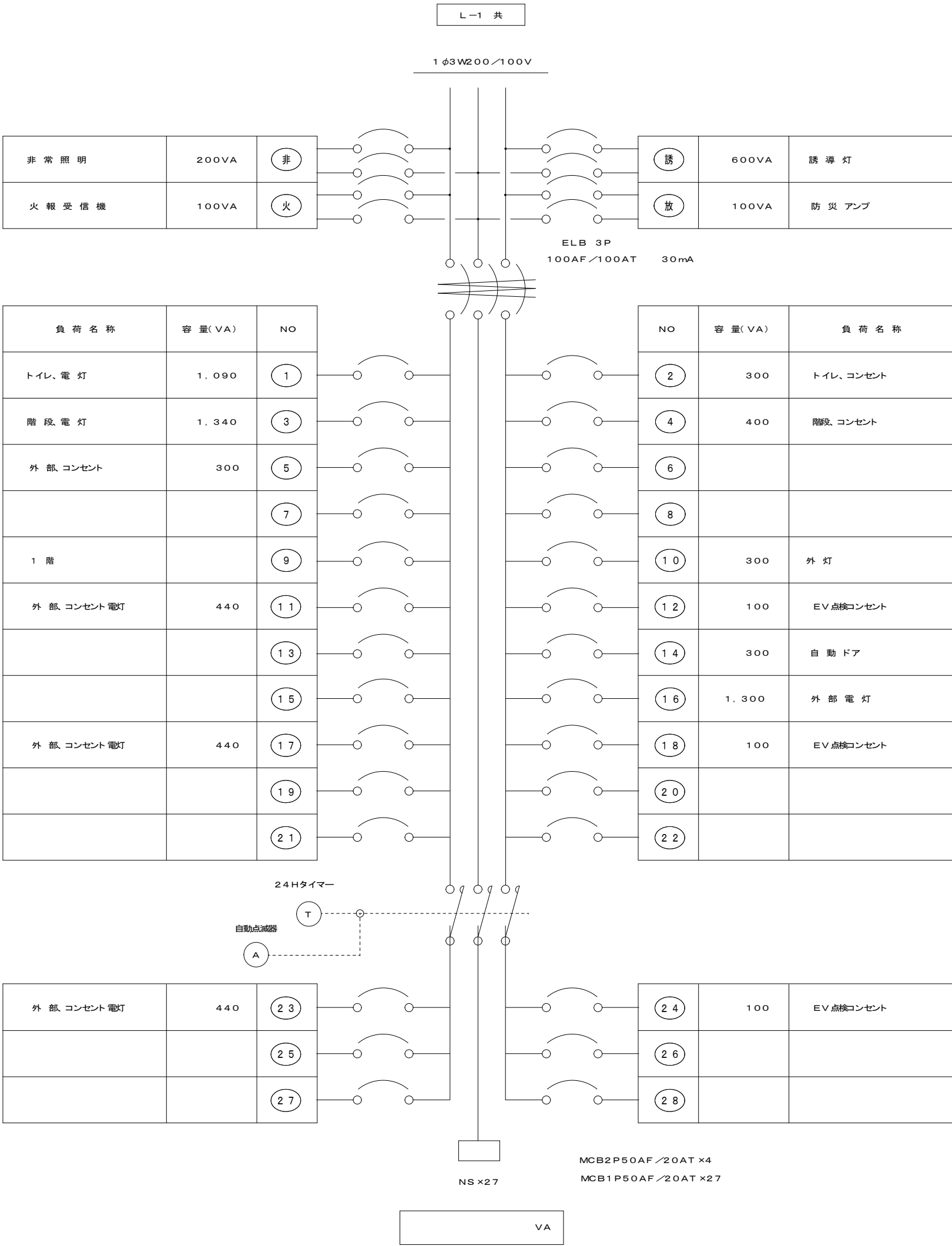
有限会社 サクライ 設計
新潟県魚沼市小出島1209番地16 (小出東町)
一級建築士事務所登録(〒)第1925号 TEL 025-792-3388・FAX 792-9990
一級建築士登録 第242222号 管理建築士 浅井 守人

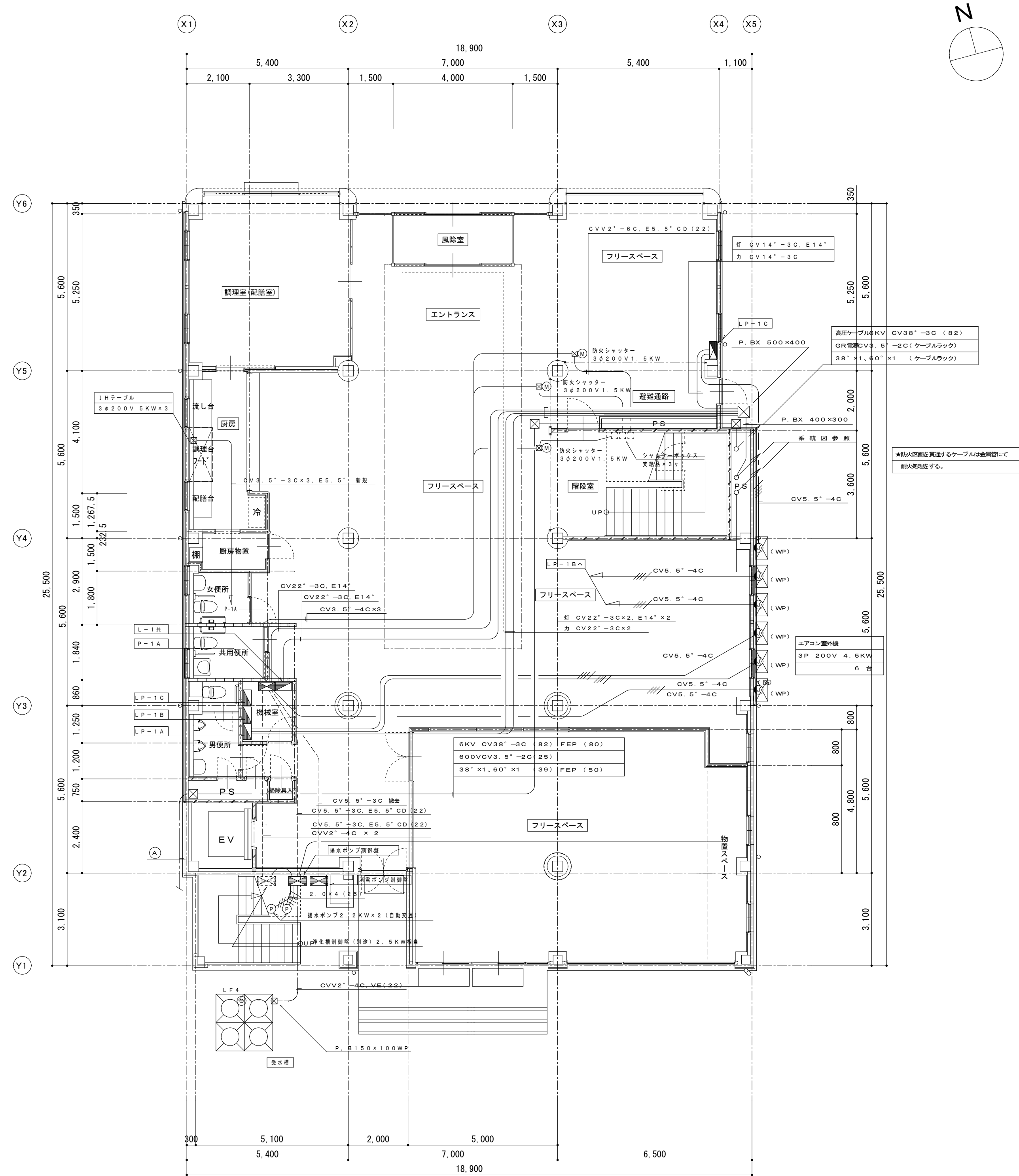
設計者等 氏名 坂 大 健 一
建築士登録番号等 一級建築士登録 第212355号

工事名称 にぎわい館(仮称)改修電気設備工事
図面名称 改修 動力盤、テナント用動力電灯盤図

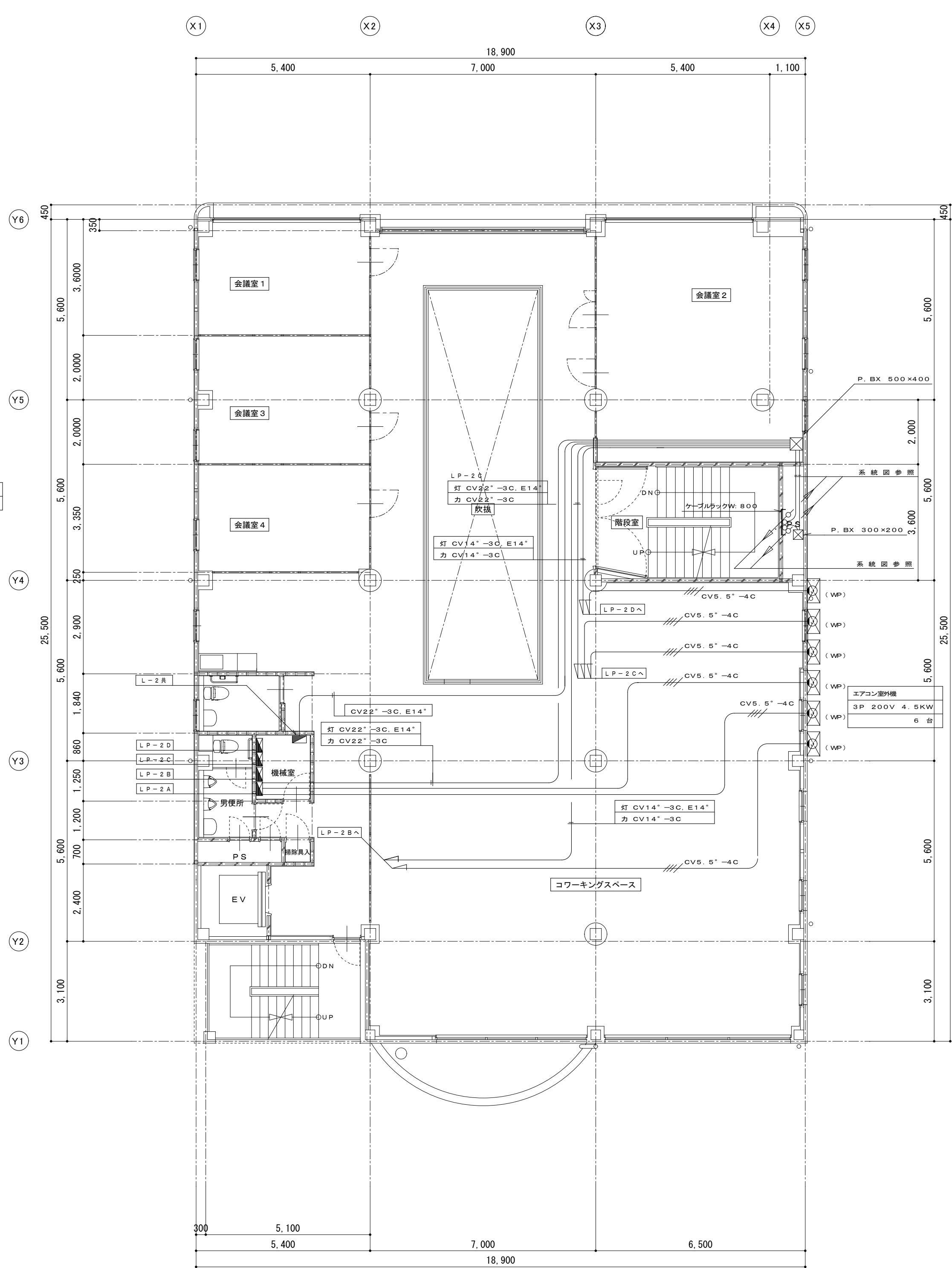
年月日 2025.01
縮尺

図面番号 E-05
意 構 電 機

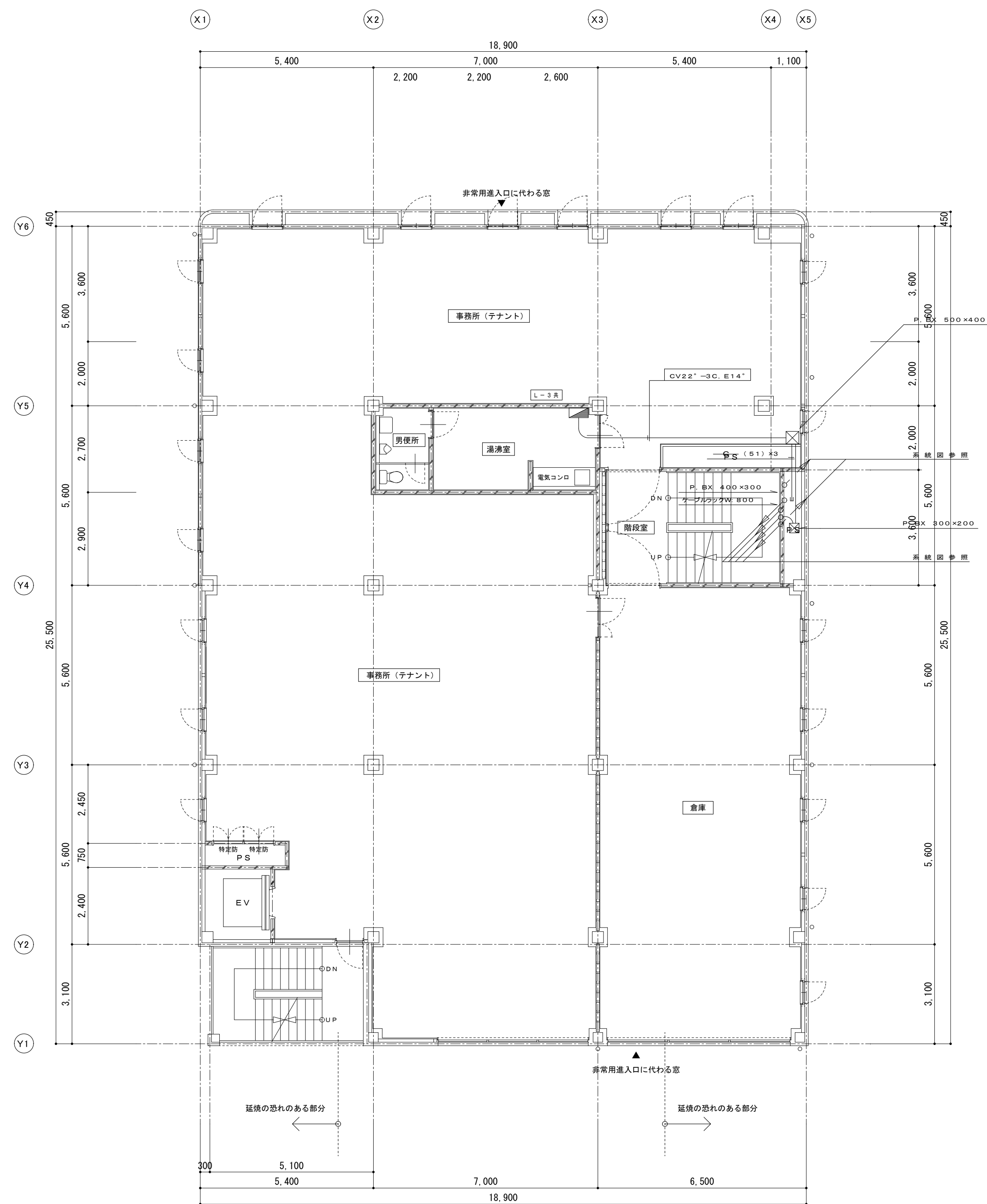




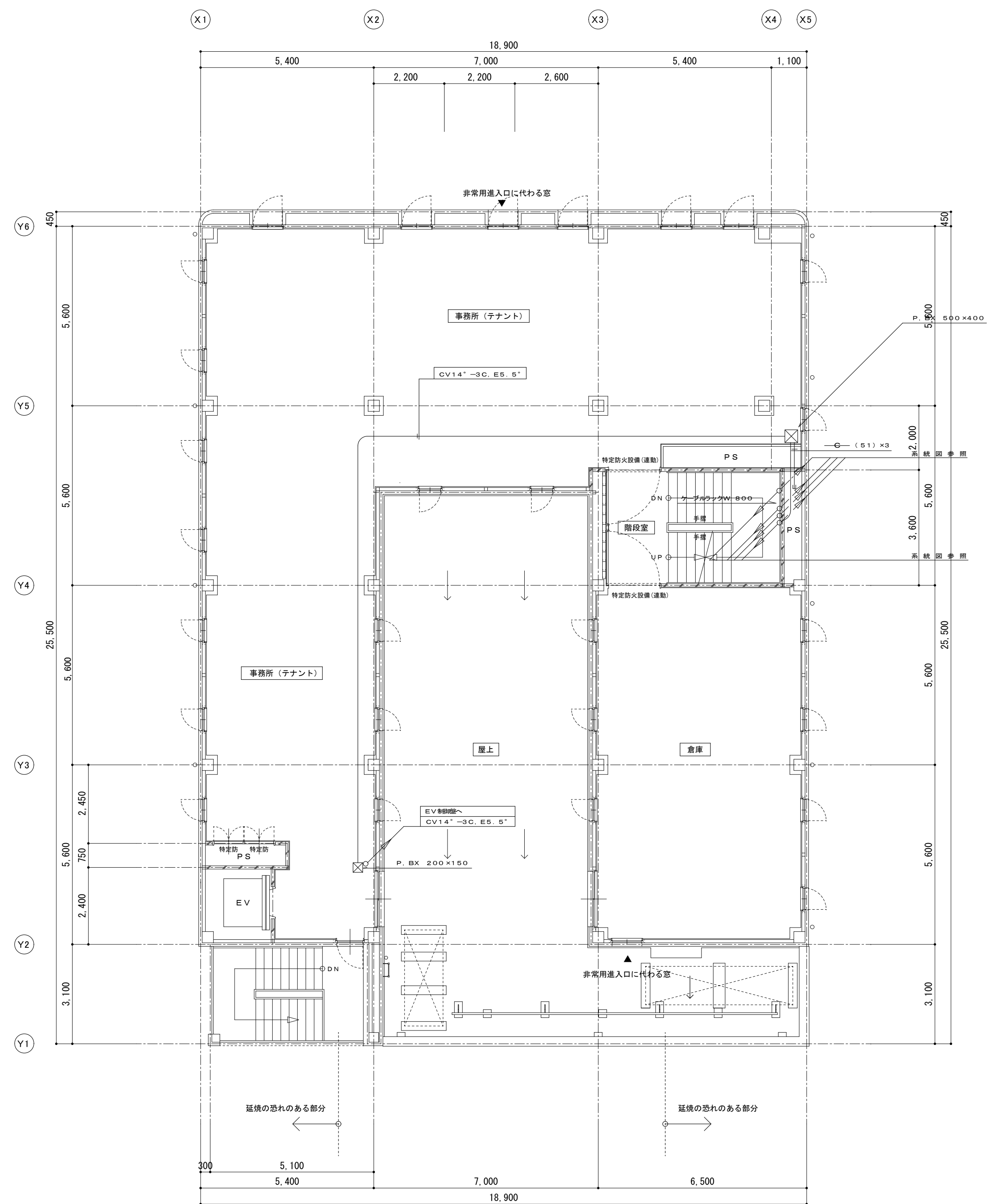
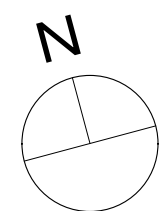
1 階平面図 S=1:100



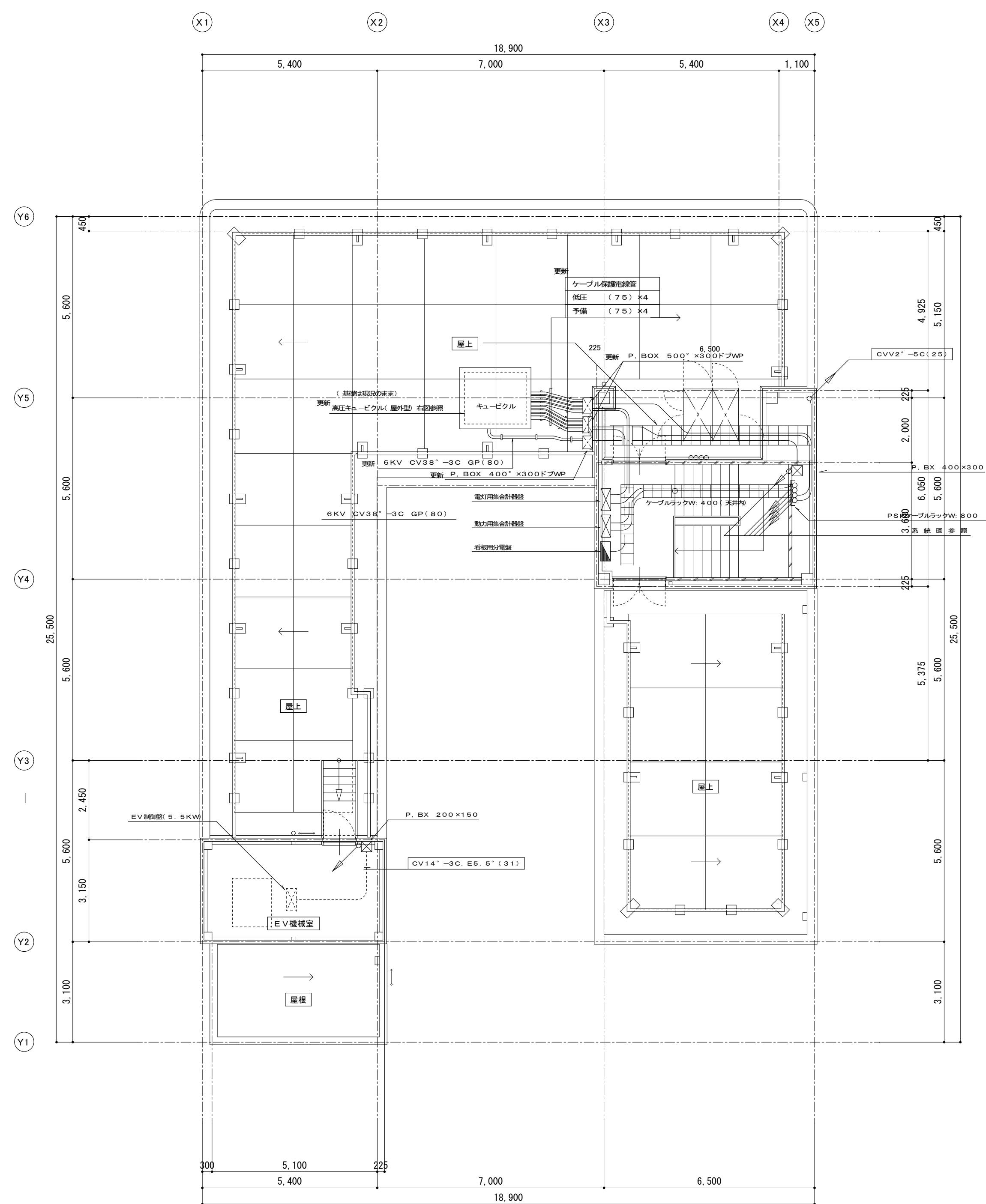
2 階平面図 S=1:100



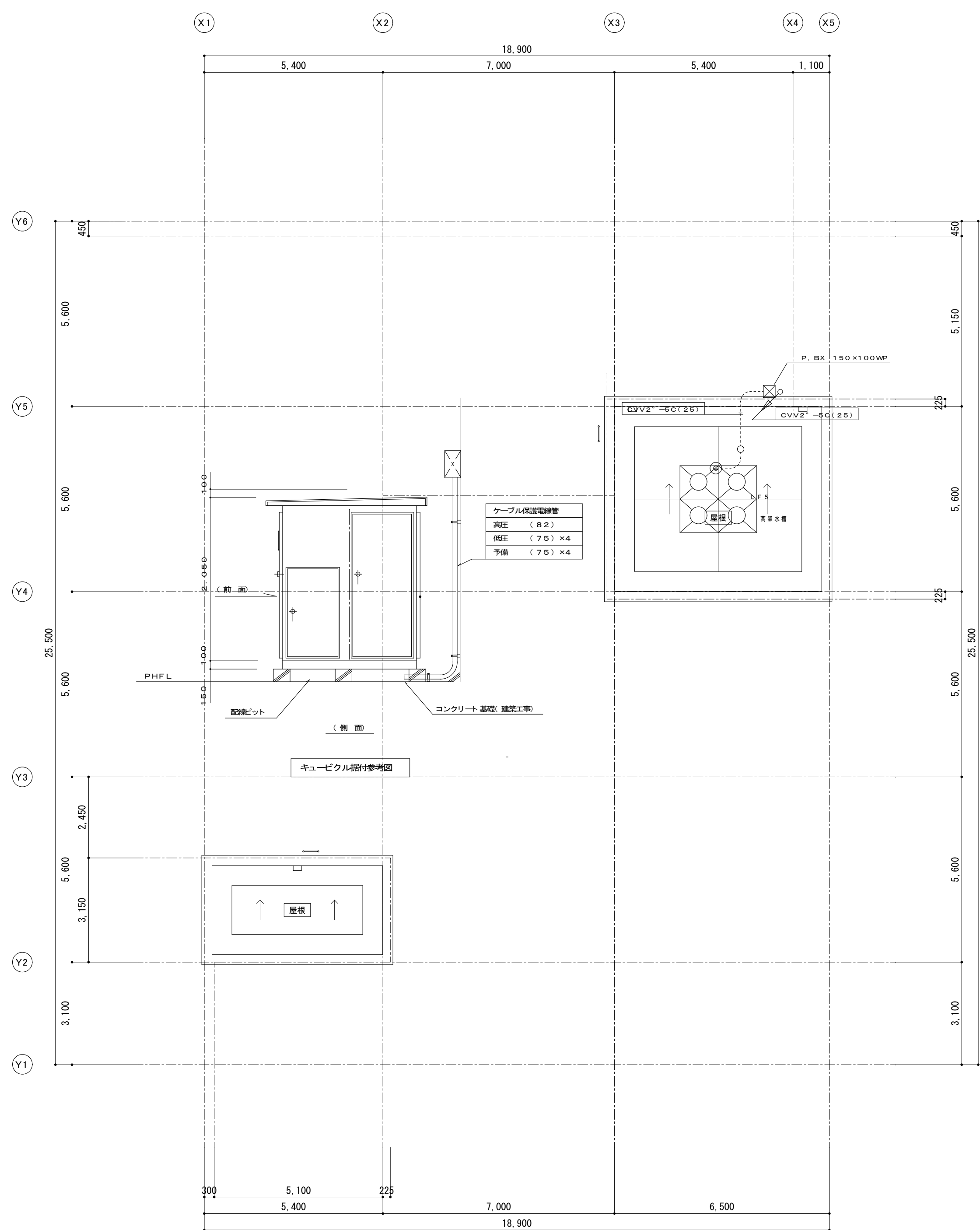
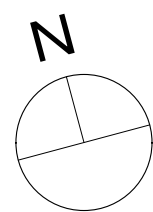
3 階平面図 S=1:100



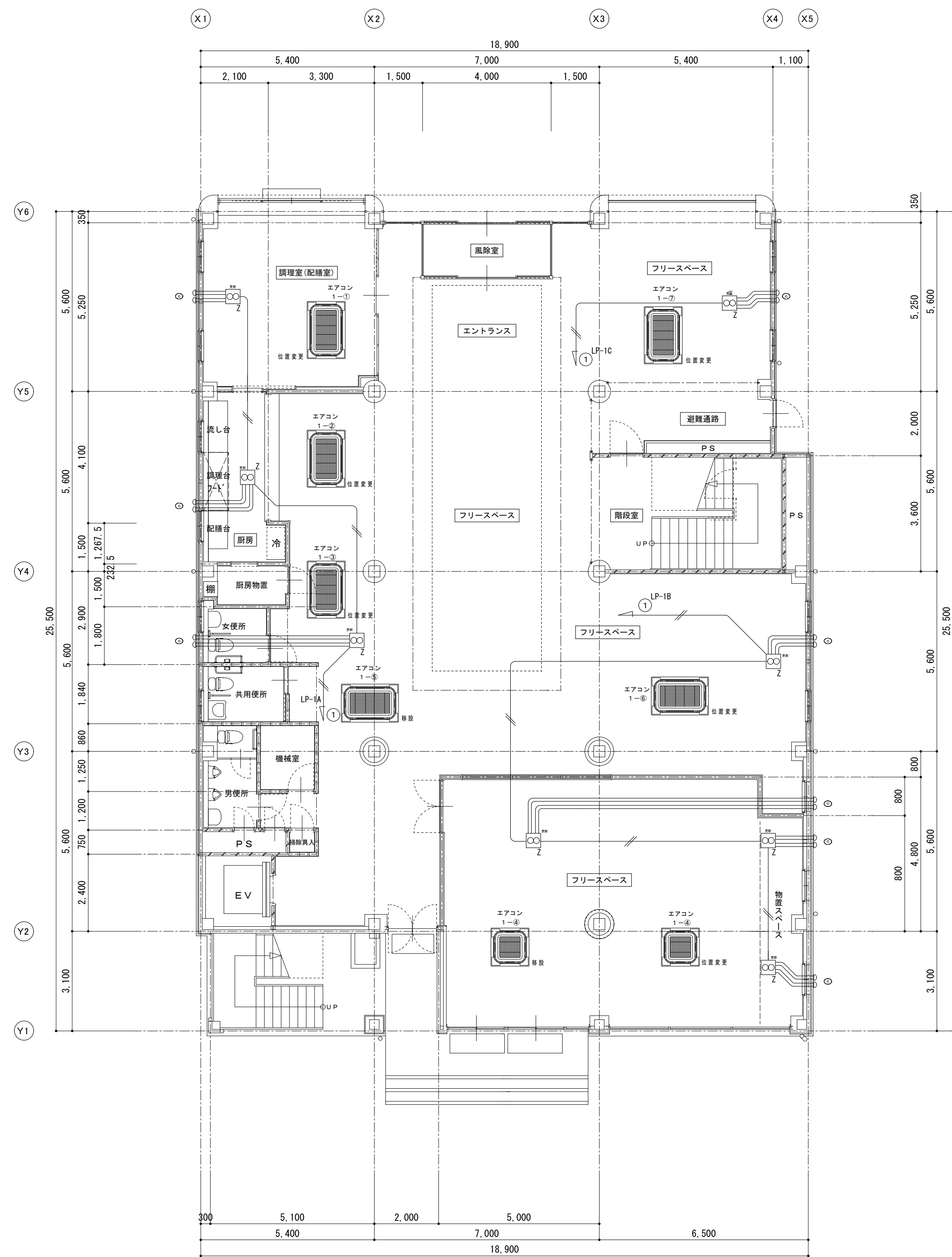
4 階平面図 S=1:100



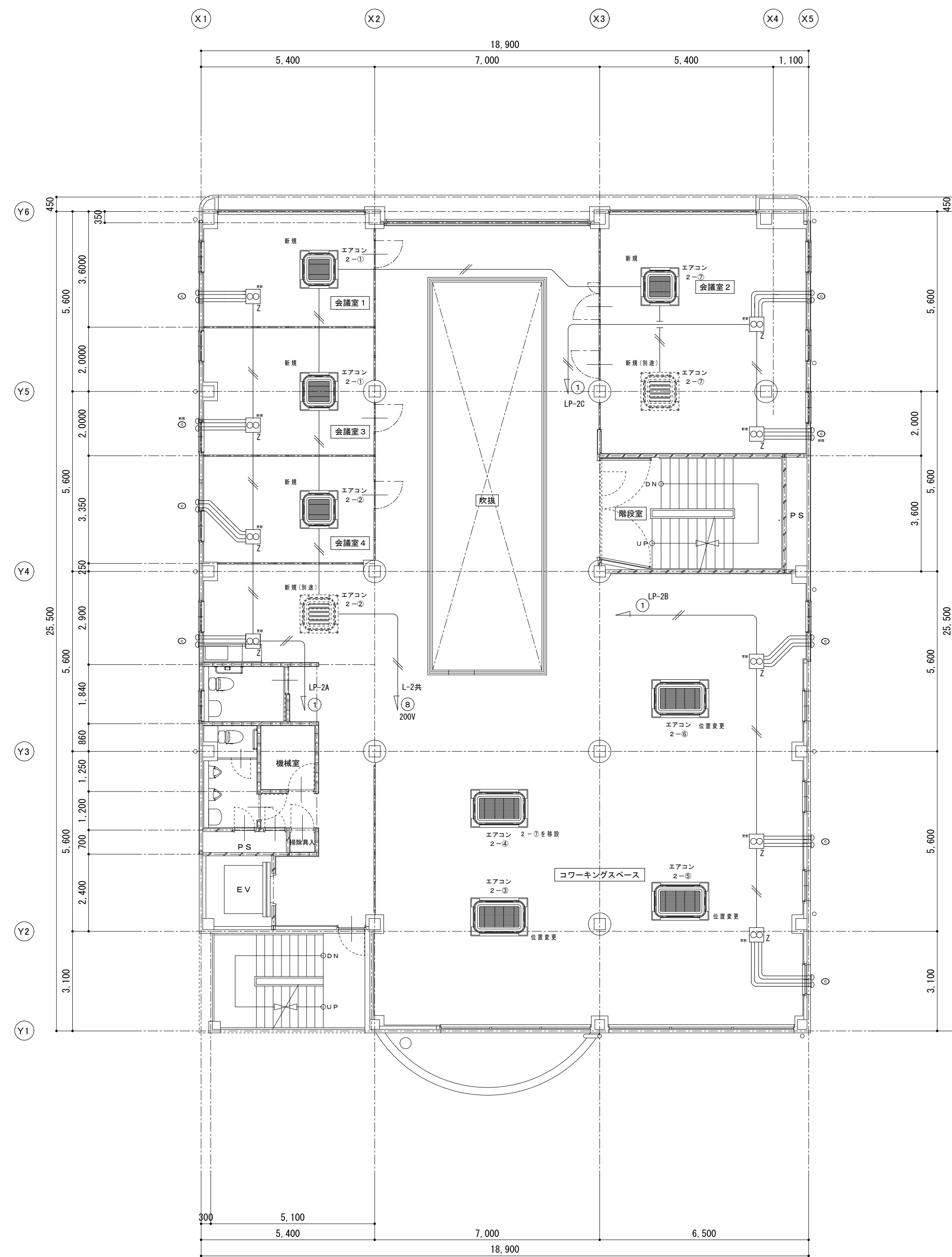
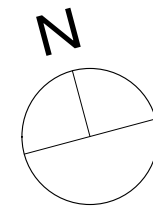
P H階平面図 S=1:100



P H屋根平面図 S=1:100



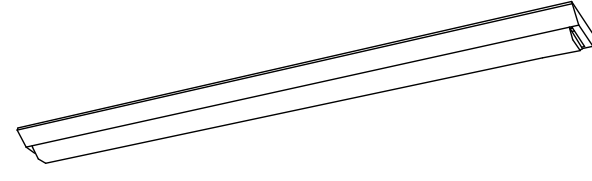
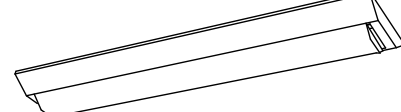
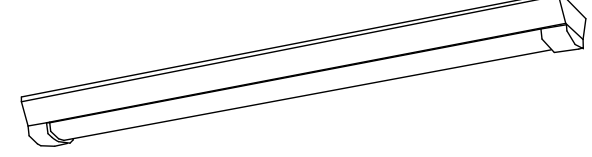
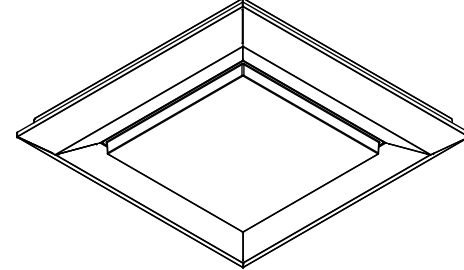
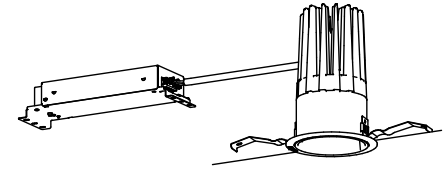
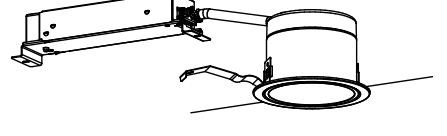
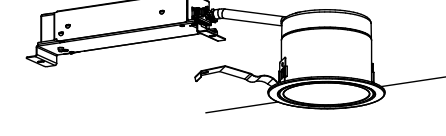
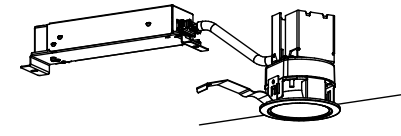
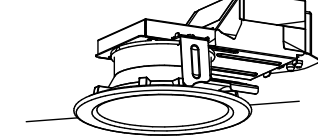
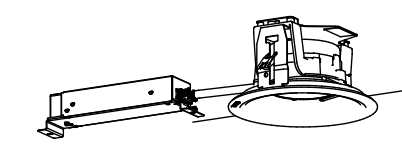

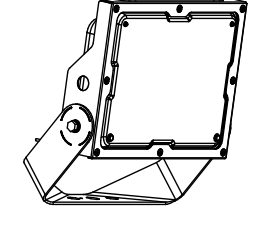

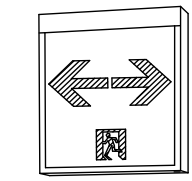
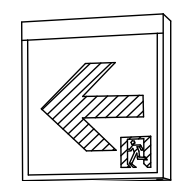
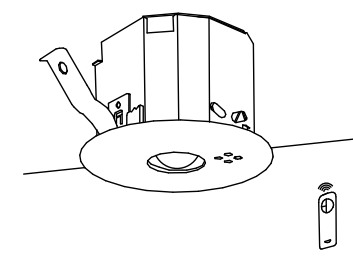
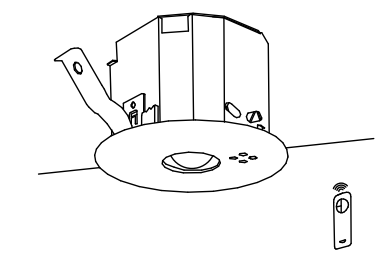
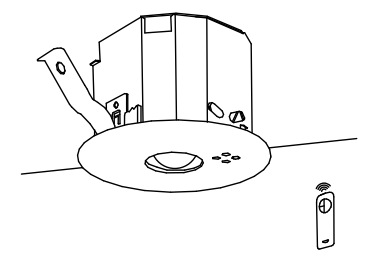
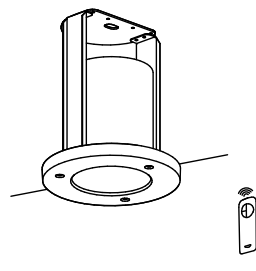
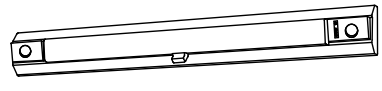
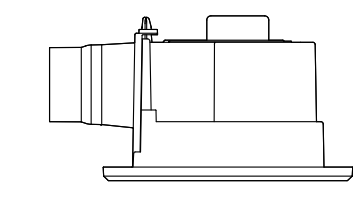
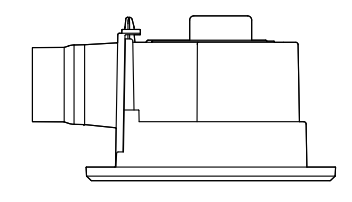
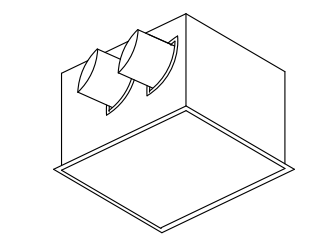
1 階平面図 S=1:100



2 階平面図 S=1:100

備考					<div>有 限 公 司 サ ク ラ イ 設 計</div> <div>新潟県魚沼市小出島1209番地16（小出東町）</div> <div>一級建築士事務所登録(特)第1925号 TEL 025-792-3386・FAX 792-9990</div> <div>一級建築士登録 第242222号 管理建築士 浅井 守 人</div>	<div>設計者等 氏名</div> <div>坂 大 健 一</div>	<div>建築士登録番号等</div> <div>一級建築士登録 第212355号</div>	<div>印</div>	<div>工事名称</div> <div>にぎわい館(仮称)改修電気設備工事</div>		<div>年月日</div> <div>2025.01</div>	<div>図面番号</div> <div>E-10</div>
	<div>図面名称</div> <div>改修 1階・2階空調設備図</div>		<div>縮尺</div> <div>1/100</div>	<div>意 図</div> <div>機 構</div>								

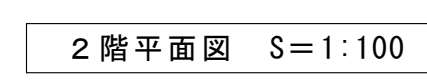
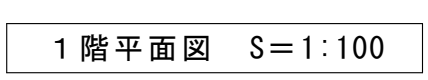
照明器具及び換気扇姿図

A 1		i Dシリーズ直付型 40形 Dスタイル W150	B		i Dシリーズ直付型 20形 Dスタイル W150	C		i Dシリーズ直付形 40形 Dスタイル 防湿型・防雨型 W150	D		LEDスクエアベースライト 直付・埋込兼用型 下面開放型 □470	E		ダウンライト 550形	F		ダウンライト 200形	G		ダウンライト 100形
A 2		i Dシリーズ直付型 40形 Dスタイル W230																		
		 <p>一般タイプ、6900lmタイプ 消費電力43、1W、定格出力型、電圧100～242V 本体：銅板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源線部はライトバー側・側面内蔵</p>			 <p>一般タイプ、800lmタイプ 消費電力6W、定格出力型、電圧100～242V 本体：銅板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源線部はライトバー側・側面内蔵</p>			 <p>一般タイプ、6800lmタイプ 消費電力43、1W、定格出力型、電圧100～242V 本体：亜鉛銅板（クロムフリー・高反射白色粉体塗装） 防湿型：防雨型ライトバー・ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） IP23防湿型、昼白色（5000K）、Ra83 電源線部はライトバー側・側面内蔵</p>			 <p>スクエア光源タイプ、一般光源ユニット、9000lmタイプ 消費電力56、3W、電圧100～242V 筒光タイプ（約100%） 本体：銅板（高反射白色粉体塗装）、枠：銅板（高反射白色粉体塗装） 点灯ユニット（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光束維持率40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83</p>			 <p>LED<ワゴン>（ひと粒）タイプ、電源ユニット内蔵、一般タイプ 5000K、Ra85、拡散タイプ 光束維持時間：60000時間（光束維持率80%） 器具光束：5100lm、消費電力：39、4W、電圧：100～242V 反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 反射板（下部）：アルミ（ホワイトつや消し仕上） 枠：銅板（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴φ100</p>			 <p>LED内蔵<ワゴン>（ひと粒）タイプ、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ 5000K、Ra85、拡散タイプ 光源達光角30度、光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 器具光束：1990lm、消費電力：15W、電圧：100～242V 反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 反射板（下部）：アルミ（ホワイトつや消し仕上） 枠：銅板（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴φ100</p>			 <p>LED内蔵<ワゴン>（ひと粒）タイプ、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ 5000K、Ra85、拡散タイプ 光源達光角30度、光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 器具光束：990lm、消費電力：7W、電圧：100～242V 反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 反射板（下部）：アルミ（ホワイトつや消し仕上） 枠：銅板（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴φ100</p>
H		ダウンライト 100形	I		ダウンライト 60形電球1灯器具相当	J		軒下用ダウンライト 100形 リニューアルプレート	K		LEDブラケット 20形直管蛍光灯1灯器具相当	L		LED投光器 水銀灯200形相当						
		 <p>LED内蔵<ワゴン>（ひと粒）タイプ、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ 光源達光角15度、拡散タイプ 光束維持時間40000時間（光束維持率85%）、5000K、Ra85 器具光束：1050lm、消費電力：7W、電圧：100～242V 反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 反射板（下部）：銅板（ホワイトつや消し仕上） 枠：銅板（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴φ75</p>			 <p>電球色（2700K）、Ra83 器具光束450lm、消費電力4、5W、電圧100V 電源ユニット内蔵、拡散タイプ 高反射50形 枠：銅板（ホワイトつや消し） 光源寿命40000時間（光束維持率70%） 埋込穴φ100</p>			 <p>LED内蔵<ワゴン>（ひと粒）タイプ、電源ユニット内蔵、軒下用（防雨型） 5000K、Ra85、広角タイプ、一般光色タイプ、光源達光角15度 器具光束：960lm、消費電力：7W、電圧：100～242V 光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 枠：銅板（ホワイトつや消し仕上） パネル：アクリル（透明）、埋込穴：φ150</p>			 <p>昼白色（5000K）、Ra83 器具光束1100lm、消費電力12W、電圧100V 拡散タイプ、天井埋付型・壁面付型 カバー：プラスチック（乳白） 両面化粧タイプ</p>			 <p>LED内蔵、電源ユニット内蔵、防雨型・防凍型式・耐塩型、広角タイプ配光 光束φ300lm、消費電力43、3W、電圧100～242V 電球色、3000K、Ra80光束維持時間60000時間（光束維持率80%） 本体：アルミ（エディアムグレーメタリック） パネル：ポリカーボネート（透明つや消し） 保護等級IP65、耐風速60m/s</p>						
a 1		LED C級 避難口誘導灯片面型	a 2		LED B級・B.H形 避難口誘導灯両面型	a 3		LED B級・B.L形 避難口誘導灯両面型	b 1		LED非常灯専用型リモコン自己点検機能付 低天φ100	b 2		LED非常灯専用型リモコン自己点検機能付 中天φ100	b 3		LED非常灯専用型リモコン自己点検機能付 小空間φ100	b 4		LED非常灯専用型リモコン自己点検機能付 低天φ100
		 <p>LED誘導コンバウトスクエア C級 片面型/B級・B.H形 片面型 壁・天井埋付型 一般型（20分間） ニッケル水素電池 リモコン自己点検機能付</p>			 <p>LED誘導コンバウトスクエア B級・B.H形 片面型 壁・天井埋付型 一般型（20分間） ニッケル水素電池 リモコン自己点検機能付</p>			 <p>LED誘導コンバウトスクエア B級・B.L形 両面型 壁・天井埋付型 一般型（20分間） ニッケル水素電池 リモコン自己点検機能付</p>			 <p>φ100低天井用（～3m）、30分間タイプ LED内蔵、非常時・非常灯用LED点灯/常時消灯 非常灯許定番号：L A L E-004 レンズ：ガラス、カバー：銅板（クールホワイトつや消し仕上） 電圧：100～242V、蓄電池：ニッケル水素電池 点検スイッチ付、自己点検スイッチ付</p>			 <p>φ100中天井用（～6m）、30分間タイプ LED内蔵、非常時・非常灯用LED点灯/常時消灯 非常灯許定番号：L A L E-006 レンズ：ガラス、カバー：銅板（クールホワイトつや消し仕上） 電圧：100～242V、蓄電池：ニッケル水素電池 点検スイッチ付、自己点検スイッチ付</p>			 <p>φ100低天井・小空間用（～3m）、30分間タイプ LED内蔵、非常時・非常灯用LED点灯/常時消灯 非常灯許定番号：L A L E-004 レンズ：ガラス、カバー：銅板（クールホワイトつや消し仕上） 電圧：100～242V、蓄電池：ニッケル水素電池 点検スイッチ付、自己点検スイッチ付</p>			 <p>φ150低天井用（～3m）、30分間タイプ LED内蔵、非常時・非常灯用LED点灯/常時消灯 非常灯許定番号：L A L E-007 レンズ：ガラス、パネル：銅板（クールホワイトつや消し仕上） 枠：アルミ（ホワイトつや消し仕上） 電圧：100～242V、蓄電池：ニッケル水素電池、点検スイッチ付</p>
c		一体型階段灯 40形										X		天井埋込型	Y		天井埋込型	Z		空腔埋込型
		 <p>ひとセンサ段踏光30分、Hf32形器具1灯相当 非常時本体起込LED点灯、非常灯許定番号：L A L E-015 本体：銅板（白色塗装）、レンズ：ガラス 常用光源ユニット（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 電圧：100～242V対応、蓄電池：ニッケル水素電池 常用光源ユニット 光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 自己点検機能付</p>												 <p>定風量タイプ 24時間換気機能付 埋込寸法：205mm角 適用バンプ：呼び径φ100mm</p>			 <p>定風量タイプ 24時間換気機能付 埋込寸法：365×520mm 適用バンプ：呼び径φ100mm</p>			 <p>天井埋込型 埋込寸法：365×520mm 適用バンプ：呼び径φ100mm 熱交換気・換気</p>

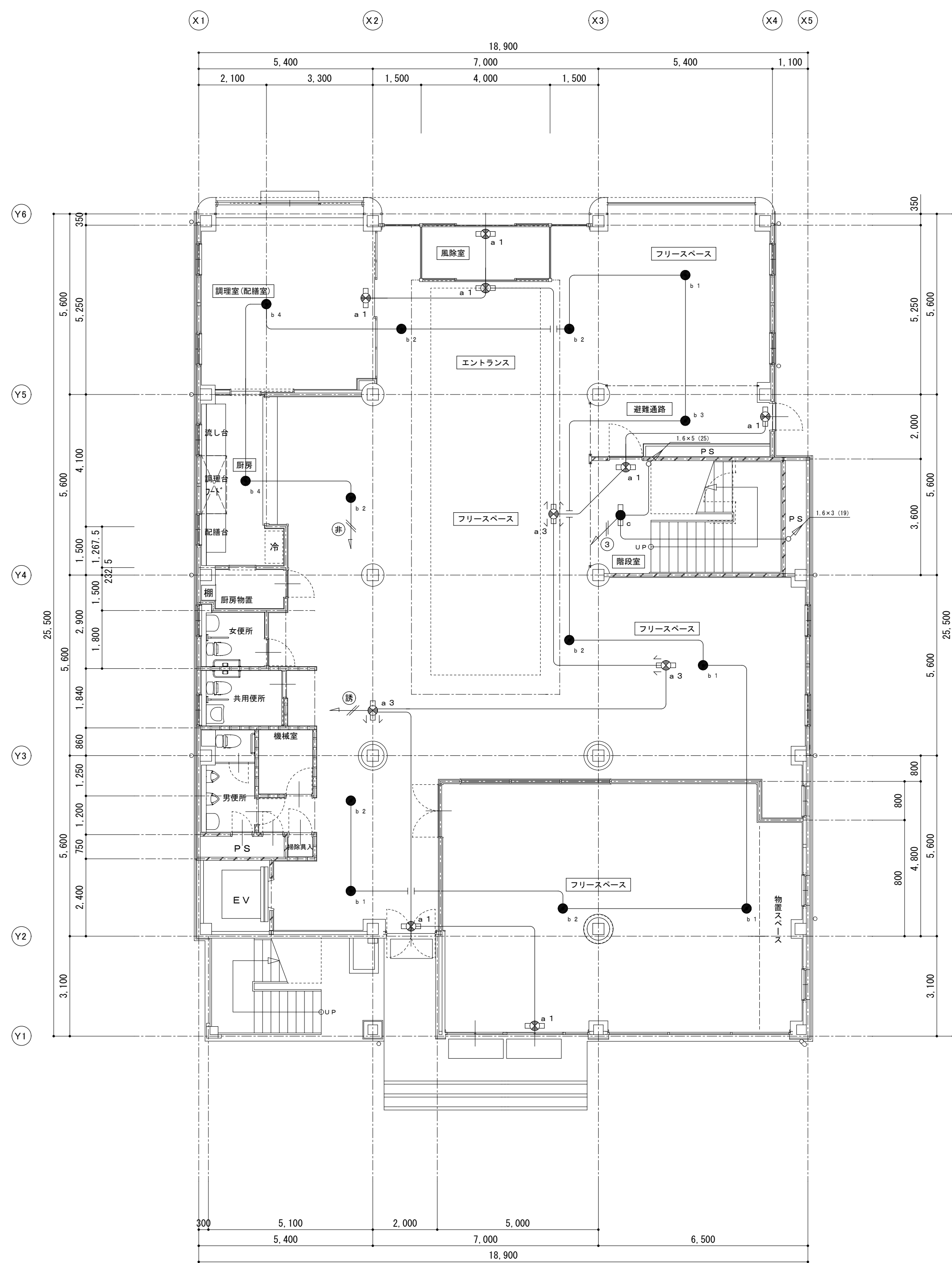
備考		

 有限会社 サ ク ラ イ 設 計
新潟県糸魚川市小出島1209番地16（小出東町）
一級建築士事務所登録（特）第1925号 TEL 025-792-3386・FAX 792-9990
一級建築士登録 第242222号 管理建築士 浅井 守 人

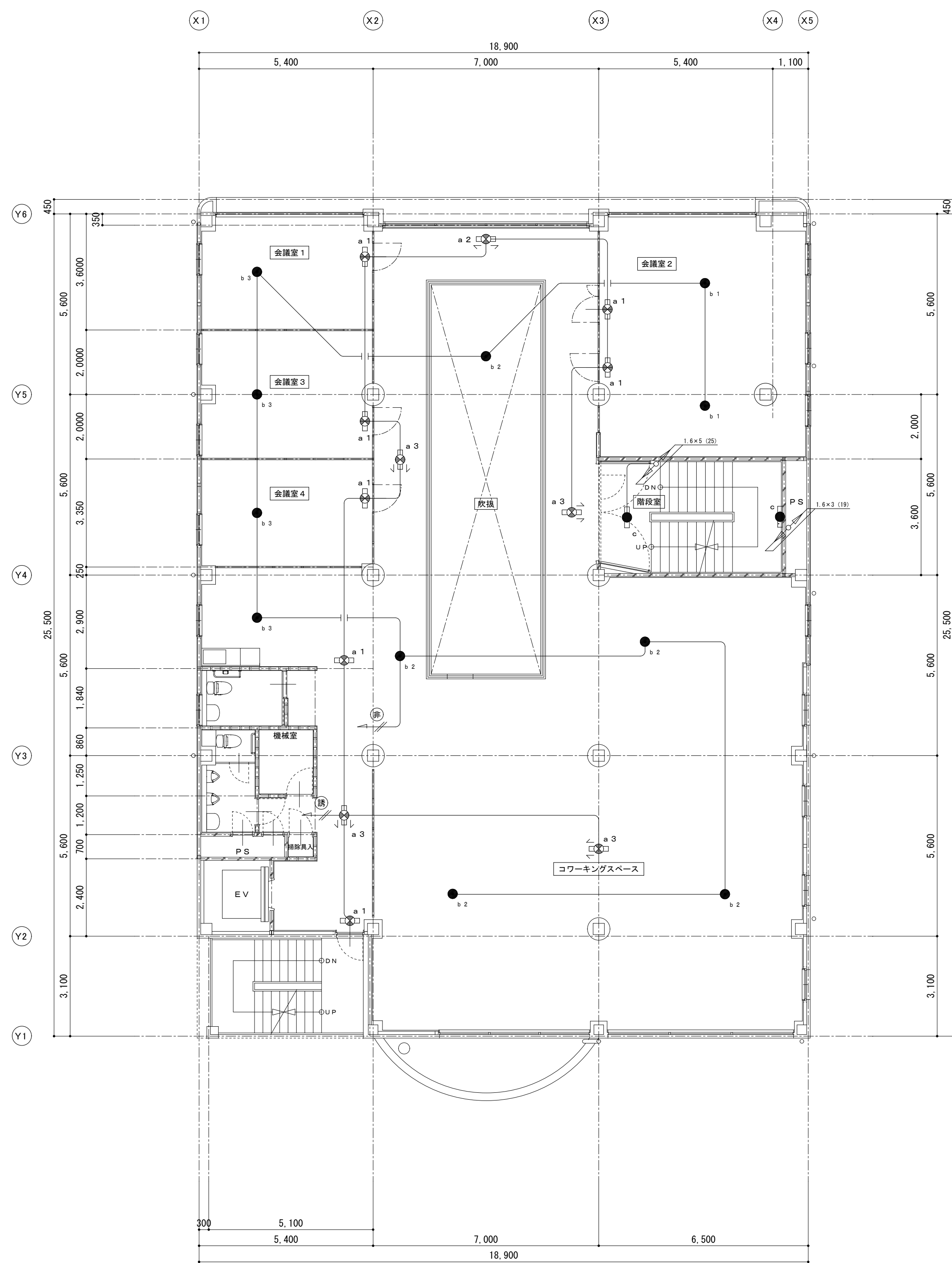
設計者等 氏名	建築士登録番号等	印	工事名称	年月日	2 0 2 5 . 0 1	図面番号	E-11
坂 大 健 一	一級建築士登録 第212355号		図面名称	縮 尺		意	電
			改修 照明器具姿図			構	機



備考		<div> 有 限 会 社 サ ク ラ イ 設 計</div> <div>新潟県魚沼市小出島1209番地16（小出東町）</div> <div>一級建築士事務所登録(特)第1925号 TEL 025-792-3586・FAX 792-9990</div> <div>一級建築士登録 第242222号 管理建築士 浅井 守 人</div>	設計者等 氏名	建築士登録番号等	印	工事名称	年月日	2025. 01	図面番号	E-12
			坂 大 健 一	一級建築士登録 第212355号		にぎわい館(仮称)改修電気設備工事			意 構 電	
							図面名称	縮尺		1/100



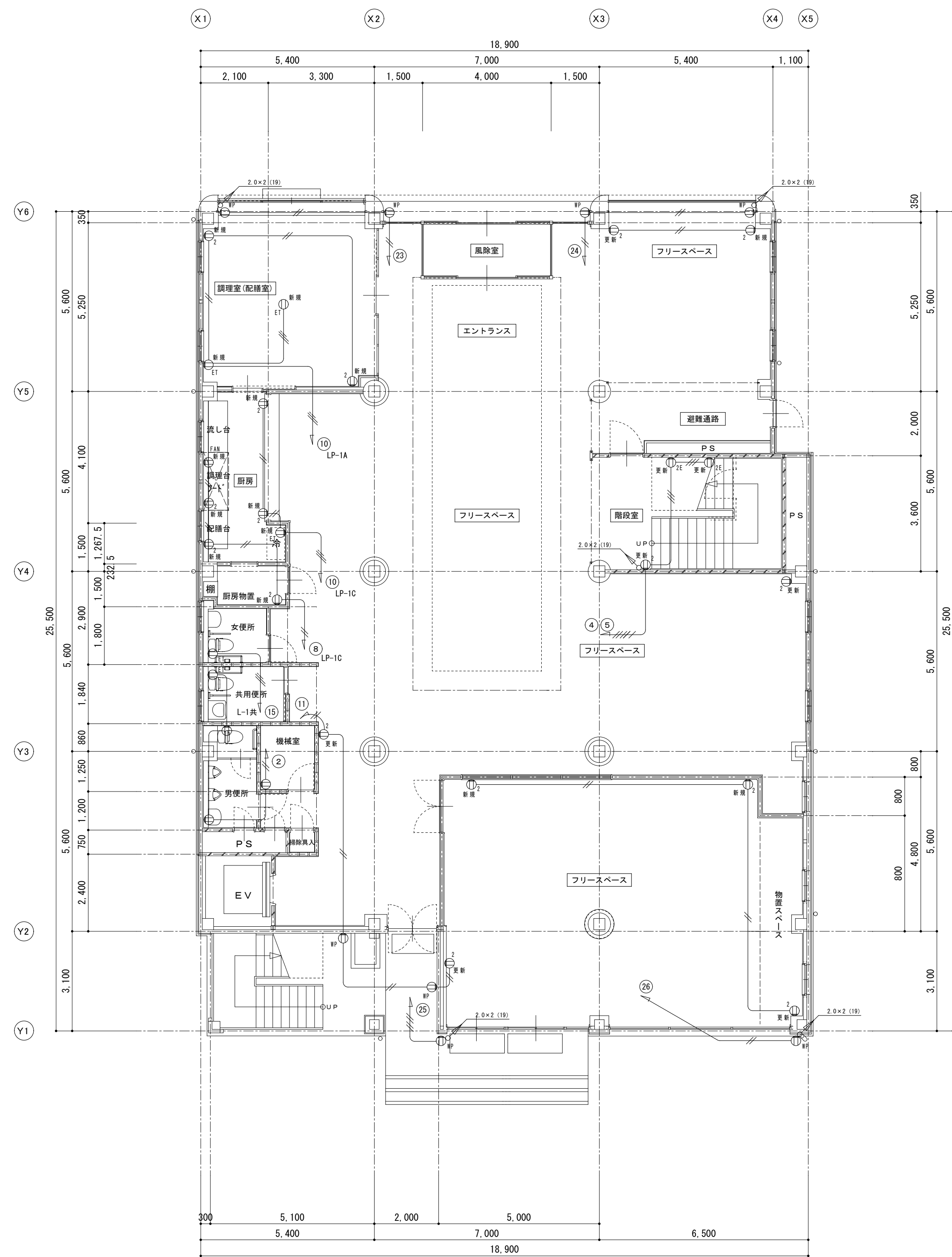
1 階平面図 S=1:100



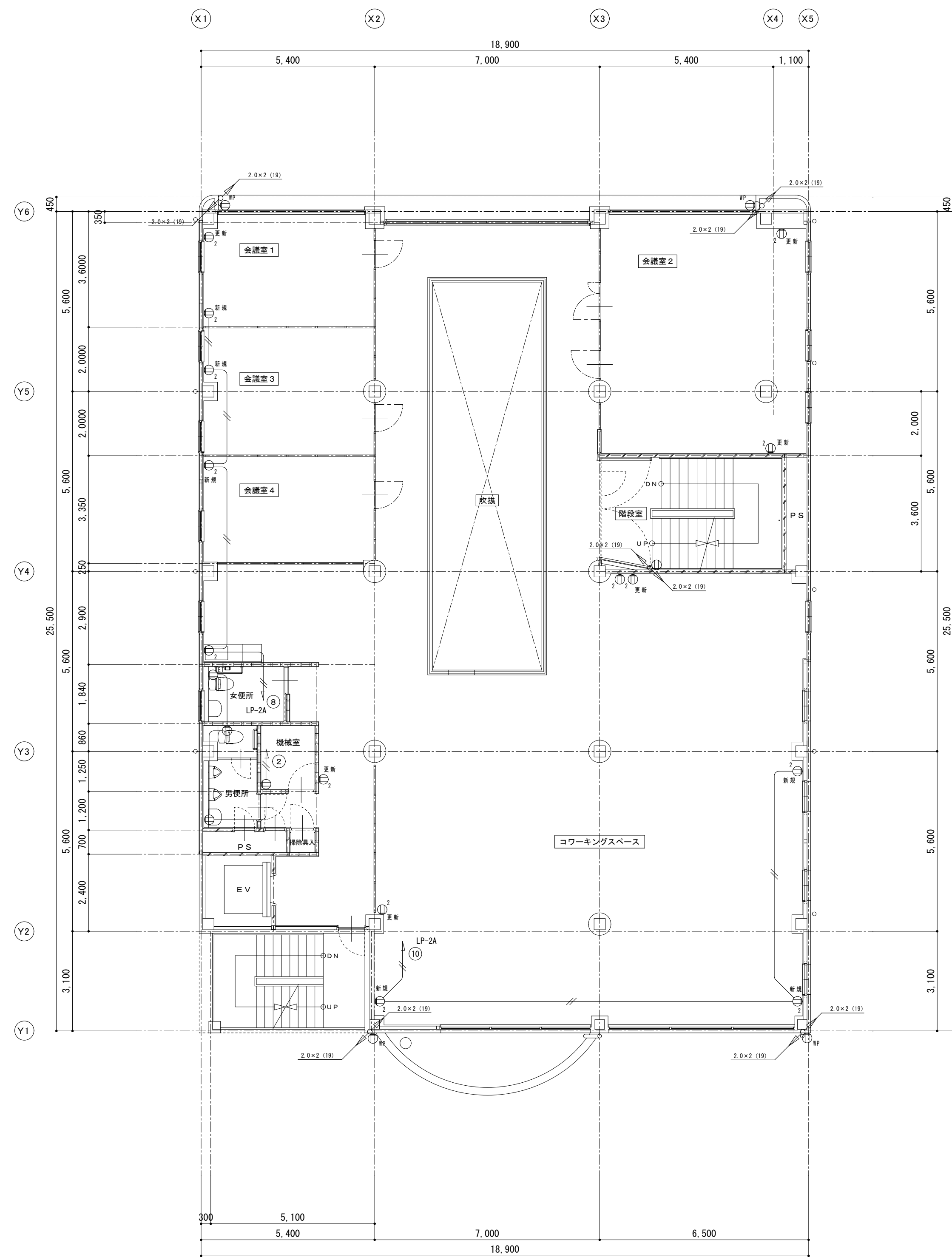
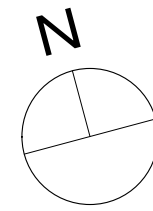
2 階平面図 S=1:100

注 記
1. 照明器具はLEDに交換する。


備考		<div>有 限 公 司 サ ク ラ イ 設 計</div> <div>新 潟 県 魚 沼 市 小 出 島 1 2 0 9 番 地 1 6 （ 小 出 東 町 ）</div> <div>一 級 建 築 士 事 務 所 登 録 (〒) 第 1 9 2 5 号 TEL 025-792-3386・FAX 792-9990</div> <div>一 級 建 築 士 登 録 第 2 4 2 2 2 号 管 理 建 築 士 浅 井 守 人</div>	設計者等 氏名	建築士登録番号等	印	工事名称	にぎわい館(仮称)改修電気設備工事	年月日	2 0 2 5 . 0 1	図面番号		
	坂 大 健 一		一級建築士登録 第212355号		図面名称	改修 1 階・2 階防災照明設備図				縮尺	1/100	意
												電
												機

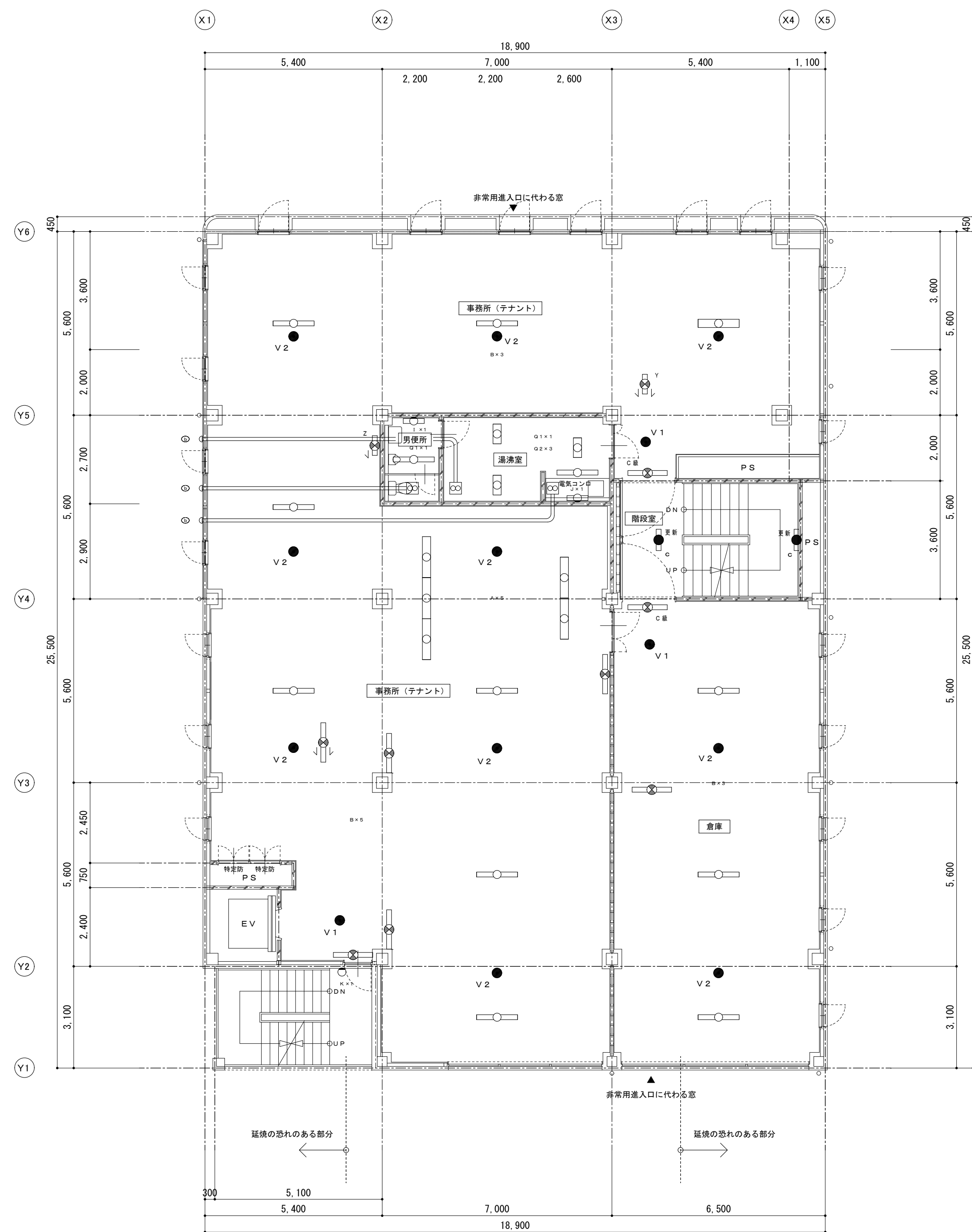


1 階平面図 S=1:100

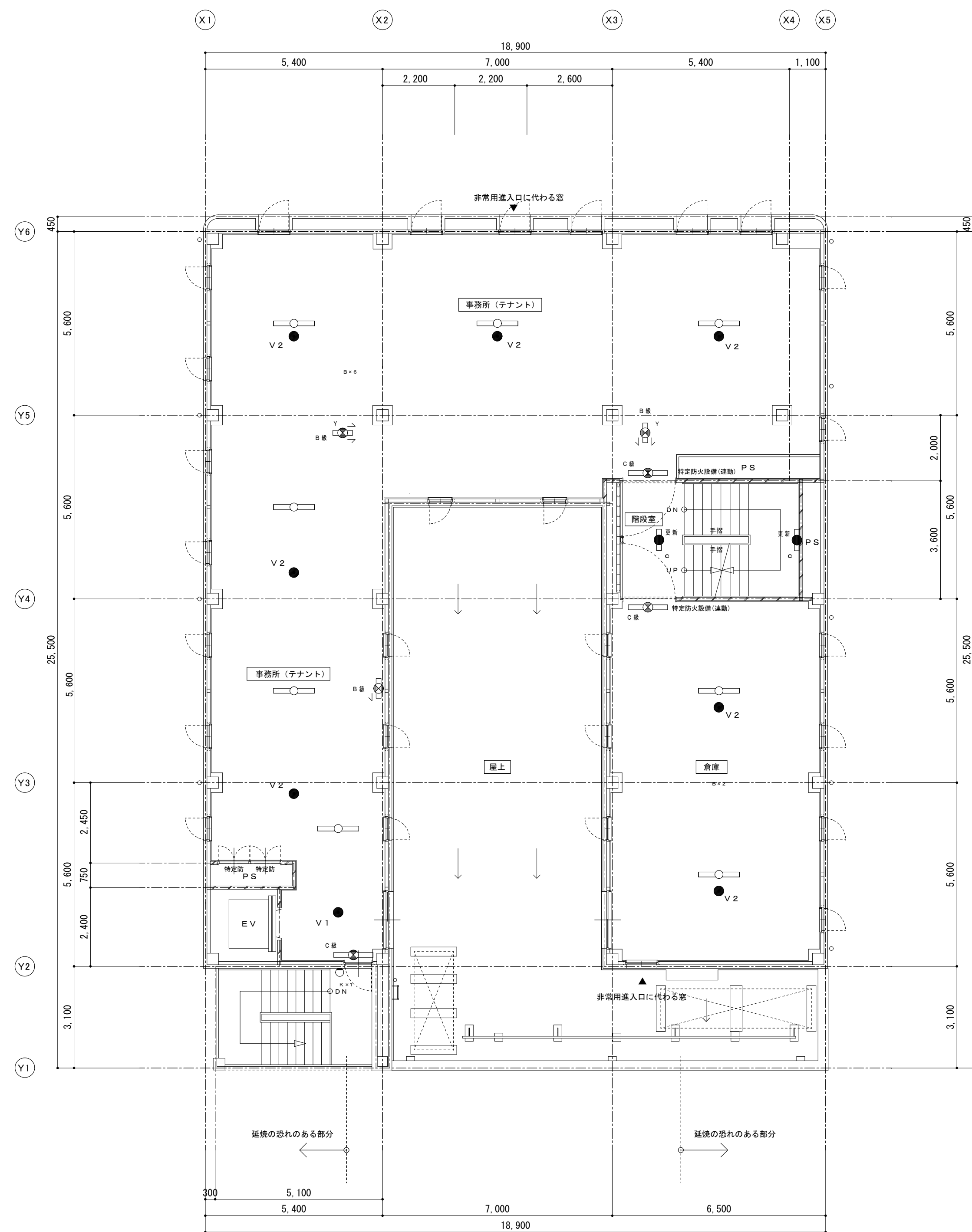


2 階平面図 S=1:100

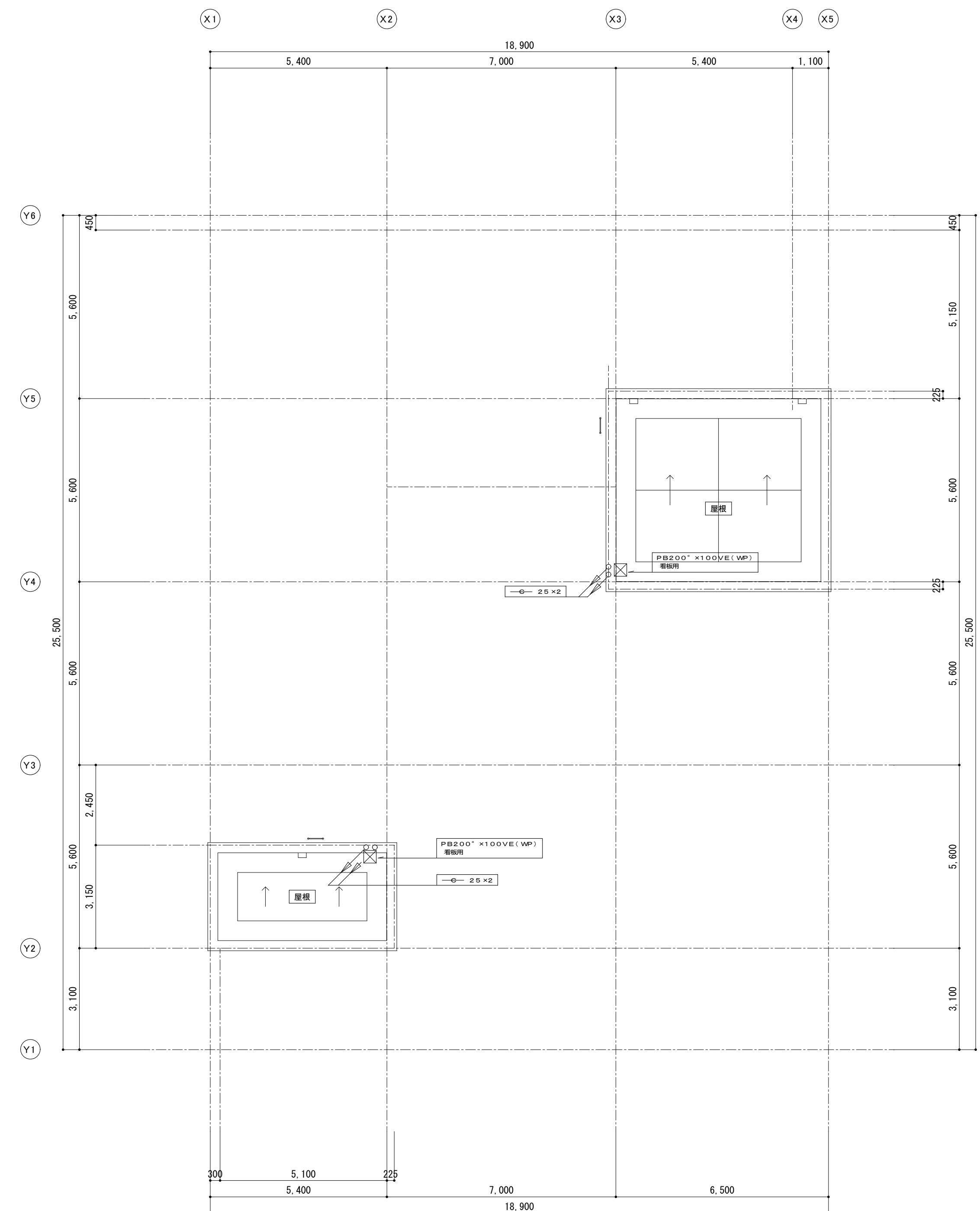
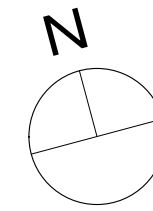
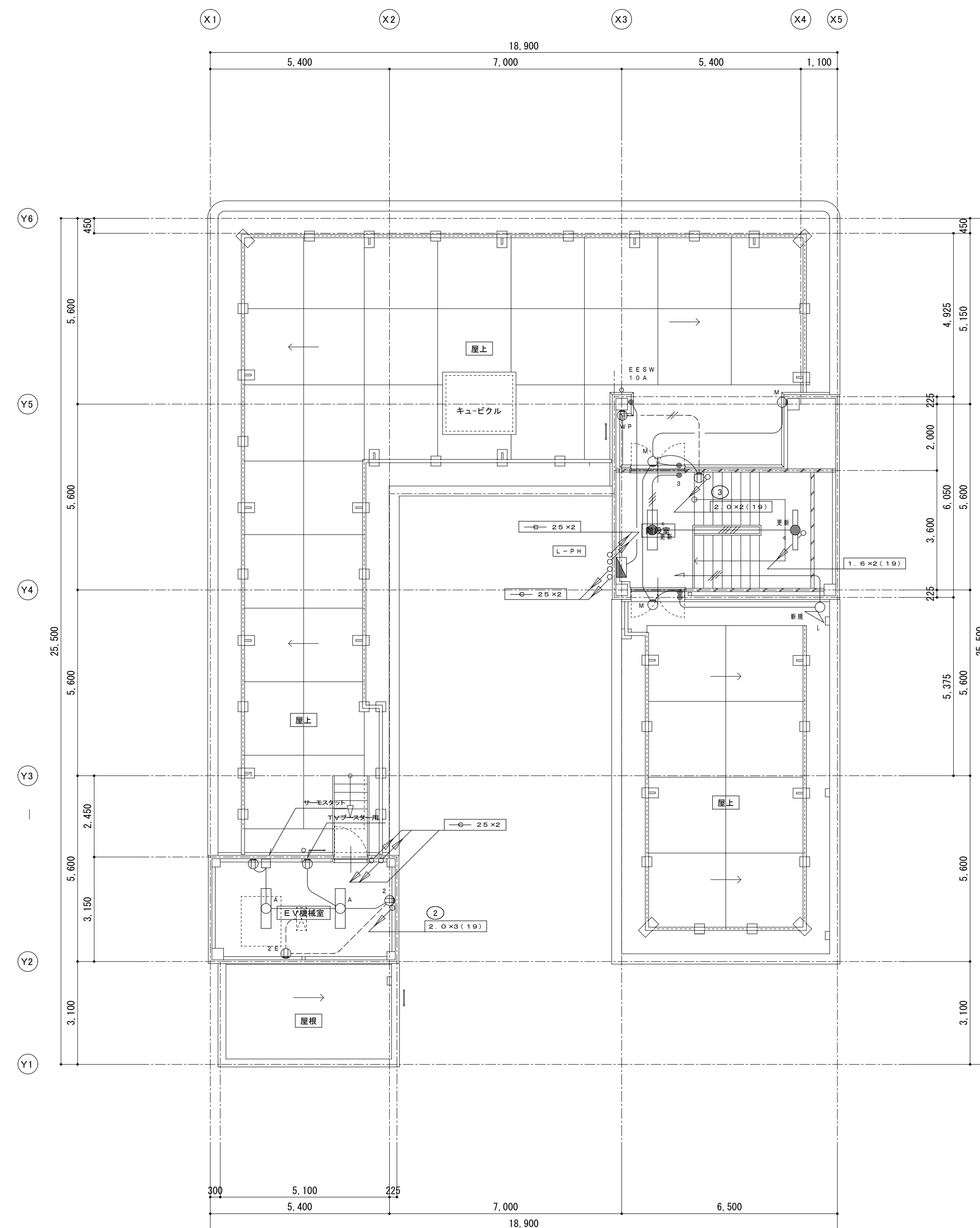
備考						 有 限 公 司 サ ク ラ イ 設 計 新潟県魚沼市小出島1209番地16（小出東町） 一級建築士事務所登録(〒)第1925号 TEL 025-792-3386・FAX 792-9990 一級建築士登録 第24222号 管理建築士 浅井 守 人	設計者等氏名 坂 大 健 一	建築士登録番号等 一級建築士登録 第212355号	印	工事名称 にぎわい館(仮称)改修電気設備工事	年月日 2025. 1	図面番号 E-14
									図面名称 改修 1 階・2 階コンセント設備図	縮 尺 1/100	意 図 機 構	



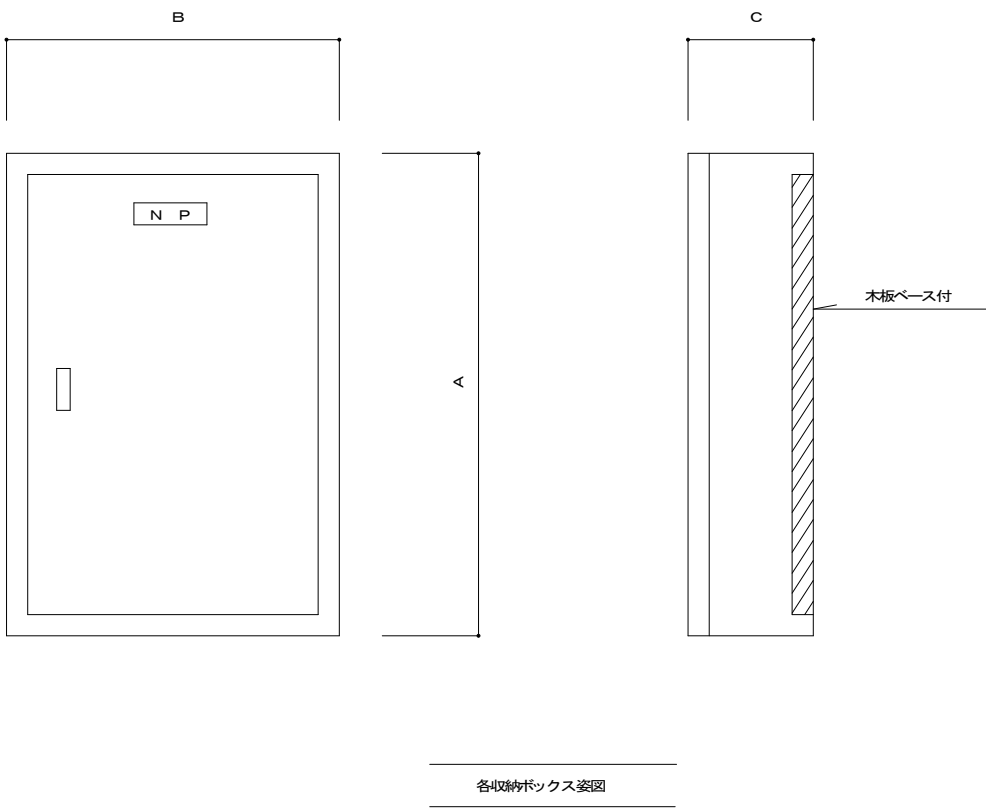
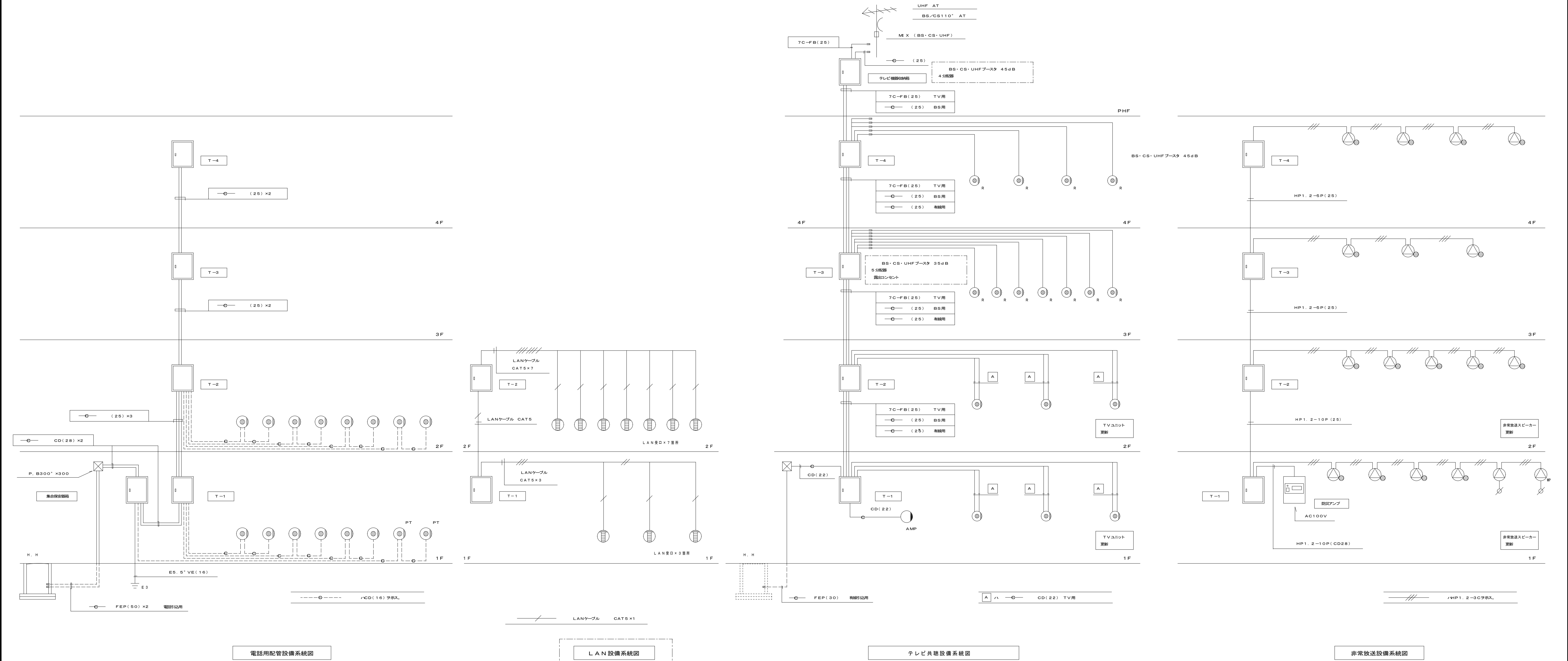
3 階平面図 S=1:100



4 階平面図 S=1:100

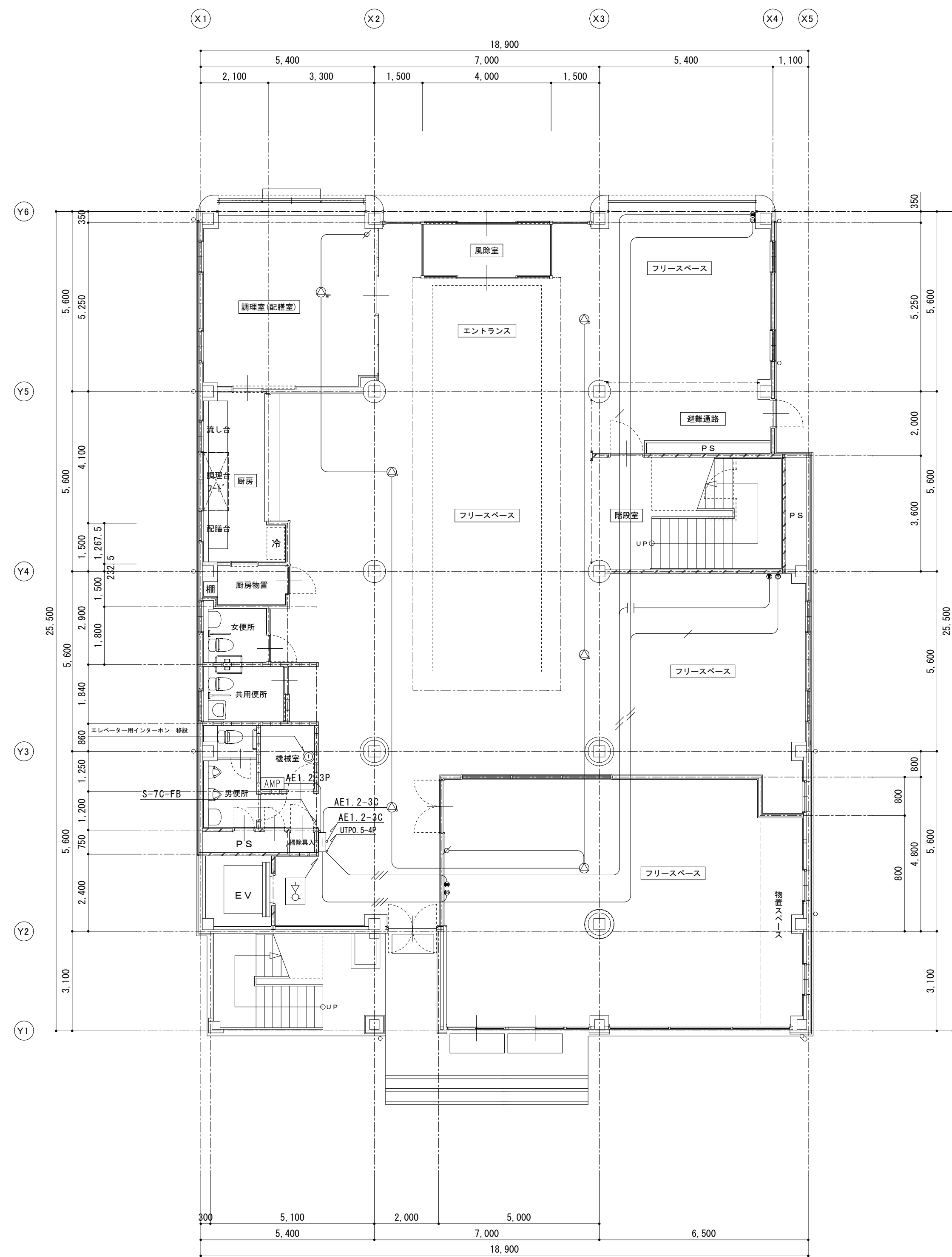


備考		有 限 会 社 サ ク ラ イ 設 計 新潟県魚沼市小出島1209番地16（小出東町） 一級建築士事務所登録(特)第1925号 TEL 025-792-3586・FAX 792-9990 一級建築士登録 第242222号 管理建築士 浅井 守 人	設計者等 氏名	建築士登録番号等	印	工事名称	年月日	2025.01	図面番号
			坂 大 健 一	一級建築士登録 第212355号		にぎわい館(仮称)改修電気設備工事			E-16
			図面名称	改修 塔屋非常火誘導灯共用部コンセント	縮 尺	1/100	意 図 機		

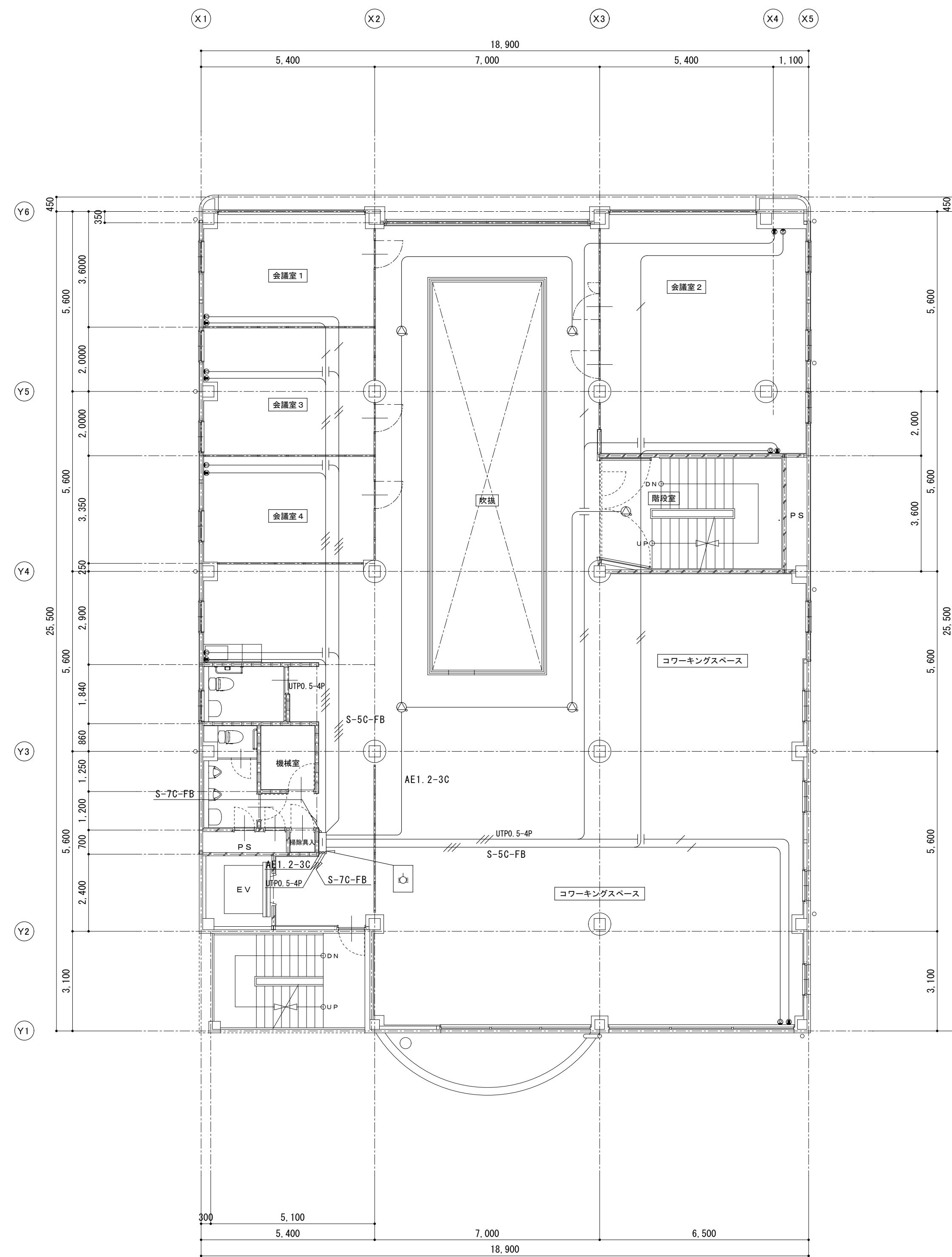
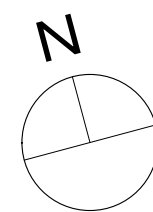


各収納ボックス仕様						
ボックス名称	A	B	C	ボックス内収納器具及びスペース		
				TV	TEL	放送
T - 1	850	500	120	2分機器	50P	5P
T - 2	850	400	120	2分機器	40P	5P
T - 3	850	400	120	2分機器	30P	5P
T - 4	750	400	120	2分機器	20P	5P
保安警報受信機	600	400	120	保安器 20P SP		
TV機器収納機	600	500	120	U、Vプースター 35dB F用コンセント		
				BSチューナー SP×2		

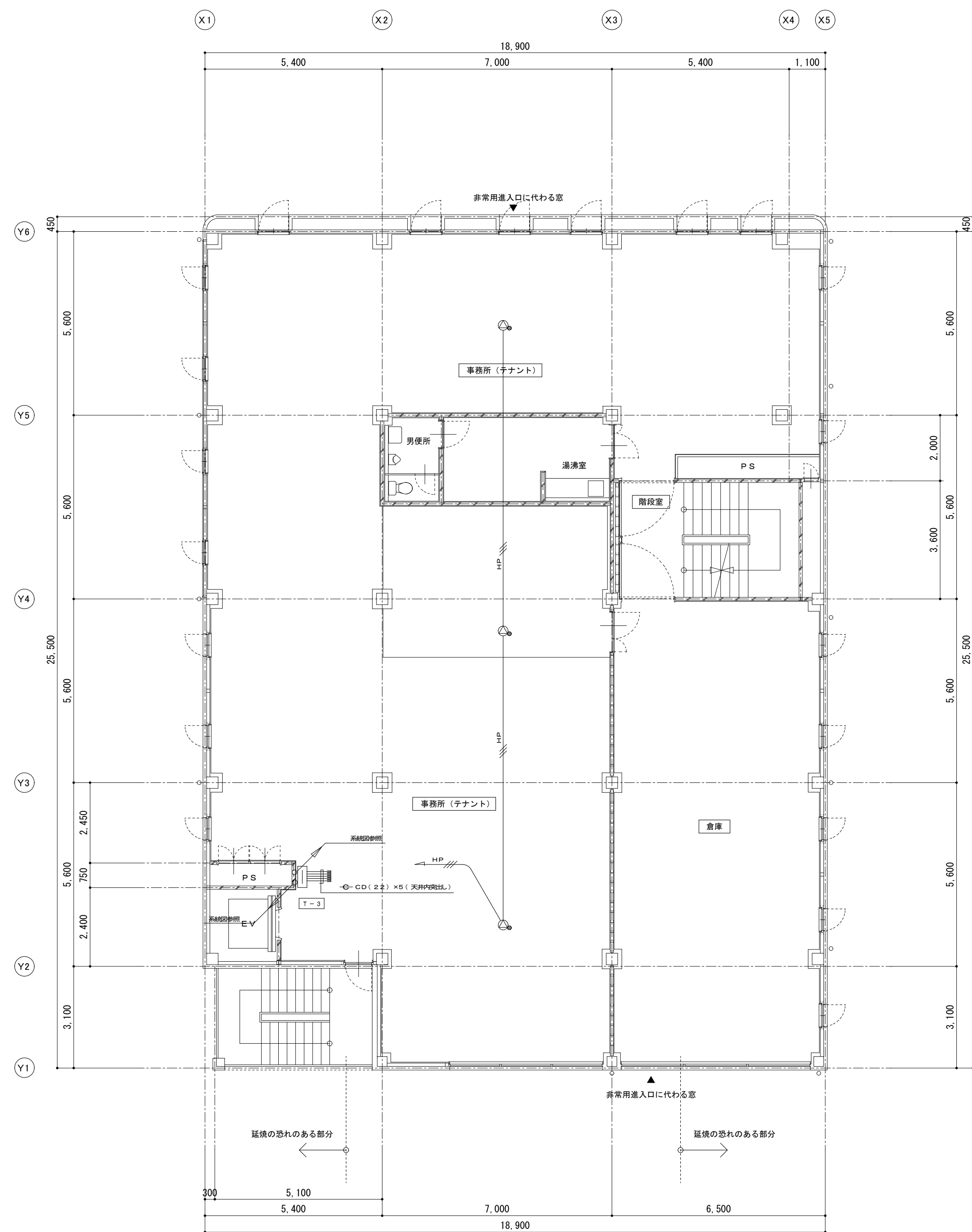
注 記	
防炎アンプ	60W 5局 + 一房型
	(東芝 AWH-605K 相当品)
	パシタリー共
	スピーカー 3W(消費電力適合品)
	(東芝 SP-556F 相当品) 埋込型
	(東芝 SP-504FA 相当品) 露出型



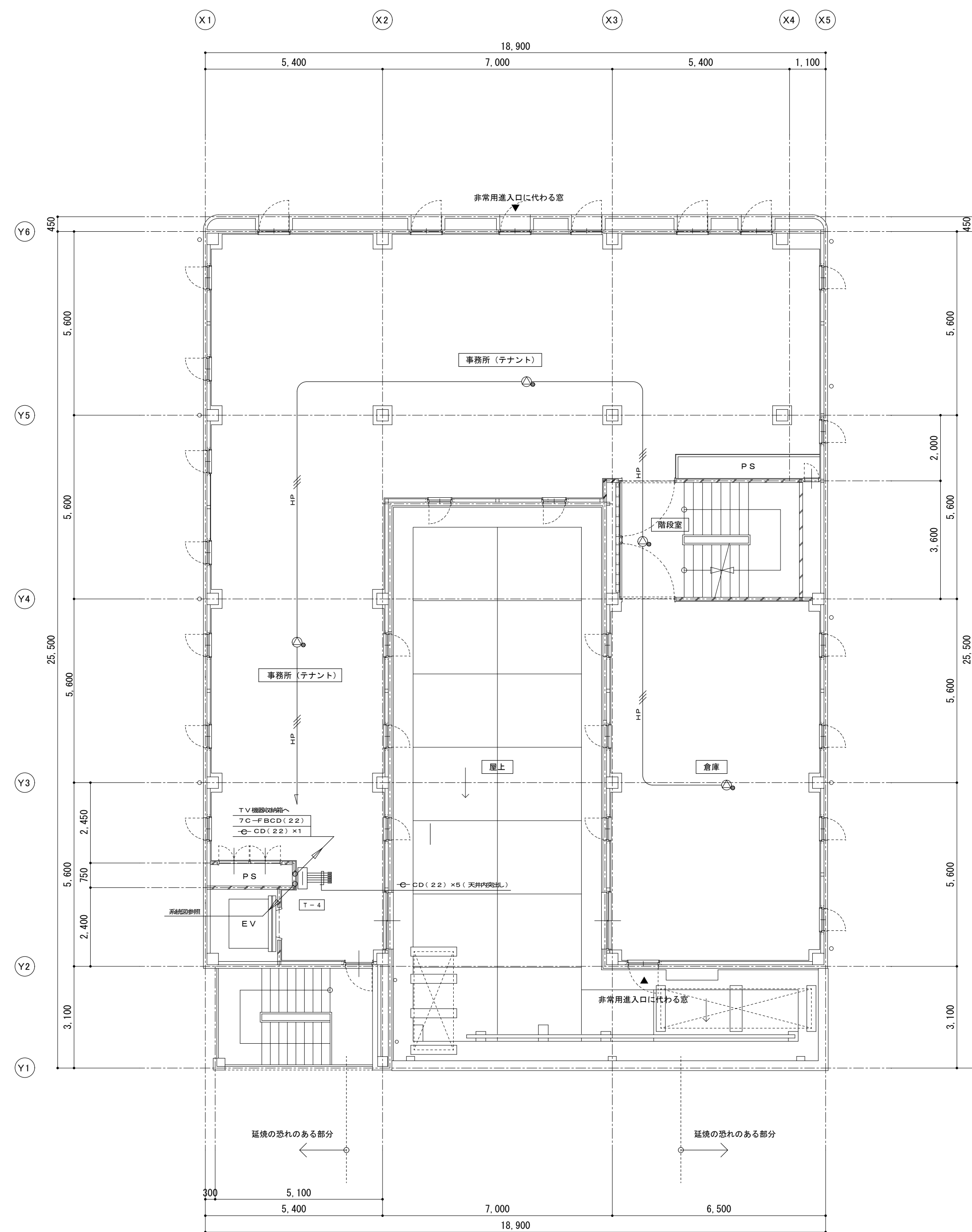
1 階平面図 S=1:100



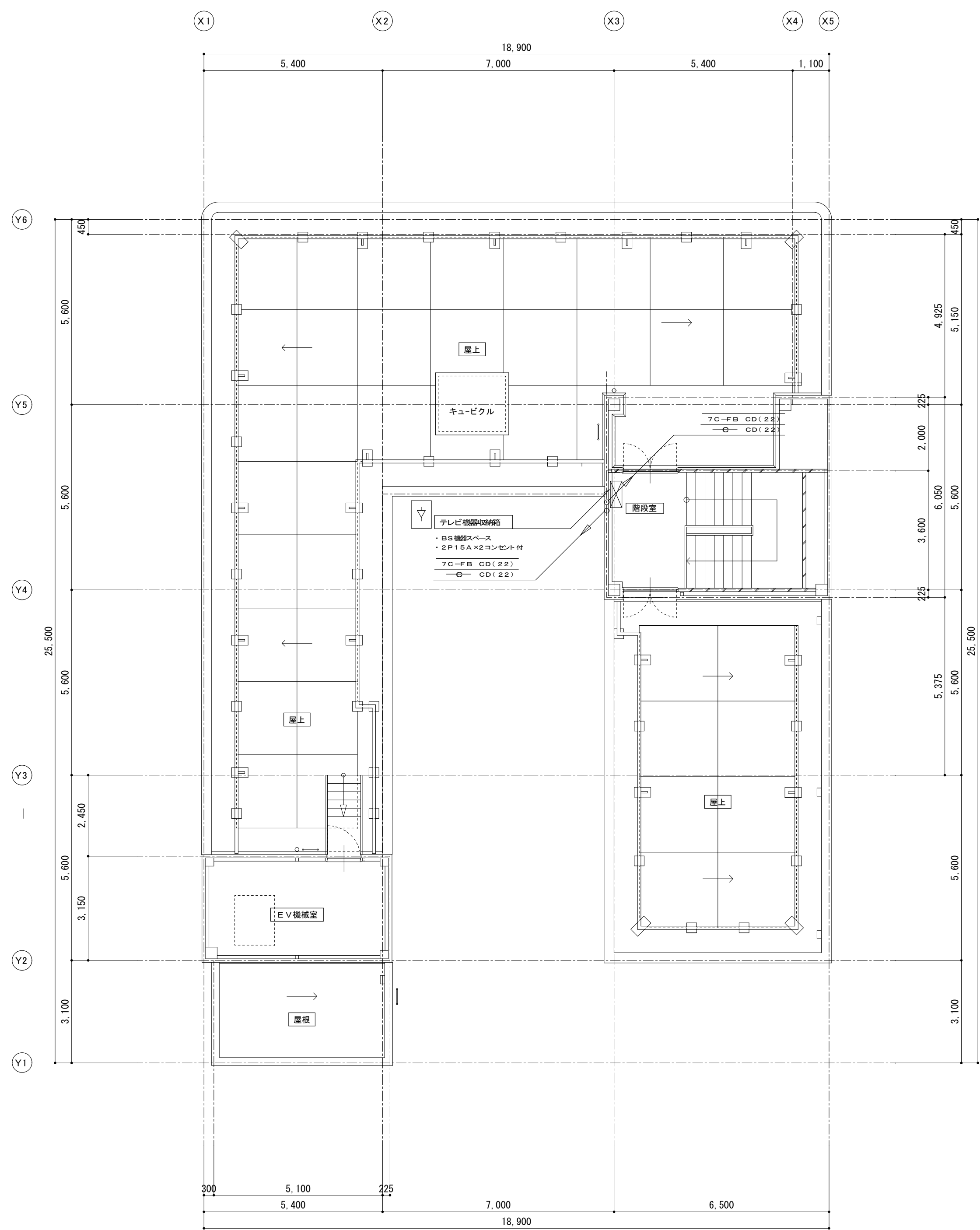
2 階平面図 S=1:100



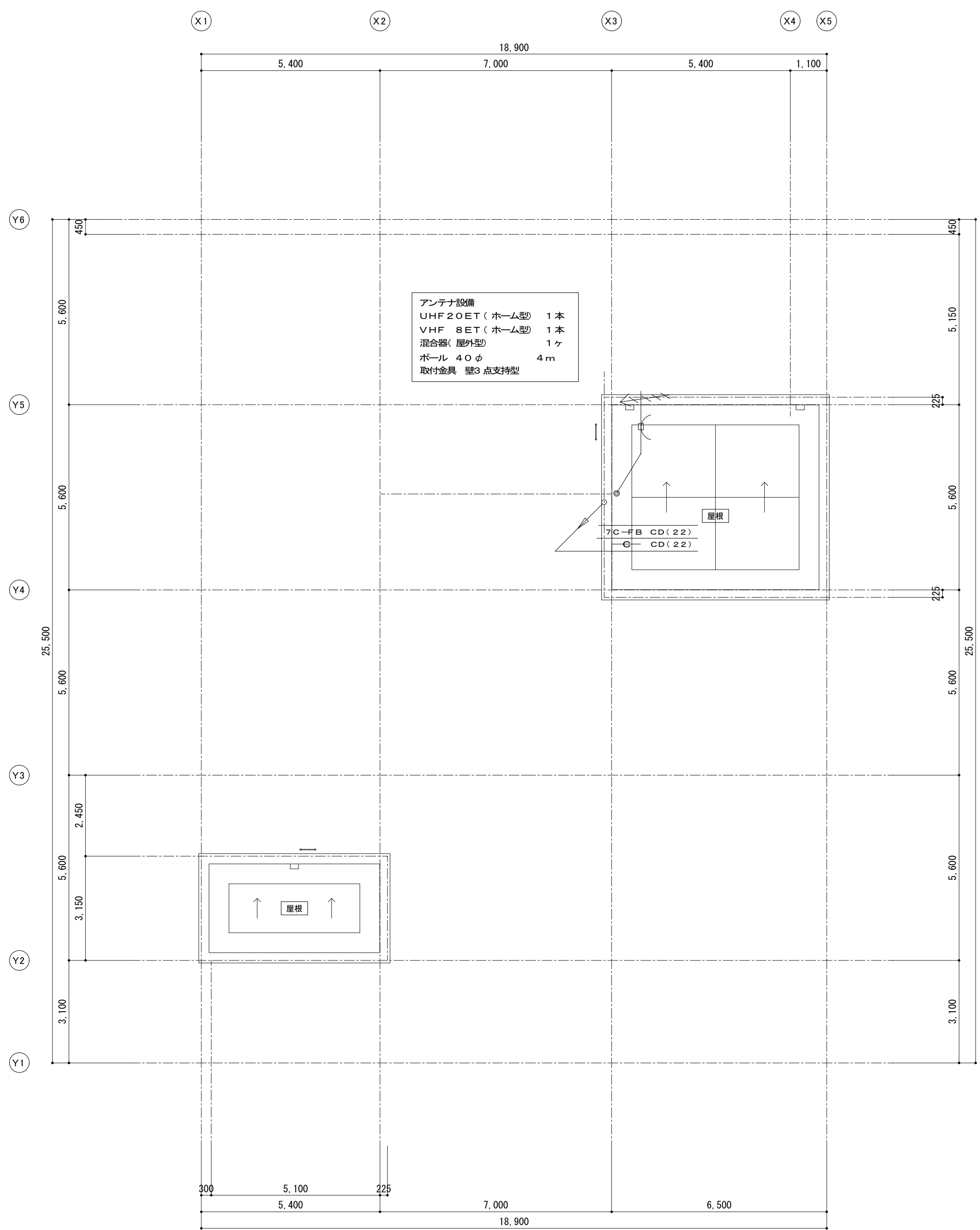
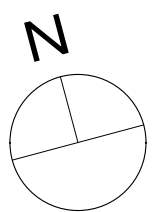
3 階平面図 S=1:100



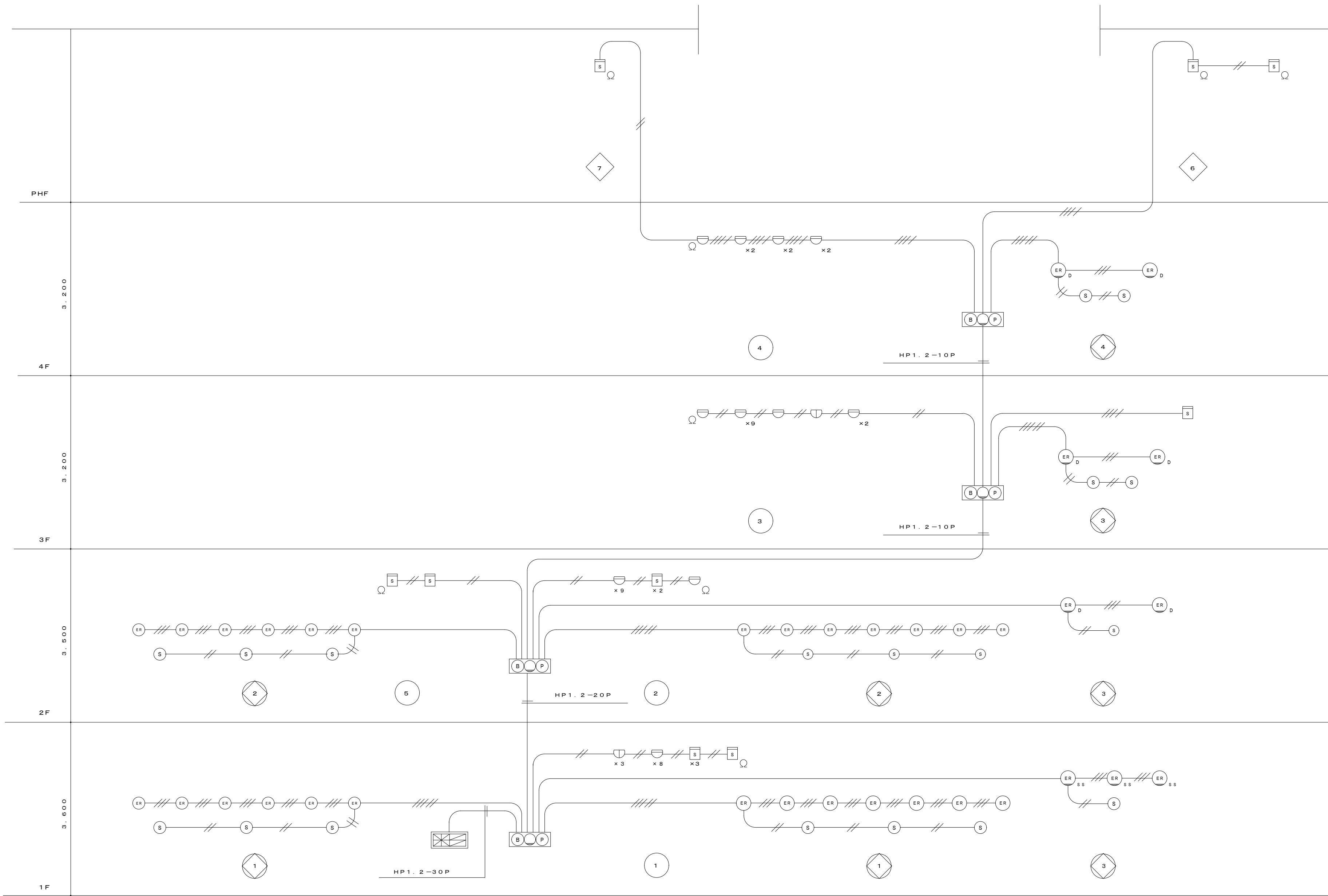
4 階平面図 S=1:100



PH階平面図 S=1:100

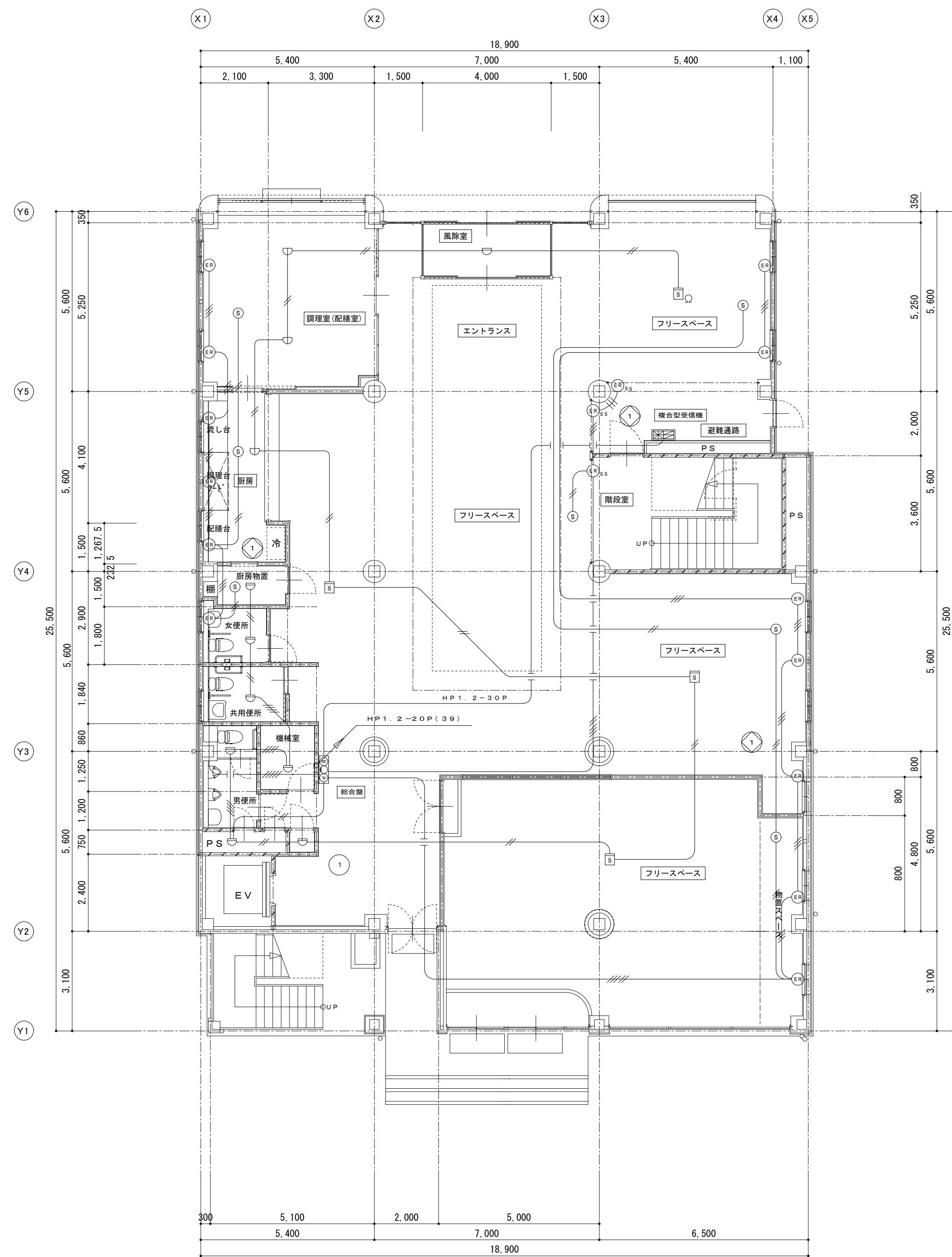


PH屋根平面図 S=1:100

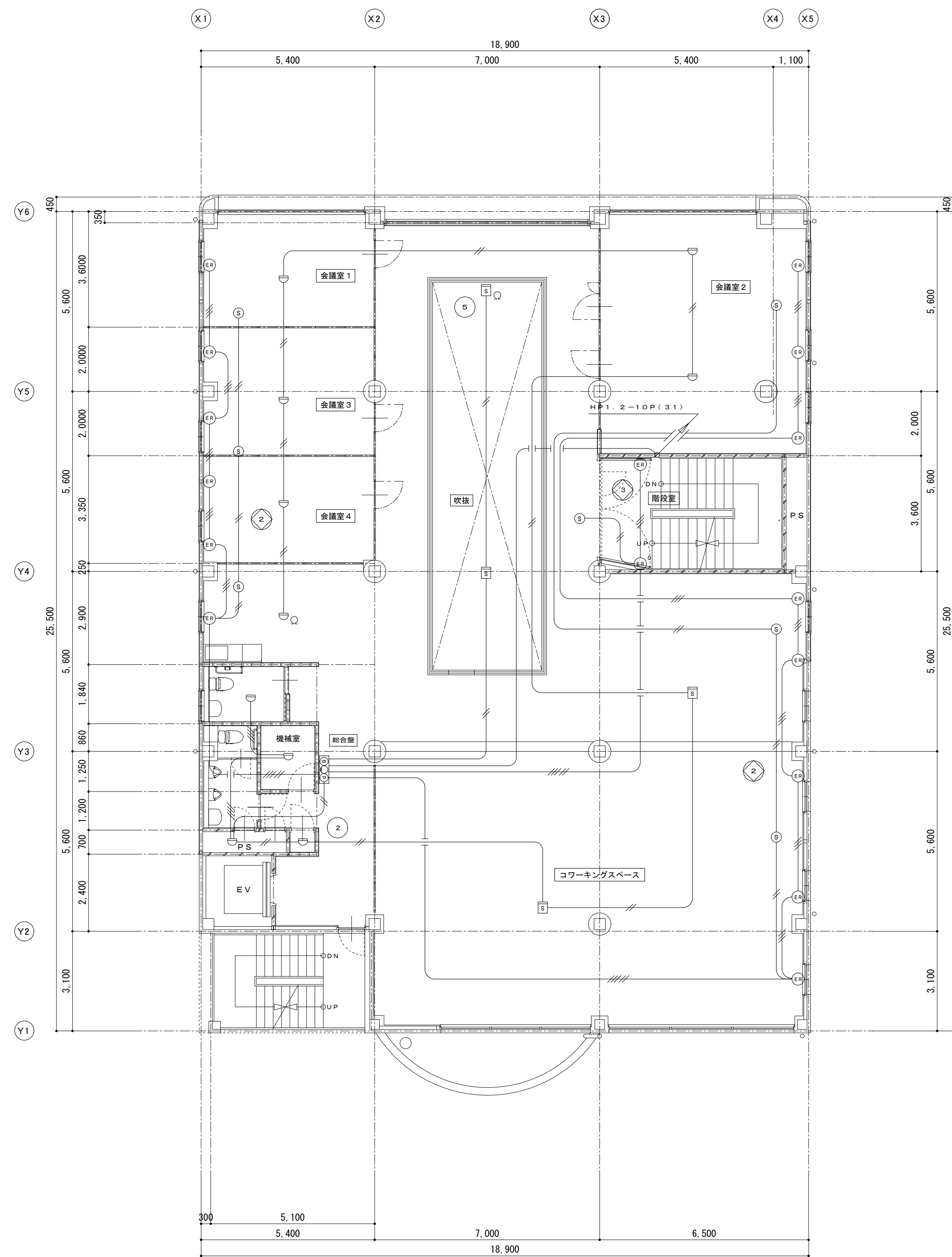
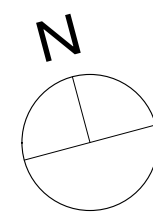


火災報知設備系統図

凡 例			
記 号	名 称	備 考	
	複合型受信機	P 型1 線2 5 回路	<input type="radio"/>
	副受信機	回路	<input type="radio"/>
	自動閉鎖装置	回路	<input type="radio"/>
	総合盤		<input type="radio"/>
	発信機	P 型1 線	<input type="radio"/>
	表示灯	AC 3 0 V	<input type="radio"/>
	電鈴	DC 2 4 V 0 . 3 A 1 5 0 mm	<input type="radio"/>
	回路試験器		<input type="radio"/>
	差動式分布型感知器	1 種	<input type="radio"/>
	差動式スポット型感知器	確認灯付 2 種	<input type="radio"/>
	定温式スポット型感知器	確認灯付 1 種	<input type="radio"/>
	定温式スポット型感知器	確認灯付 特種	<input type="radio"/>
	定温式スポット型感知器	確認灯付 1 種 防水	<input type="radio"/>
	光電式煙感知器	確認灯付 2 種	<input type="radio"/>
	光電式煙感知器	確認灯付 3 種	<input type="radio"/>
	端末抵抗	2 0 K Ω / 4 W	<input type="radio"/>
	空気管		<input type="radio"/>
	警戒区域番号	火報一般警区画	<input type="radio"/>
	警戒区域番号	火報警穴区画	<input type="radio"/>
	警戒区域番号	防火扉区画	<input type="radio"/>
	警戒区域線		<input type="radio"/>
	消火栓起動リレー	フリッカー式	<input type="radio"/>
	配線(ケーブル)	A E 1 . 2 - 2 C (必要ヶ所は適合管にて保護をする)	<input type="radio"/>
	配線(ケーブル)	A E 1 . 2 - 4 C (必要ヶ所は適合管にて保護をする)	<input type="radio"/>
	配線(ケーブル)	H P 1 . 2 - 3 C (必要ヶ所は適合管にて保護をする)	<input type="radio"/>
	配線(ケーブル)	H P 1 . 2 - 3 C + A E 1 . 2 - 2 C (必要ヶ所は適合管にて保護をする)	<input type="radio"/>
	自動閉鎖装置	防火扉用(電気工事)	<input type="radio"/>
	自動閉鎖装置	シャッター用(建築シャッター工事)	<input type="radio"/>
	自動閉鎖装置	排煙管用(建築サッシ工事)	<input type="radio"/>

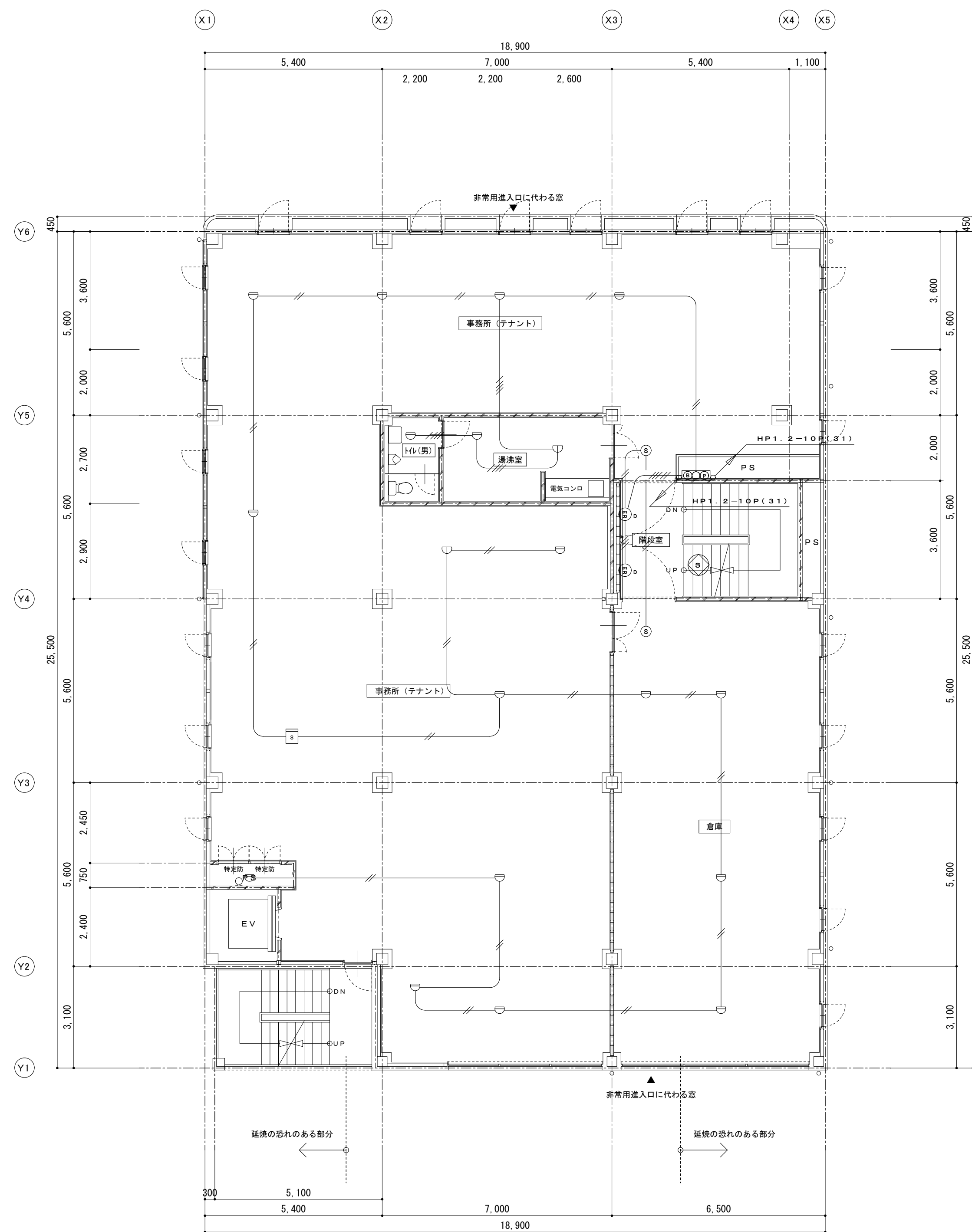


1 階平面図 S=1:100

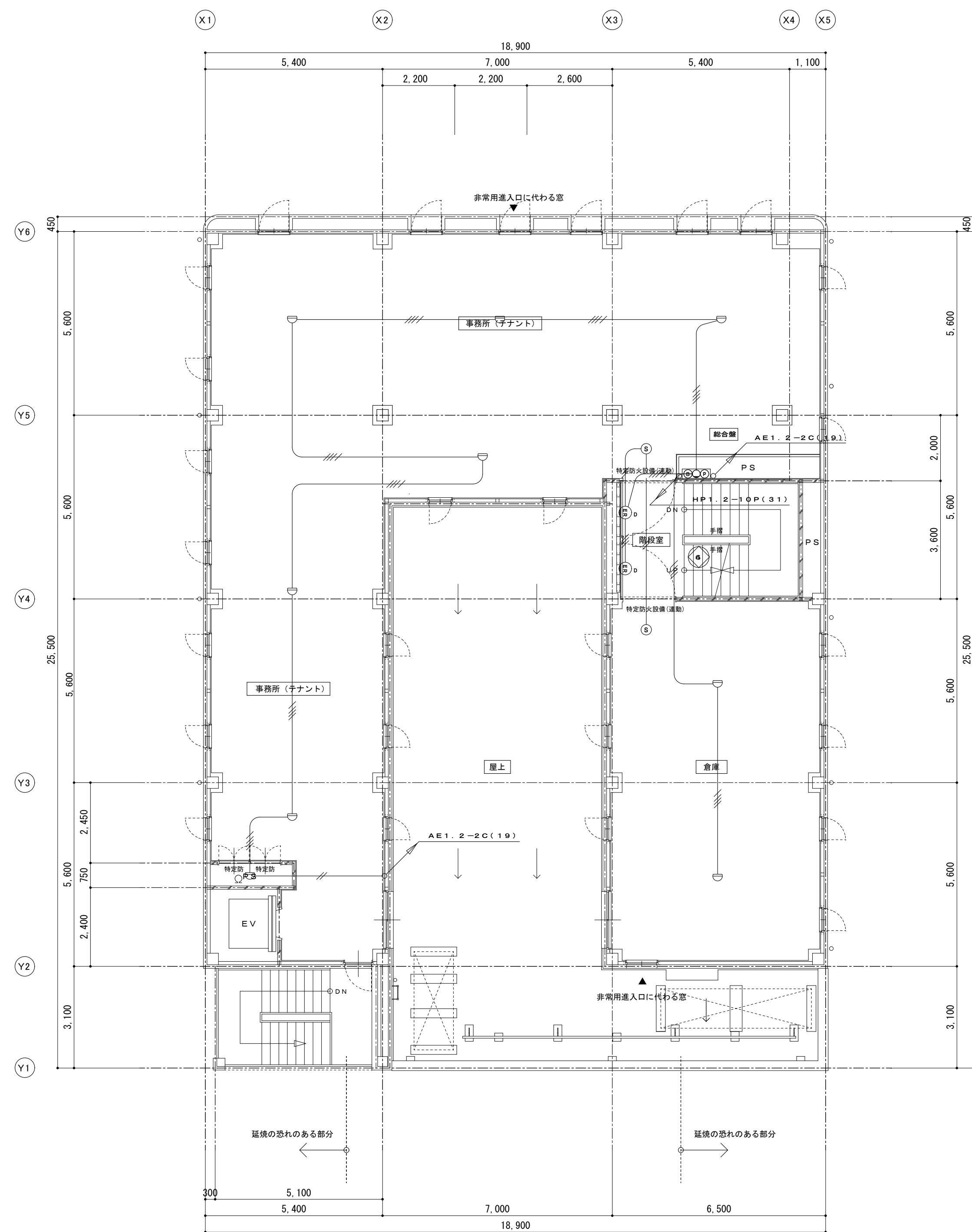
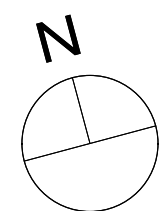


2 階平面図 S=1:100

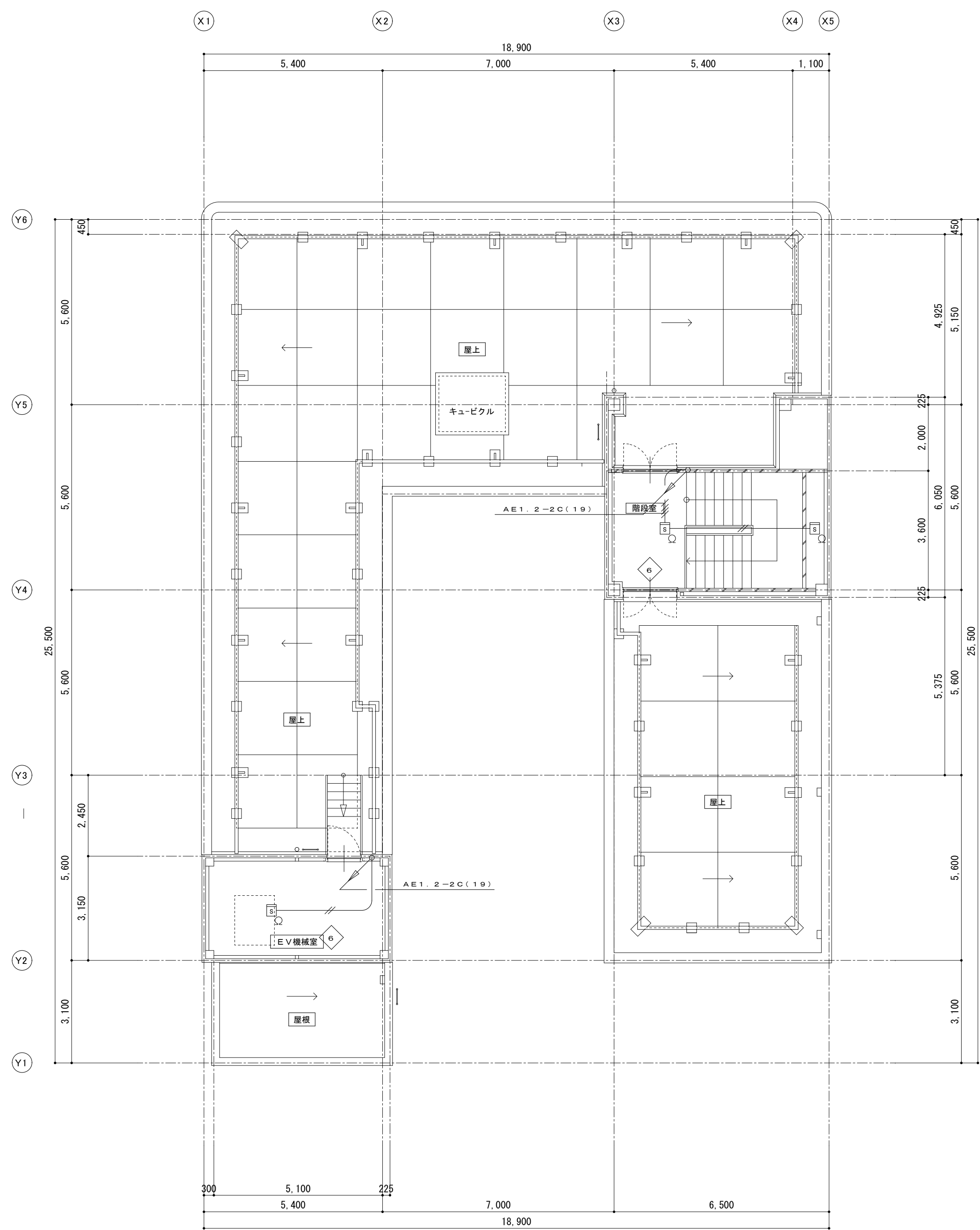
備考		<div>有 限 公 司 サ ク ラ イ 設 計</div> <div>新潟県魚沼市小出島1209番地16（小出東町）</div> <div>一級建築士事務所登録(〒)第19255号 TEL 025-792-3386・FAX 792-9990</div> <div>一級建築士登録 第242222号 管理建築士 浅井 守 人</div>	<div>設計者等 氏名</div> <div>坂 大 健 一</div>	<div>建築士登録番号等</div> <div>一級建築士登録 第212355号</div>	<div>印</div>	<div>工事名称</div> <div>にぎわい館(仮称)改修電気設備工事</div>	<div>年月日</div> <div>2025.01</div>	<div>図面番号</div> <div>E-22</div>			
									<div>図面名称</div> <div>改修 1階・2階自動火災報知設備図</div>	<div>縮尺</div> <div>1/100</div>	<div>意 図 機 構</div>



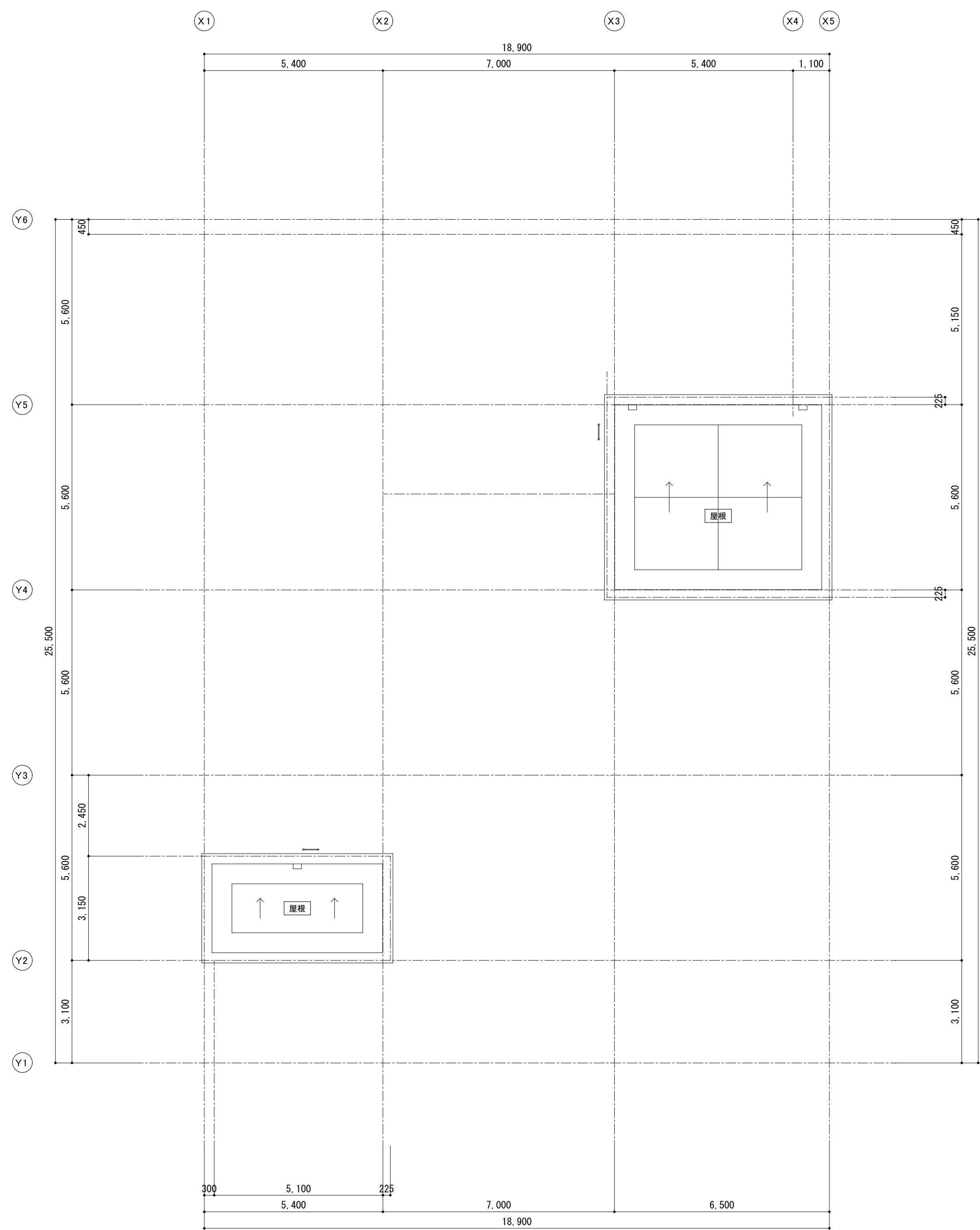
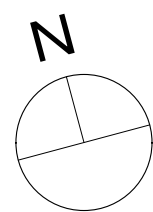
3 階平面図 S=1:100



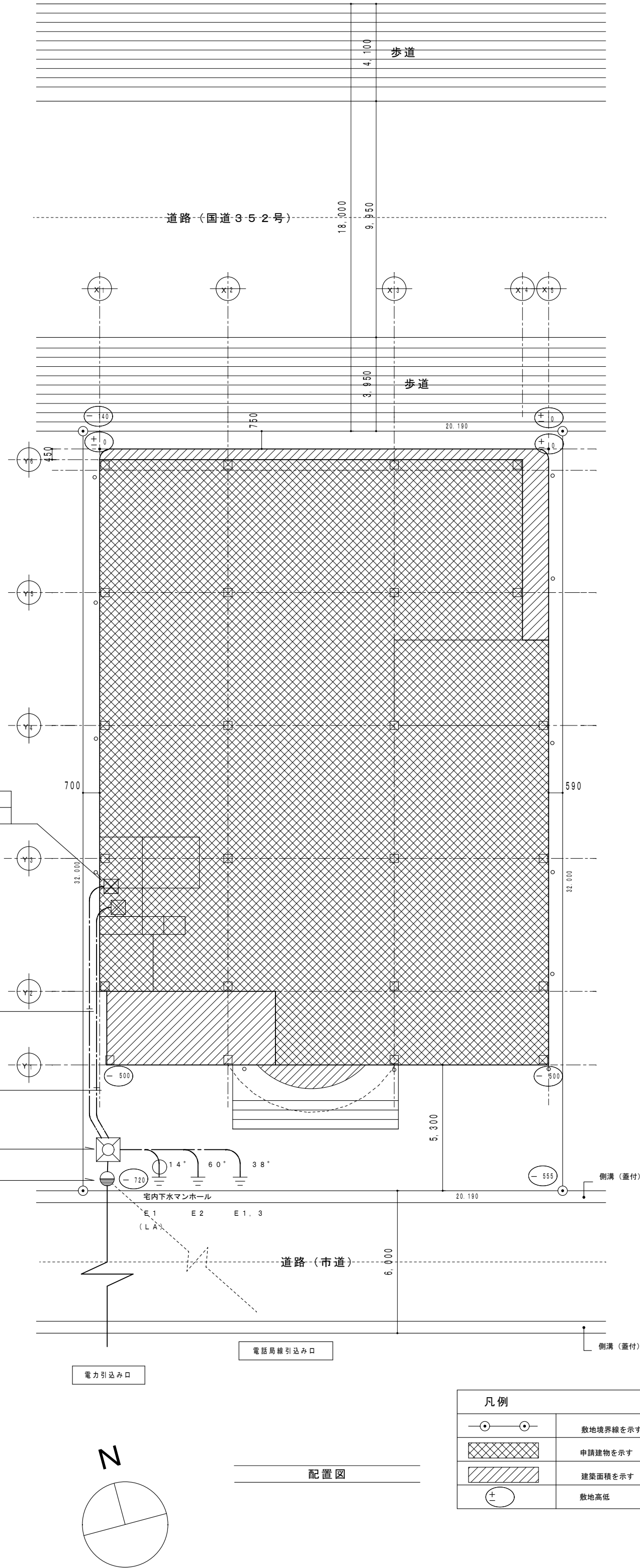
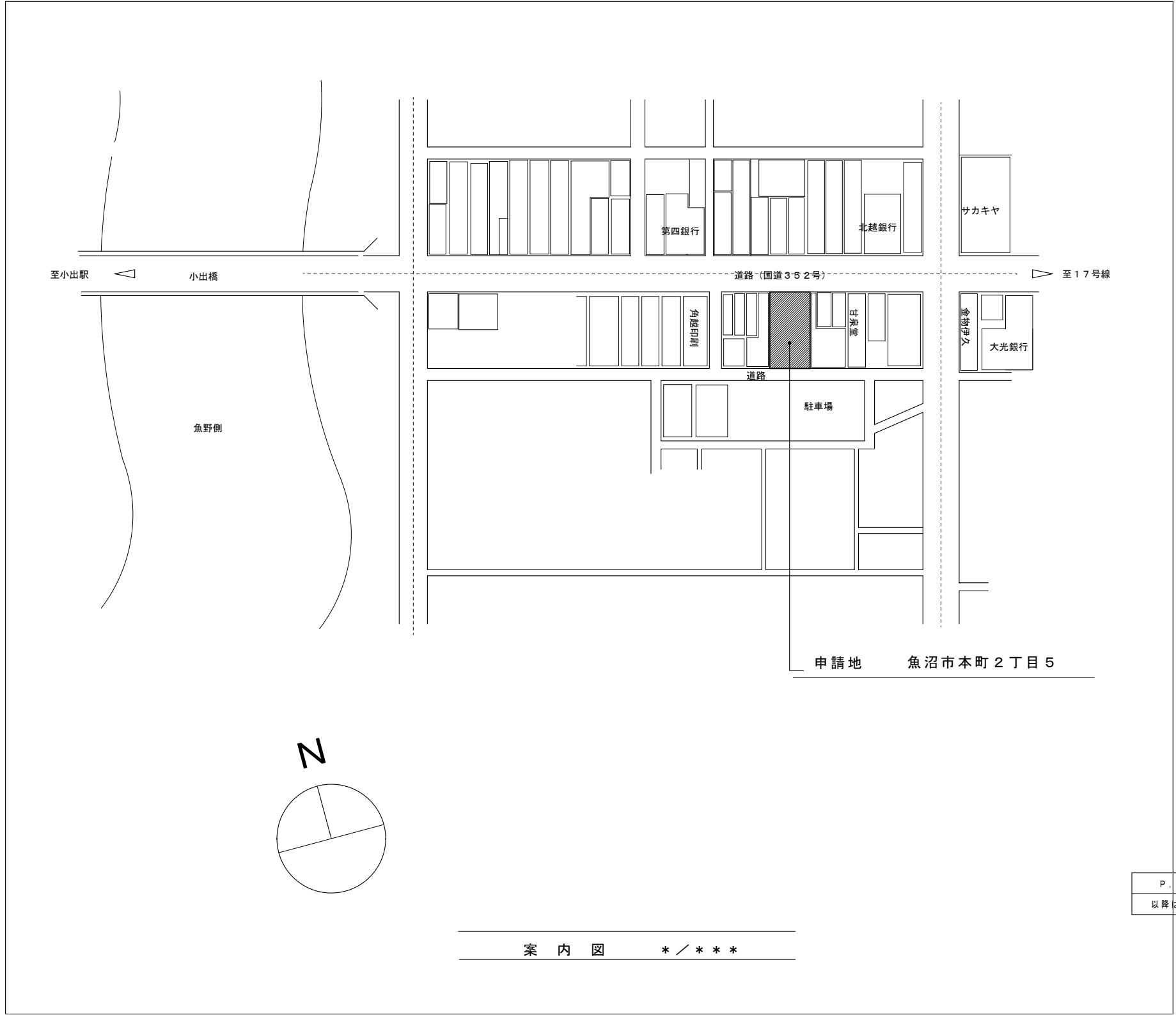
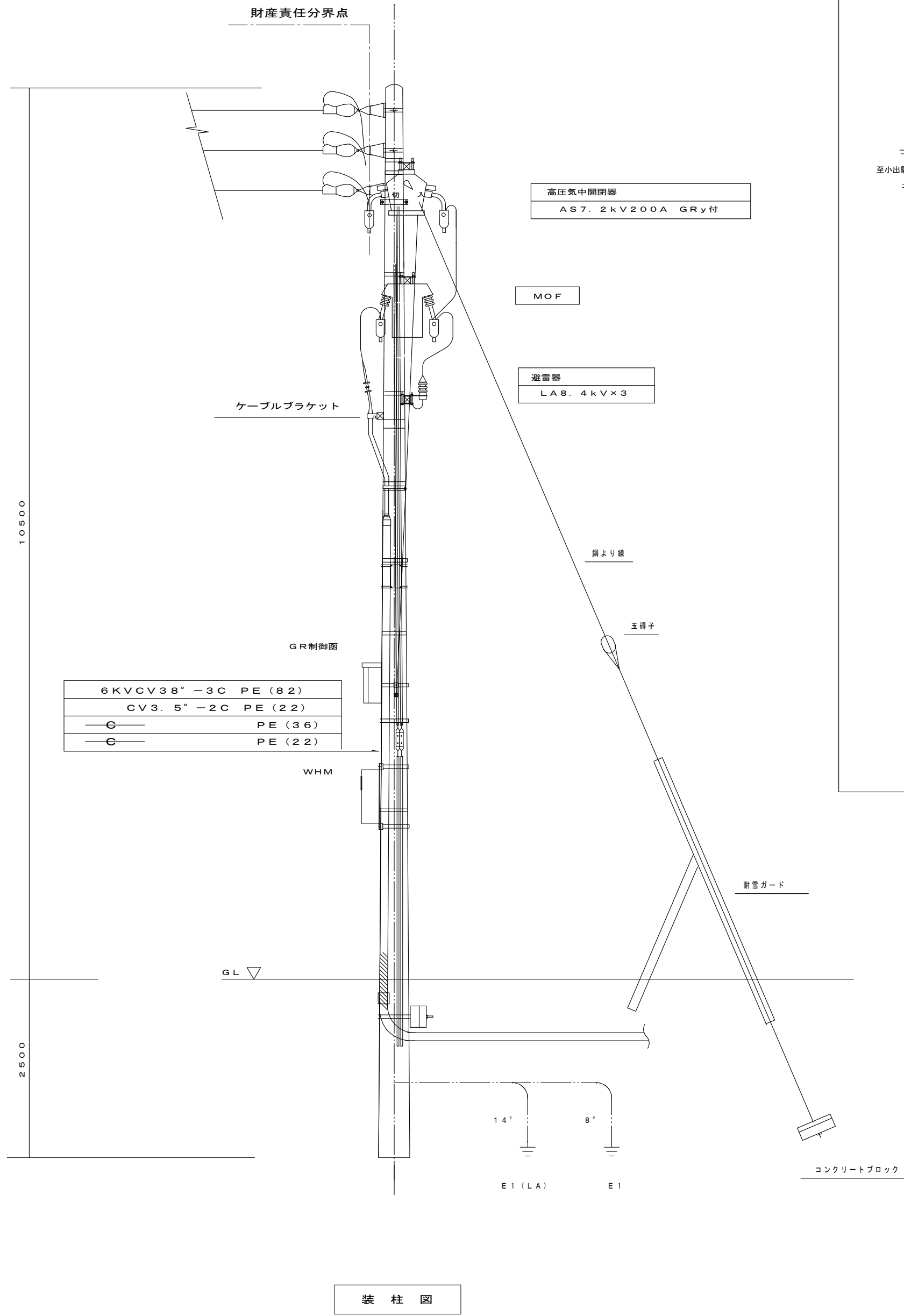
4 階平面図 S=1:100

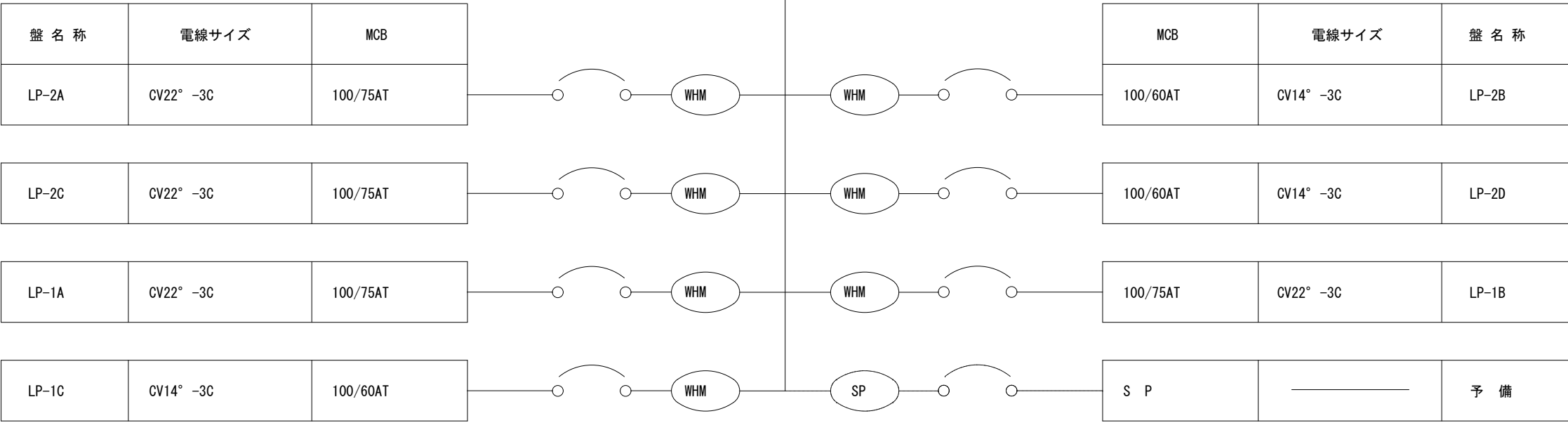


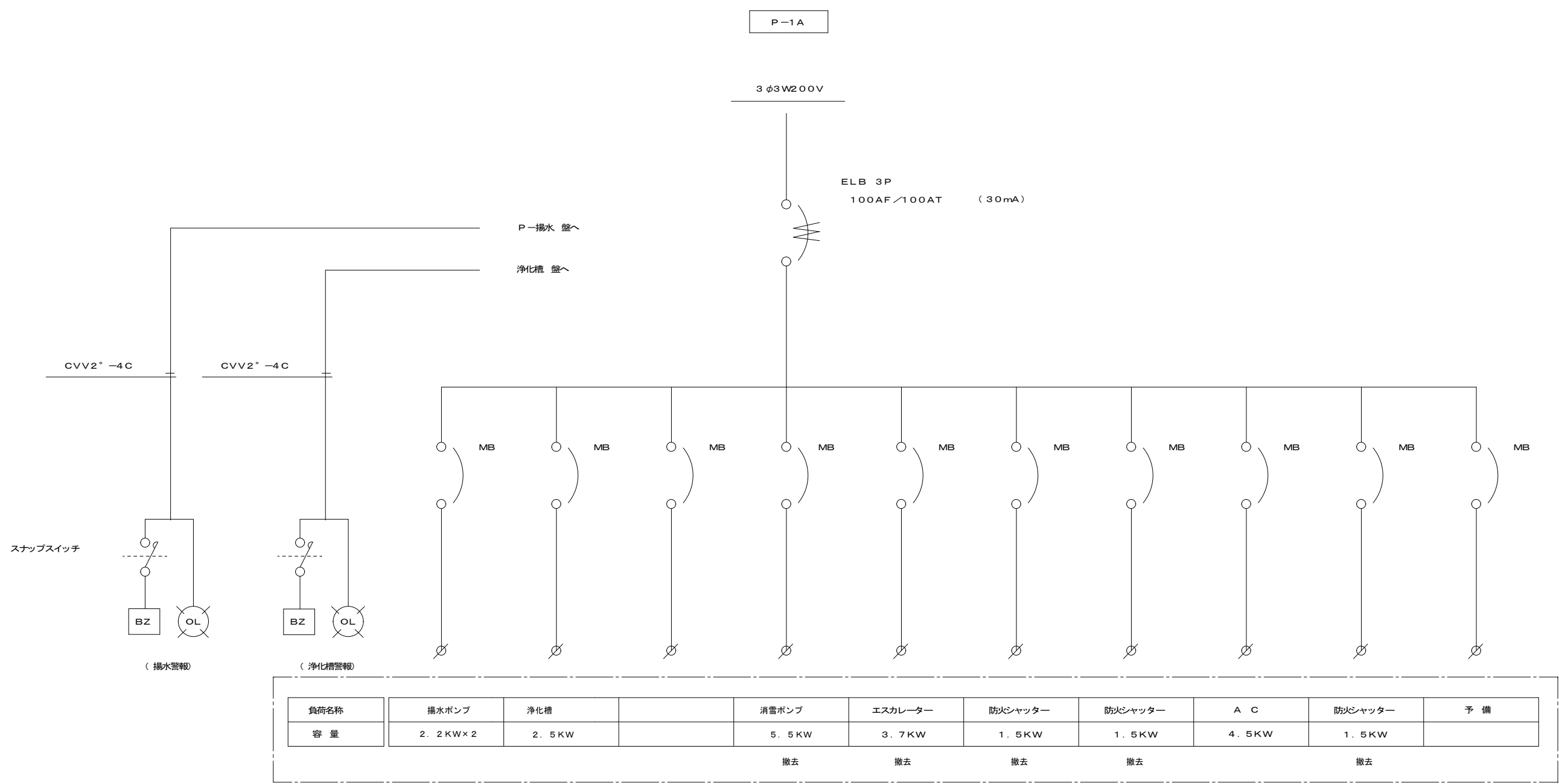
P H階平面図 S=1:100



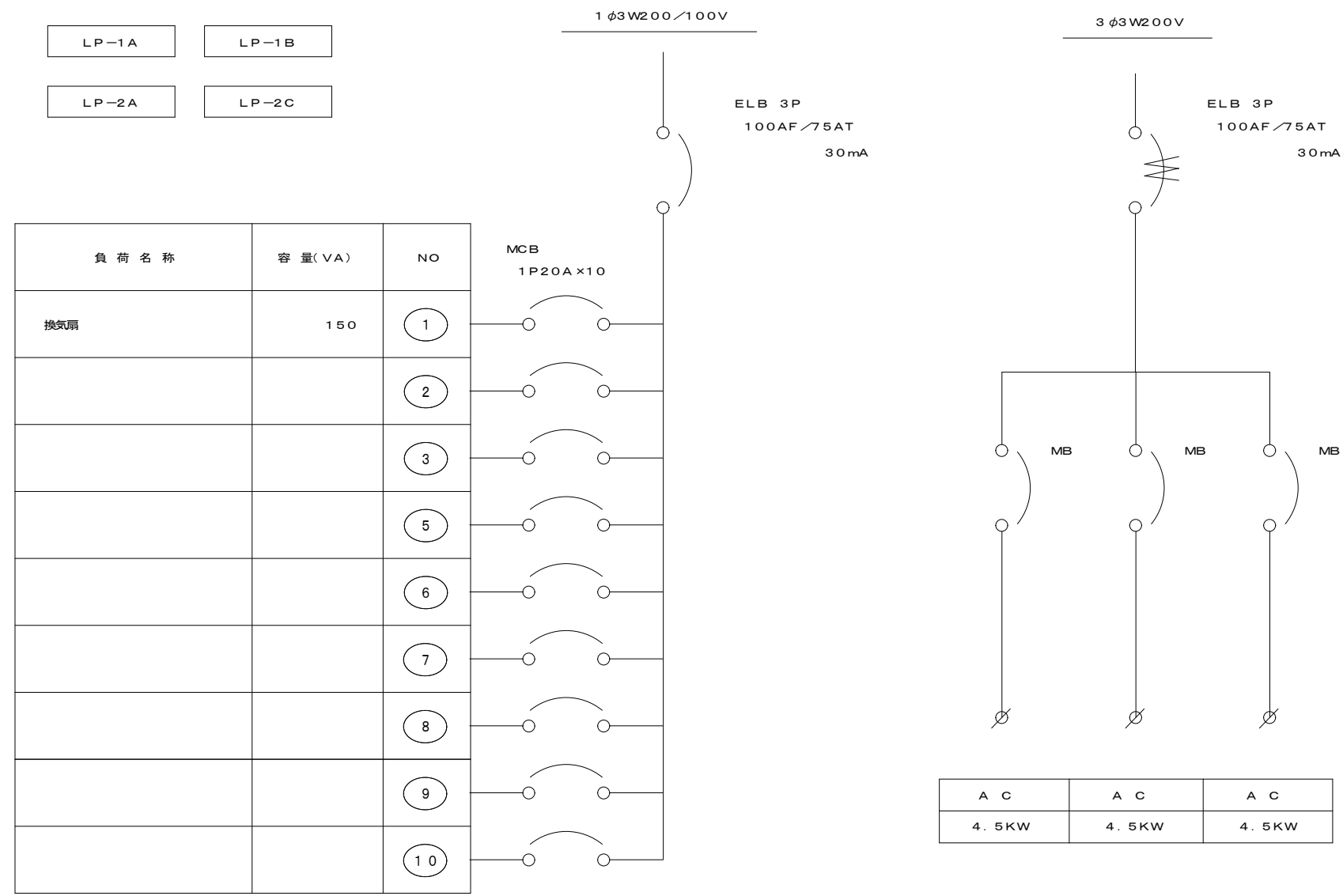
P H屋根平面図 S=1:100



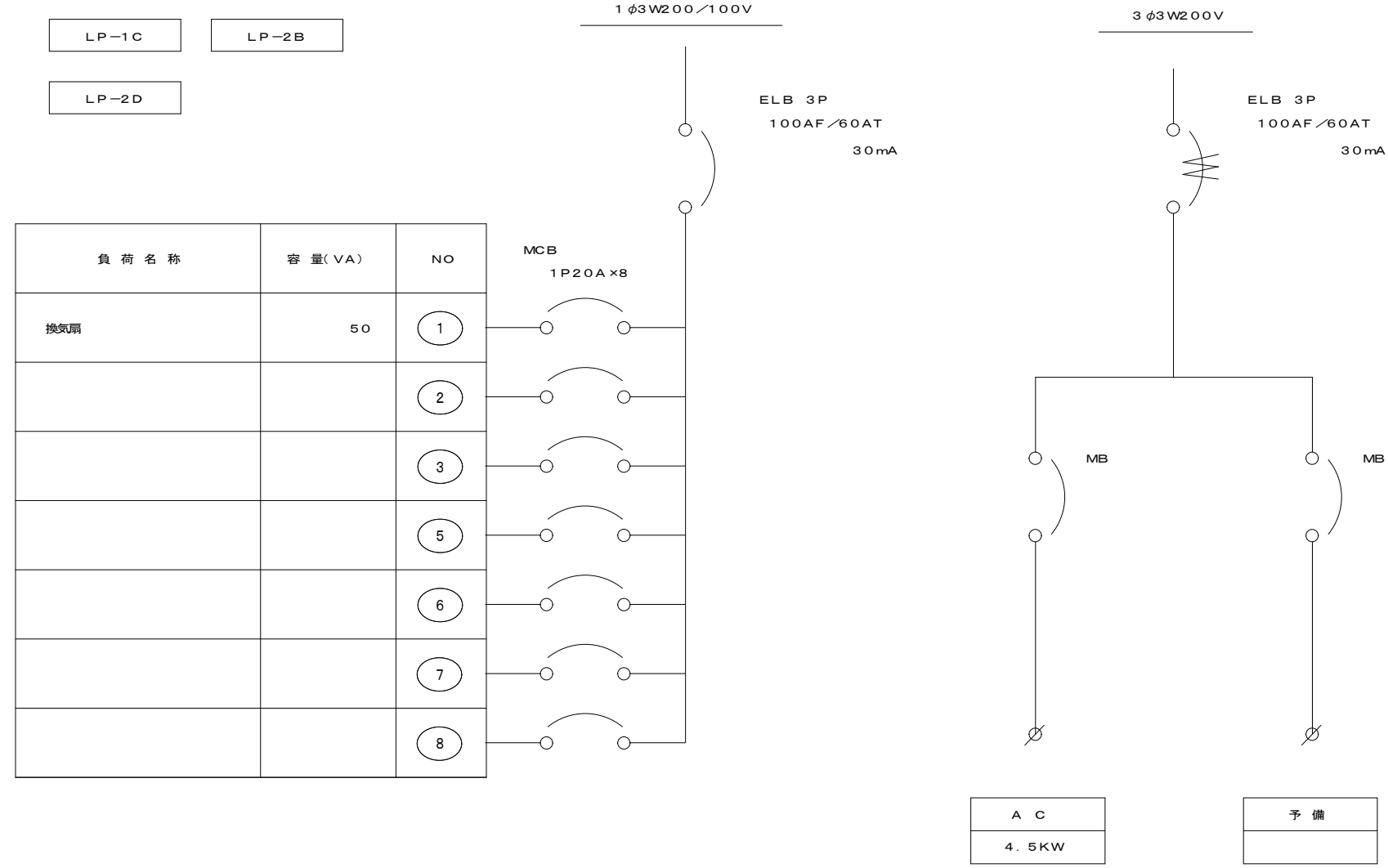


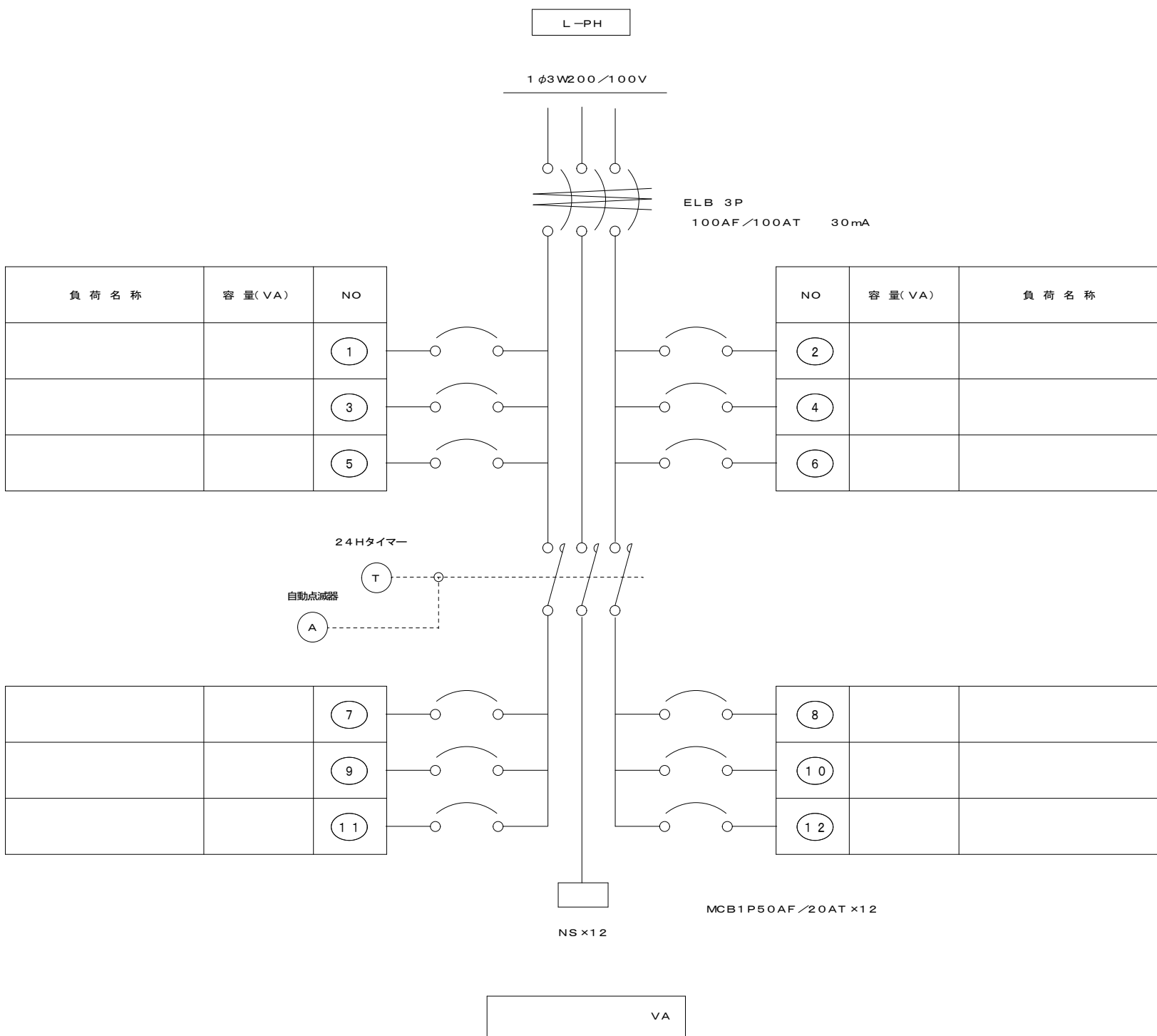
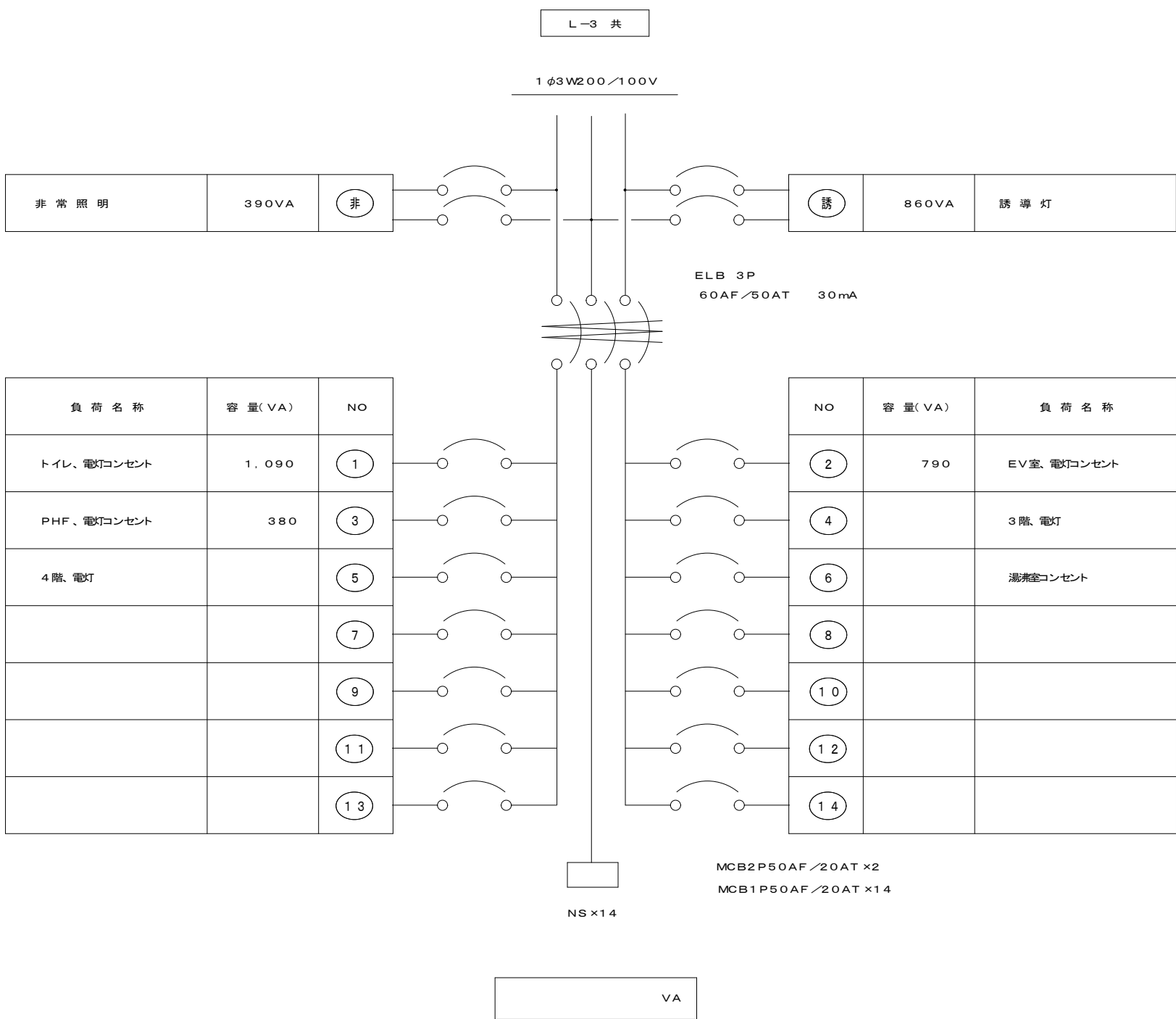
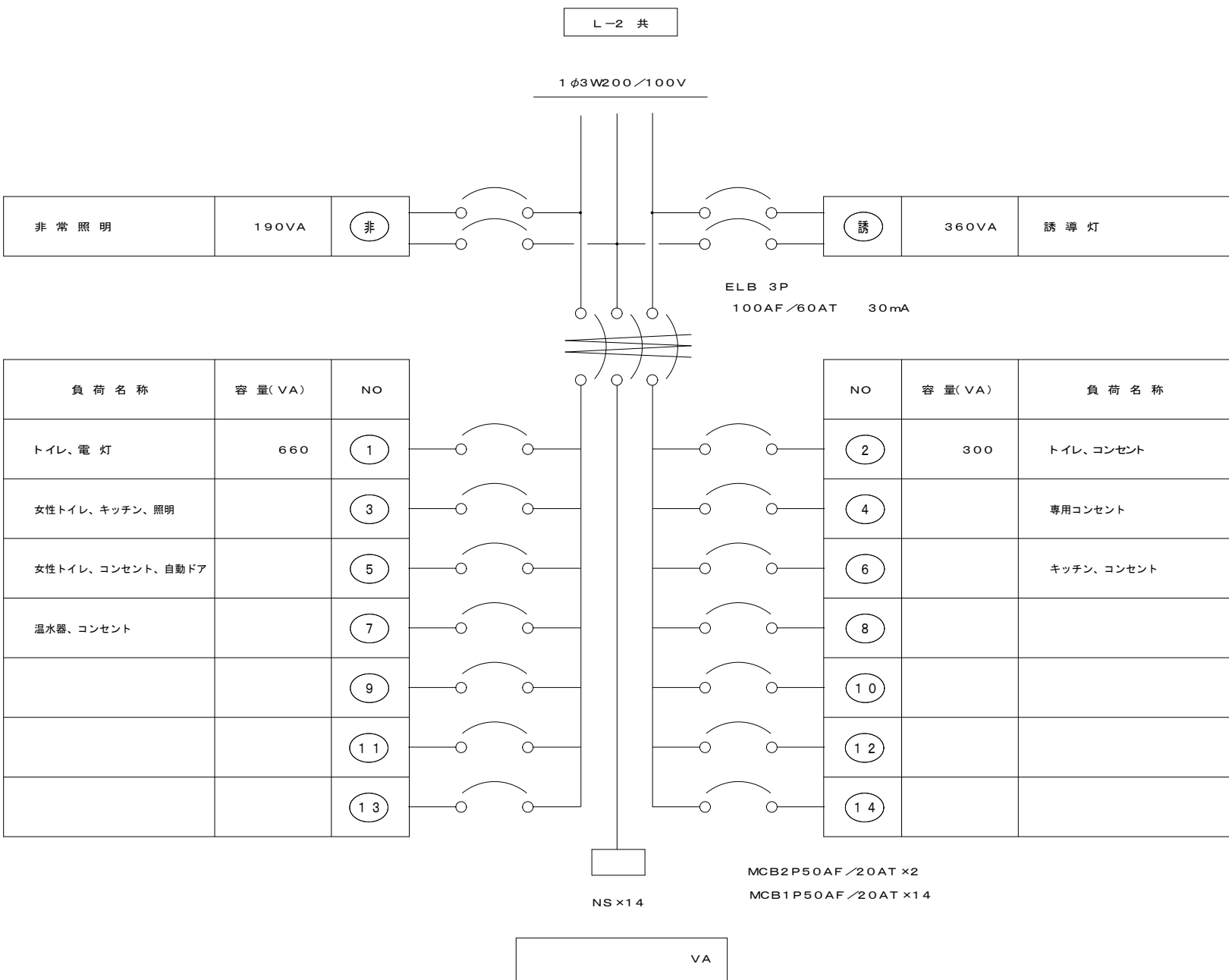
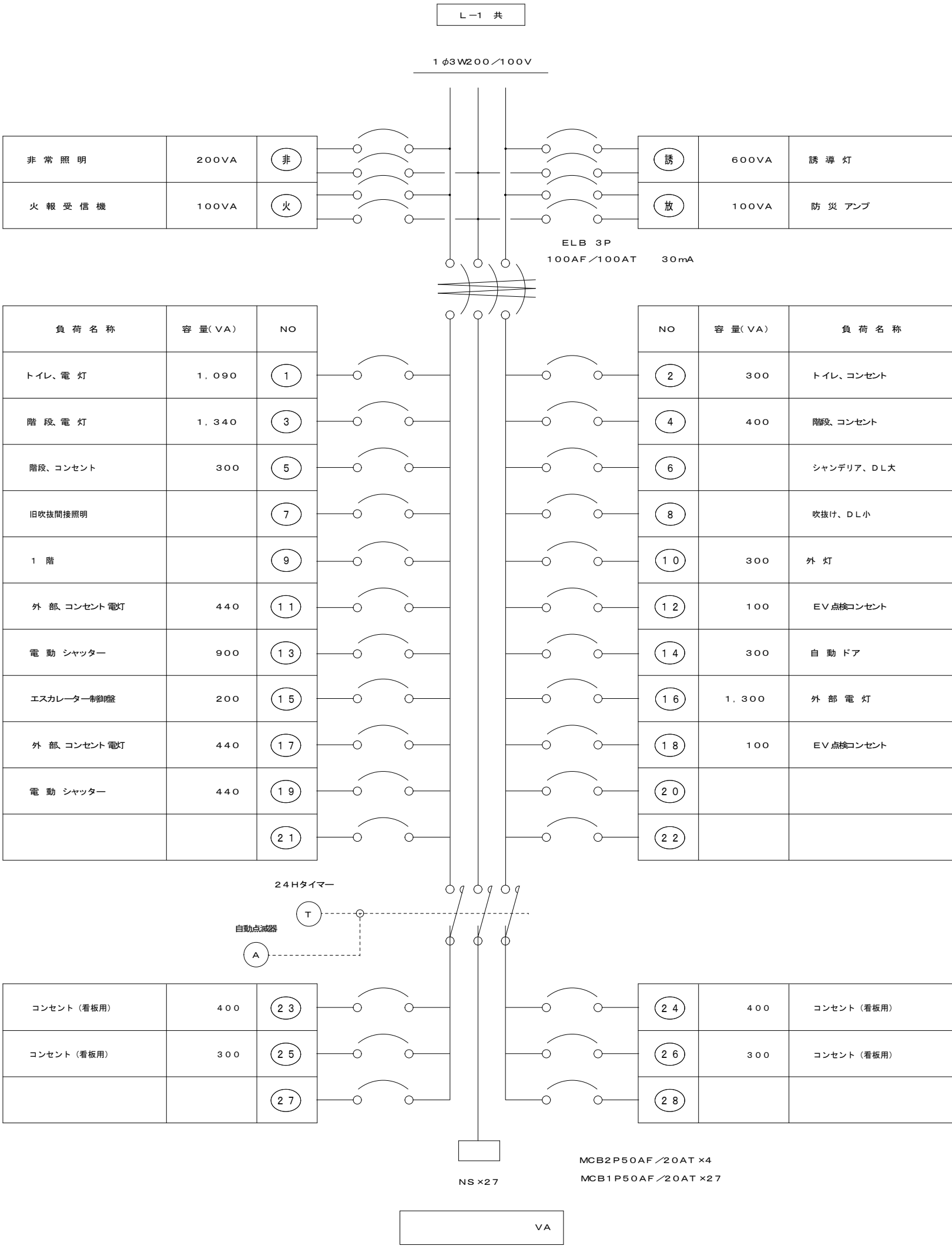


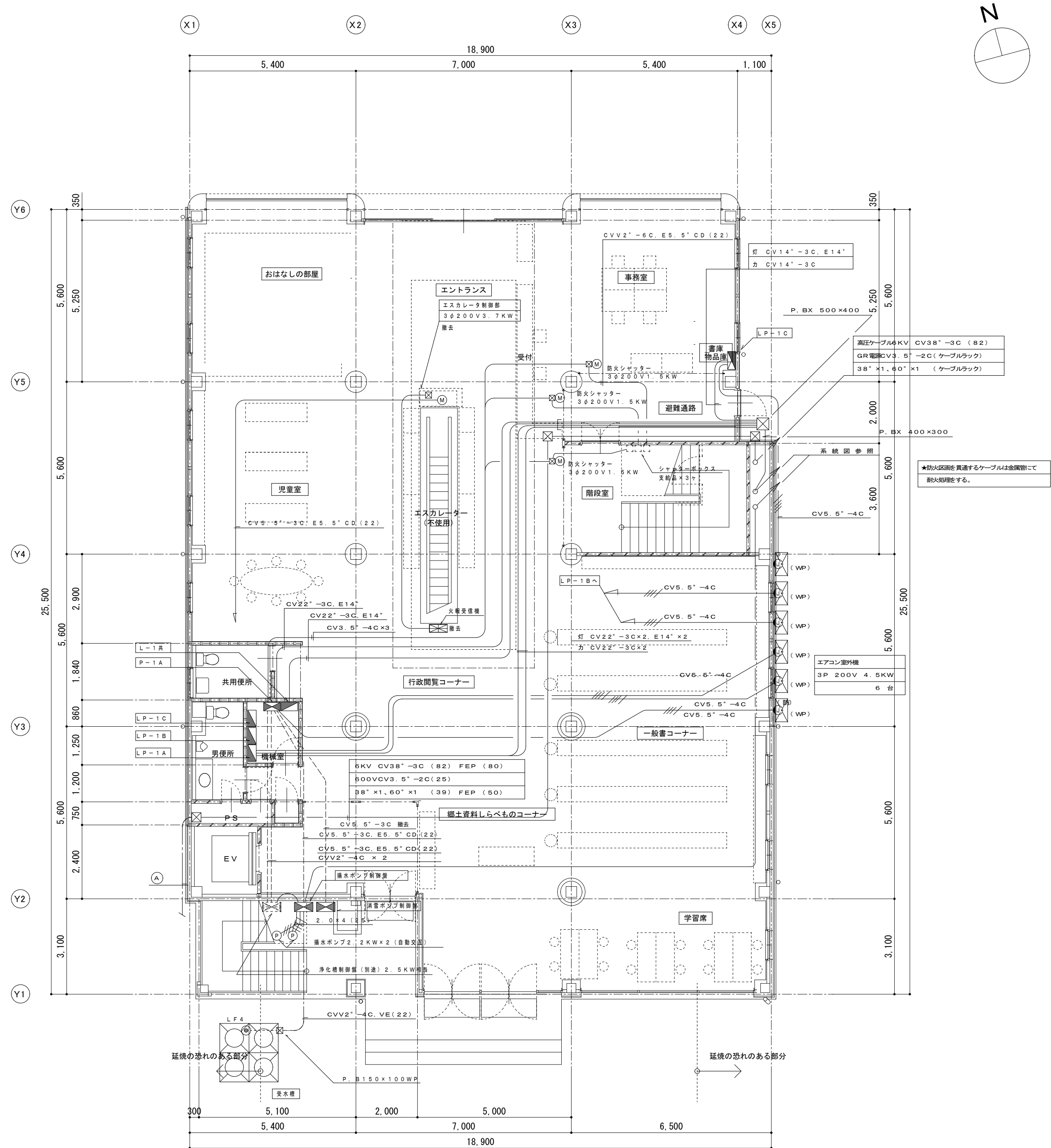
テナント 用動力配線図(A)



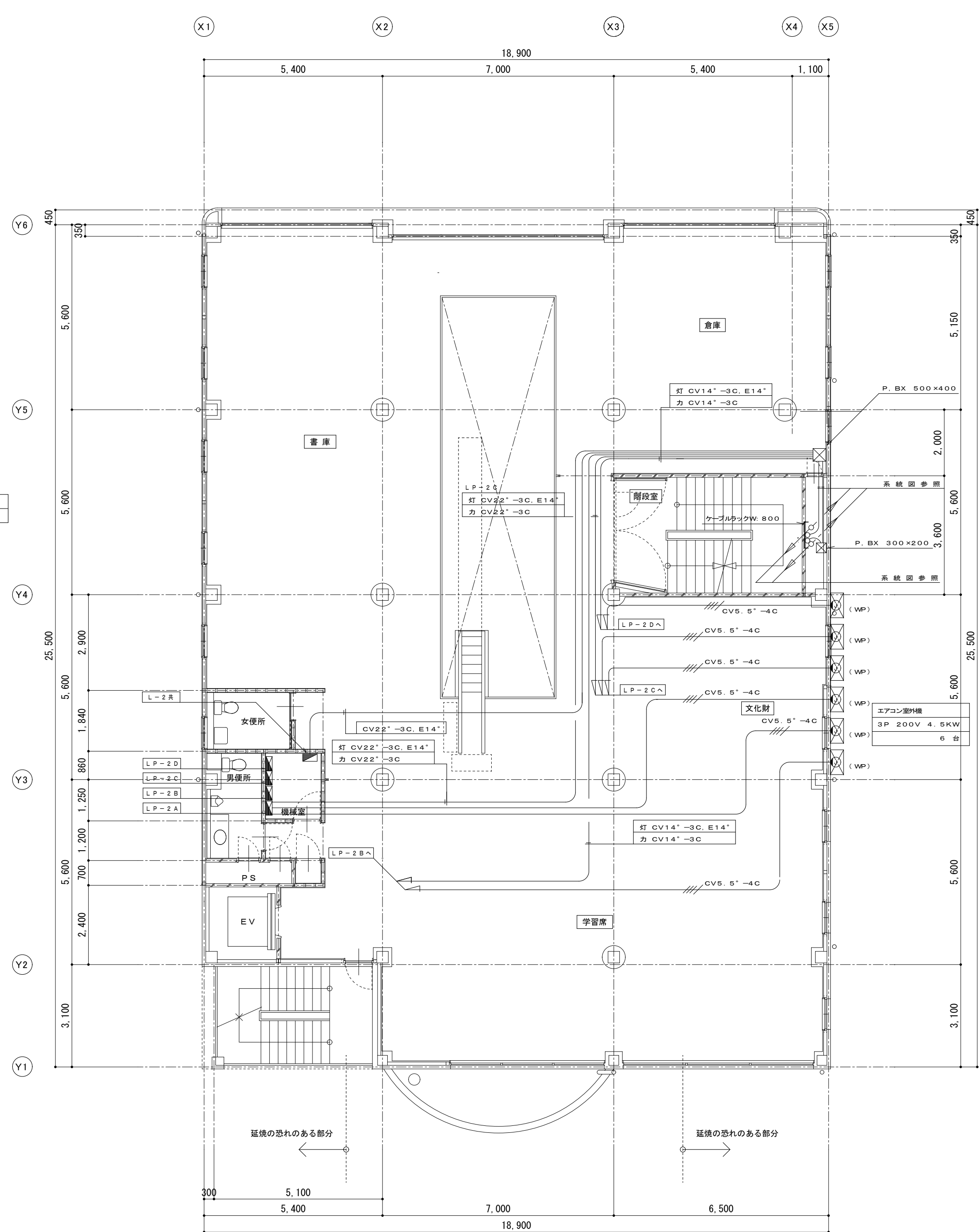
テナント 用動力配線図(B)



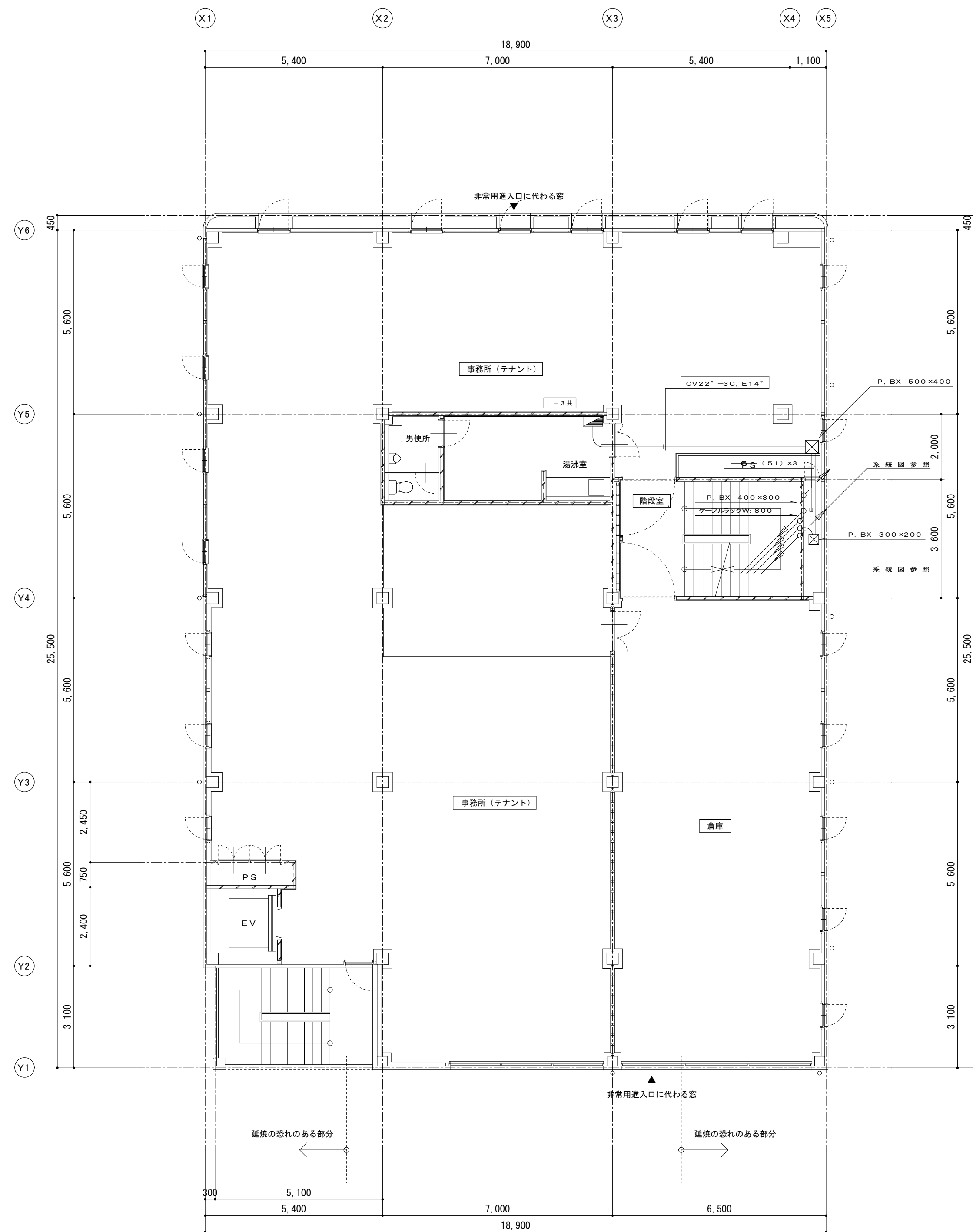




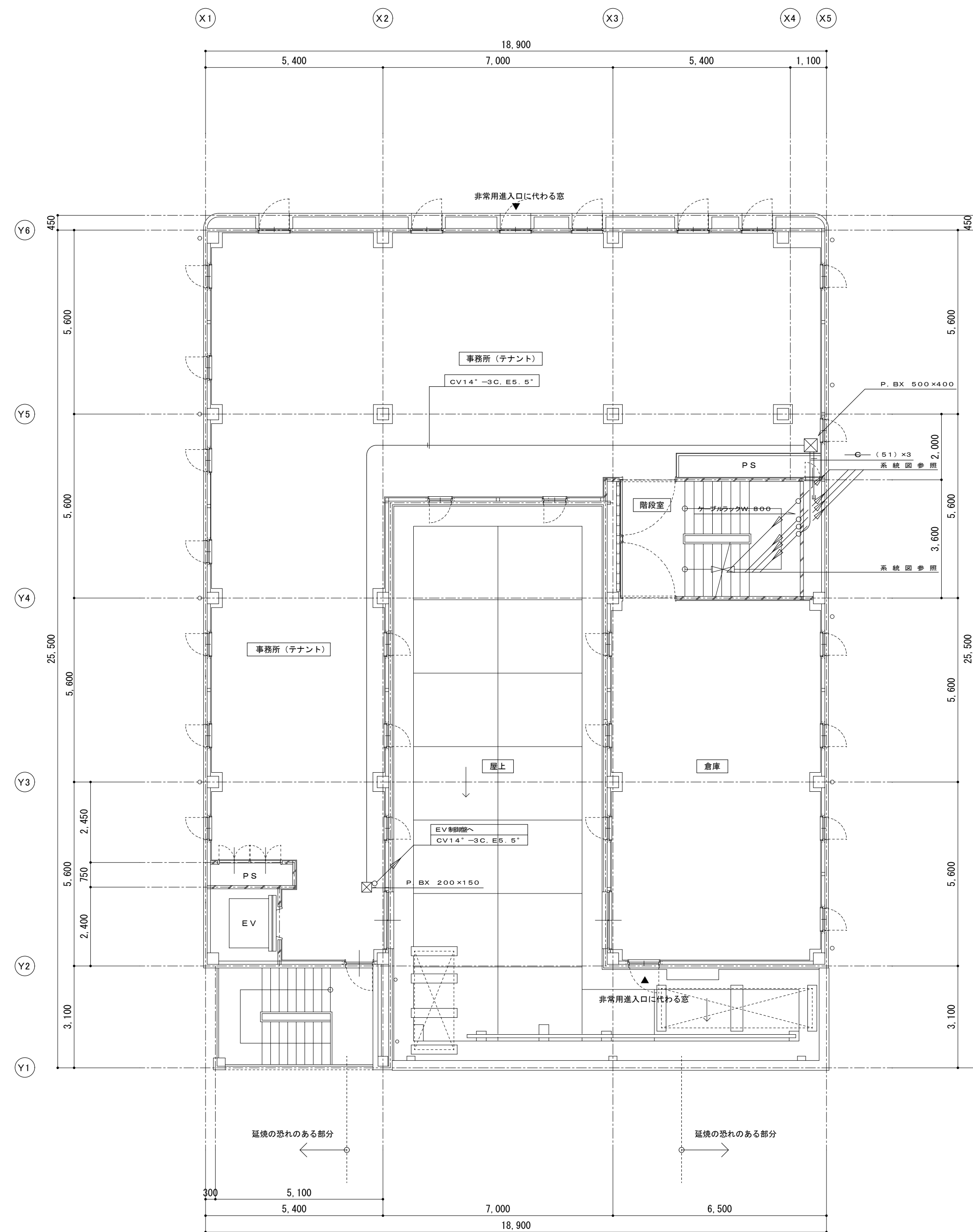
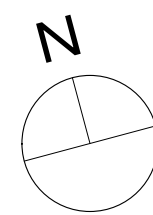
1 階平面図 S=1:100



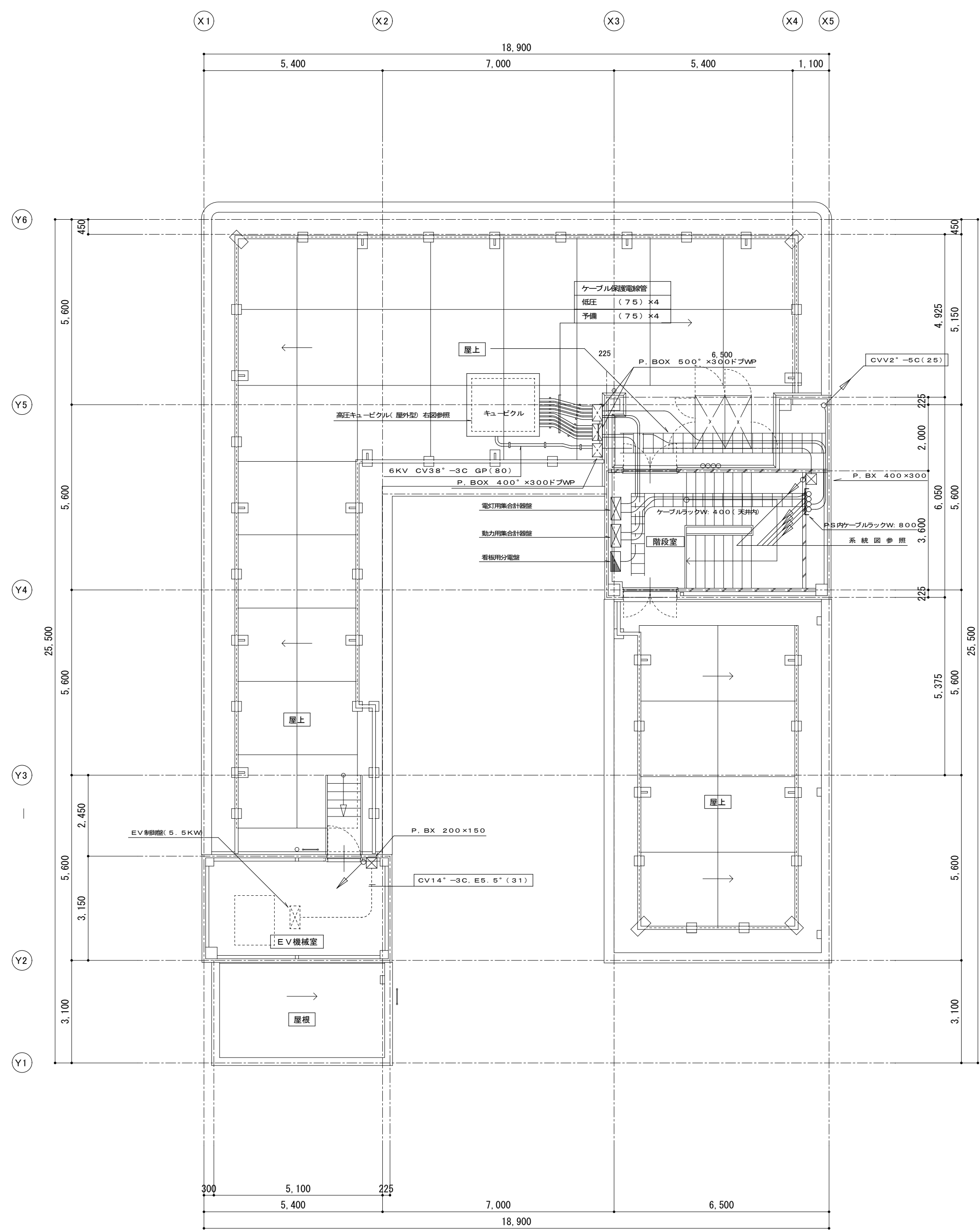
2 階平面図 S=1:100



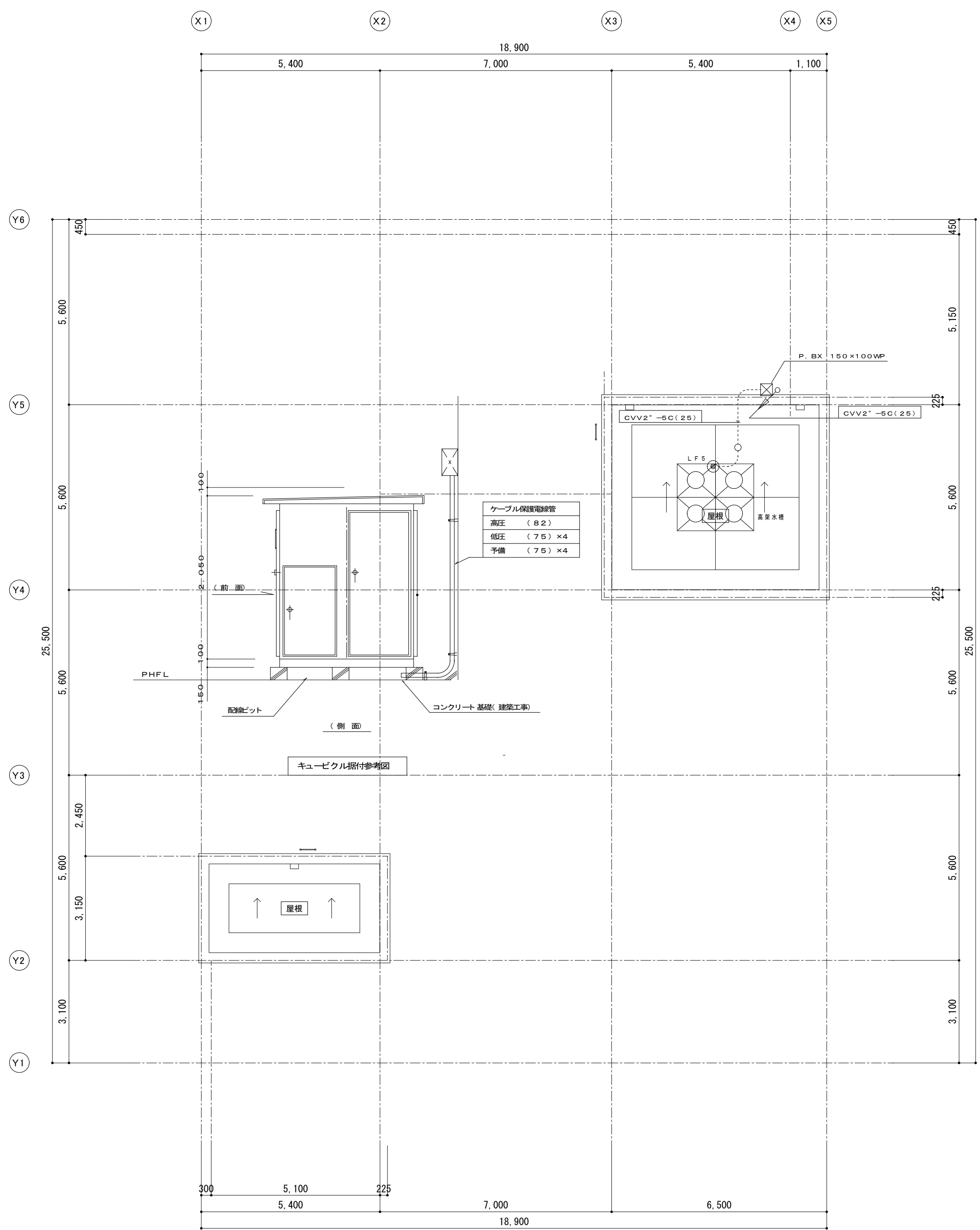
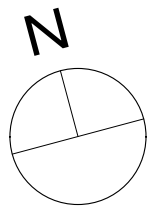
3 階平面図 S=1:100



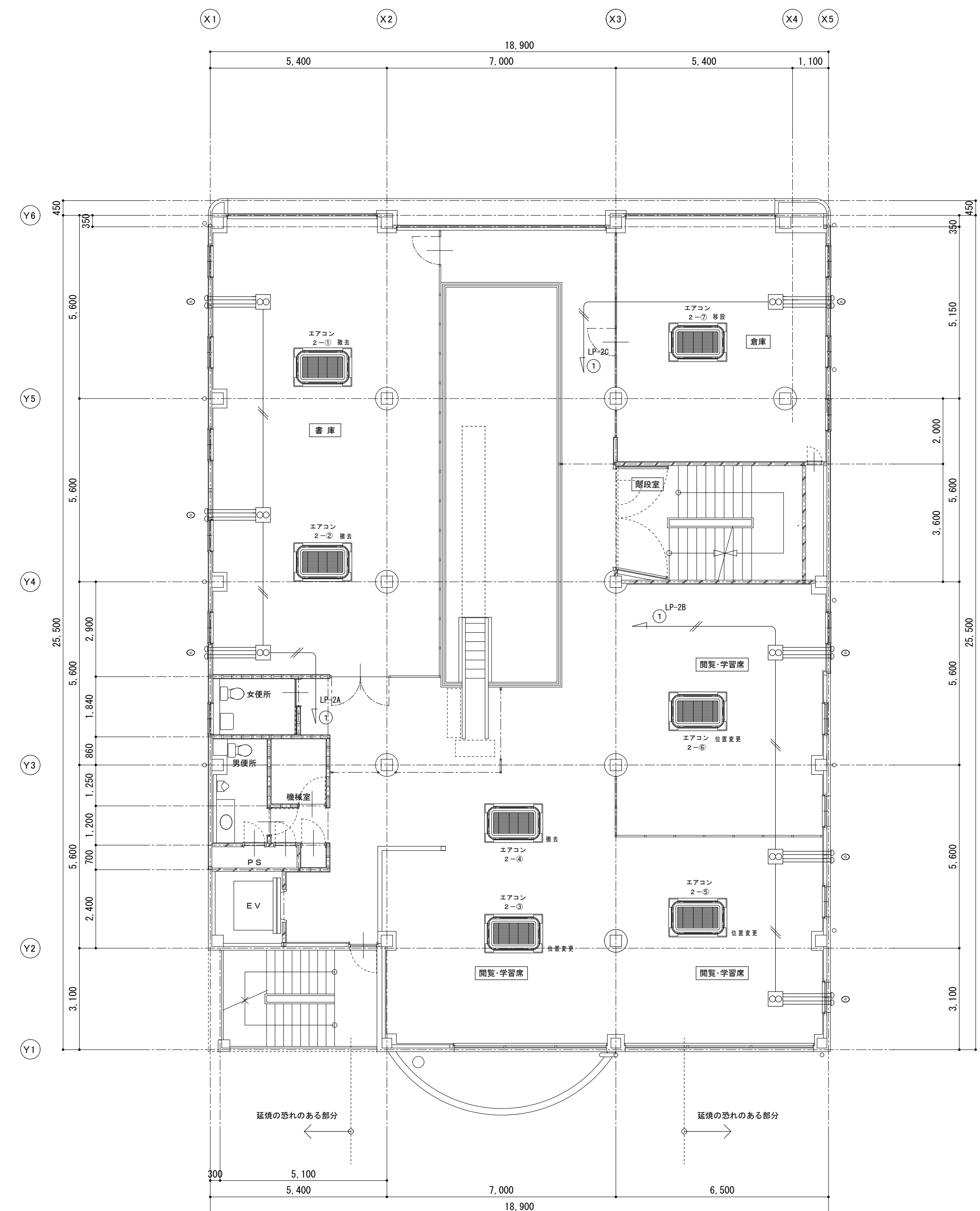
4 階平面図 S=1:100



P H階平面図 S=1:100



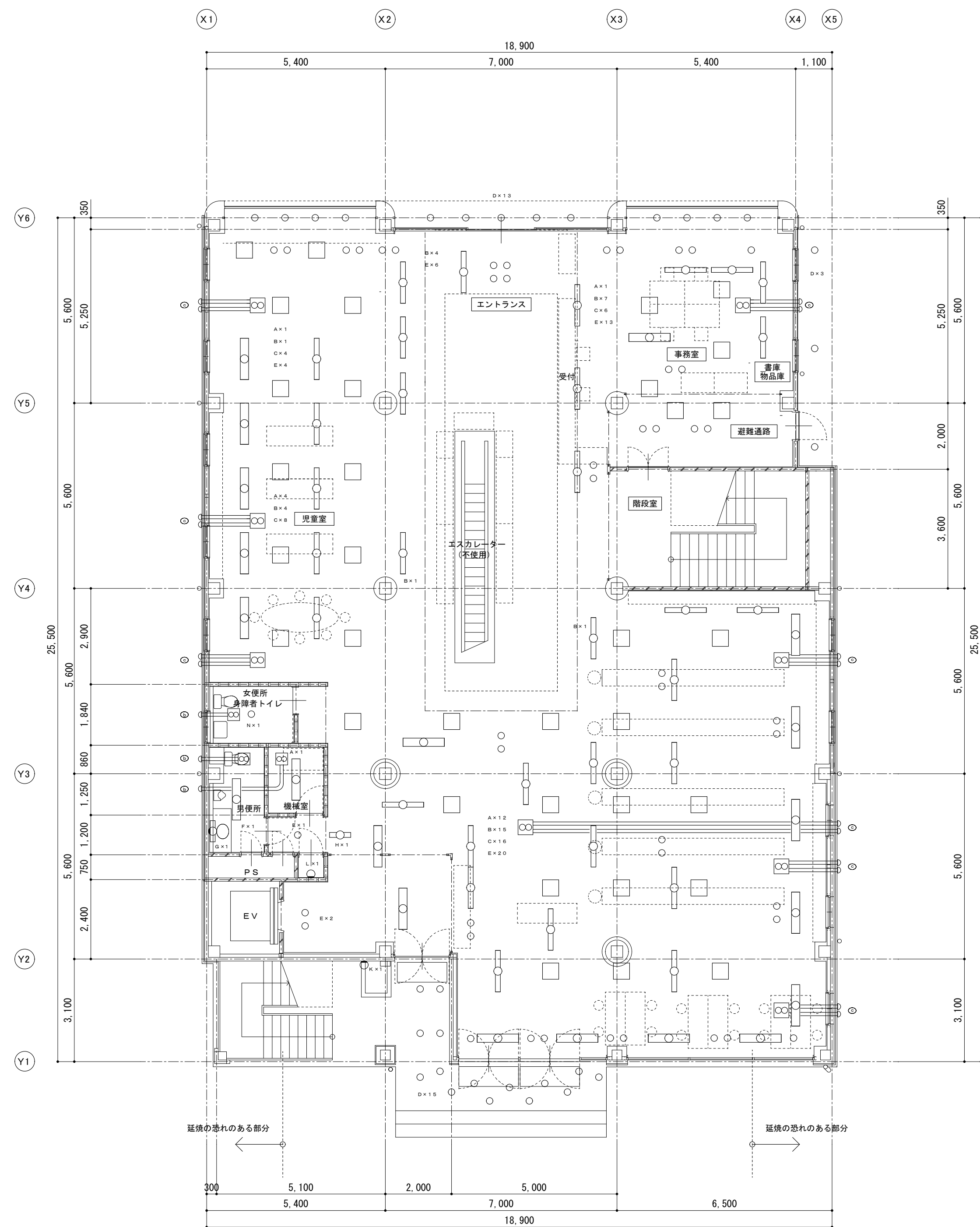
P H屋根平面図 S=1:100



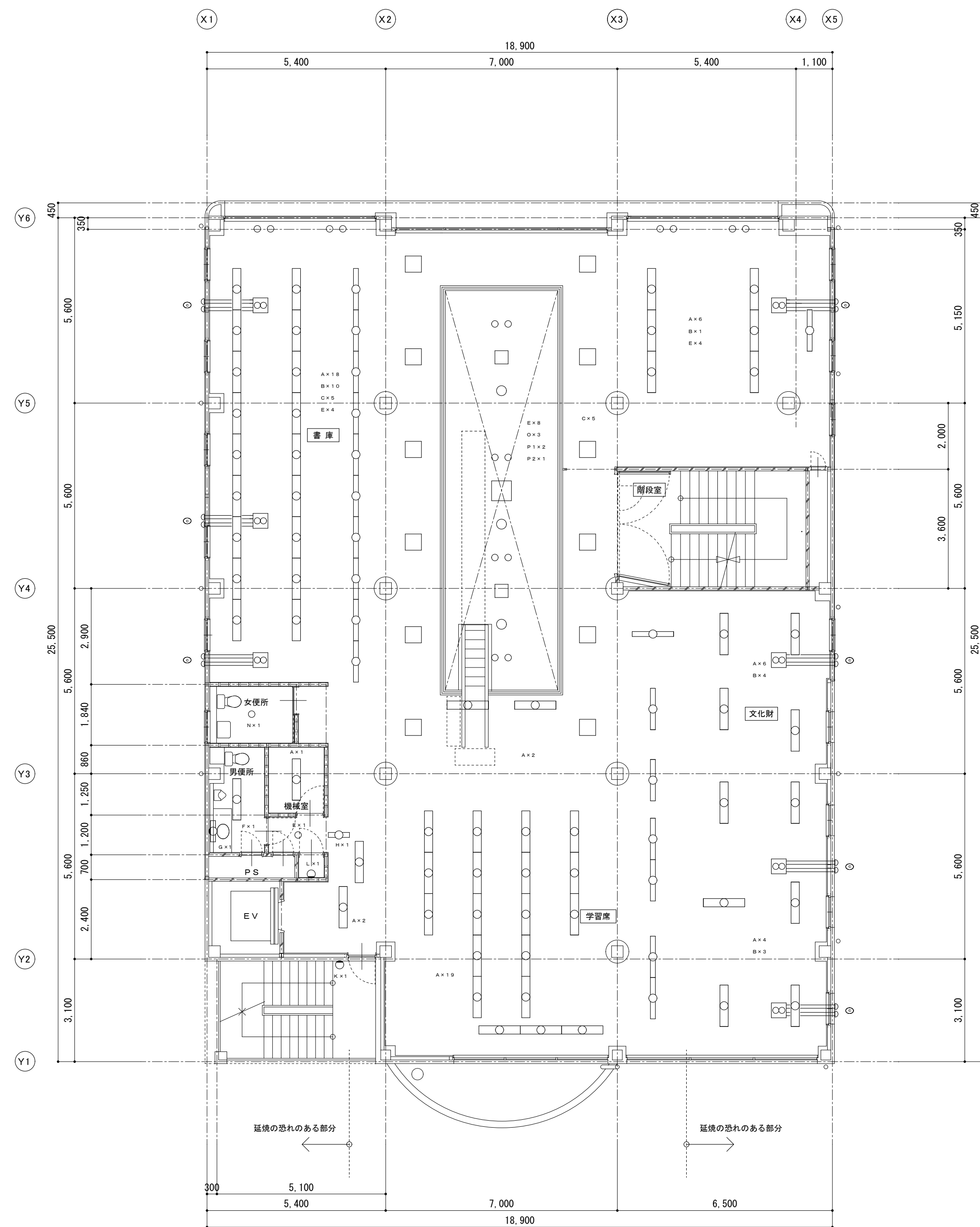
備考		有 限 会 社 サ ク ラ イ 設 計 新潟県魚沼市小出島1209番地16（小出東町） 一級建築士事務所登録(〒)第1925号 TEL.025-792-3586・FAX.792-9990 一級建築士登録 第242222号 管理建築士 浅井 守 人	設計者等 氏名	建築士登録番号等	印	工事名称	年月日	2025.01	図面番号
			坂 大 健一	一級建築士登録 第212355号		にぎわい館(仮称)改修電気設備工事			E-10
					図面名称	縮 尺	1/100	意 図	機 機
						現況 1階・2階空調設備図			

照明器具及び換気扇姿図

A	FL 40w×2 (逆富士型)	B	FL 40w×1 (逆富士型)	C	FPL 36w×3 PH	D	IL 100W	E	IL 100W	F	FL 40w×2 (HR)	G	FPL 36w
<div></div>												<div></div> <div>小泉 AB-36554</div>	
H	FL 8w (トイレ表示灯)	I	FL 20W×1	J	FL 20W×1	K	IL 60W 壁付 (防水型)	L	IL 60W 壁付 (防水型)	M	HF 100W 丸ポール 4.7m 安定器 100V用 E、Eスイッチ(3A) ポール直付式	N	IL 60W
<div></div> <div>灯具 小泉 AF-58502 ポール 小泉 AF-58509</div>												<div></div>	
O	HF 250W	P1	IL 60W×4	Q1	FL 40w×1	R	FL 40w×2 (HR)	T	FL 40w×2 (HR) 間接照明	U	FL 40w×1 (HR) 間接照明	V1	ミニ電球 10W 非常灯
<div></div> <div>φ300</div>	P2	IL 60W×9	Q2	FL 20w×2	<div></div>	<div></div> <div>カドニカ電池内蔵</div>	<div></div> <div>カドニカ電池内蔵</div>	<div></div> <div>カドニカ電池内蔵</div>	<div></div> <div>カドニカ電池内蔵</div>	V2	ミニ電球 20W 非常灯		
	V3	ミニ電球 5W 非常灯											
	<div></div>												
W1	FL 40w×2 (HR) 通気口形器具	X	FL 20W×1 通気器具灯	Y	FL 20W×1 通気器具灯	Z	FL 10W×1 通気器具灯	a	換気扇 250φ	b	天井埋込扇 140φ	c	空間換気扇
W2	FL 20w×1 通気器具灯	通気器具灯(両矢印両面型)		通気器具灯(片矢印両面型)		通気器具灯(埋込型)		木枠、フード及びサーモスイッチ共		銅板スライダダクト 100φ 0.8mm以上 ベントキャップ共		銅板スライダダクト 100φ 0.8mm以上 防火ダンパー付丸型フード コントロールスイッチ	
<div></div> <div>カドニカ電池内蔵</div>		<div></div> <div>カドニカ電池内蔵</div>		<div></div> <div>カドニカ電池内蔵</div>		<div></div> <div>カドニカ電池内蔵</div>		<div></div>		<div></div>		<div></div> <div>4 台まで複数台連動が可能 換気扇 VL-1600Z (A) (相当品) フード P-13FSDK (相当品) コントロールスイッチ P-1600SLA (相当品)</div>	

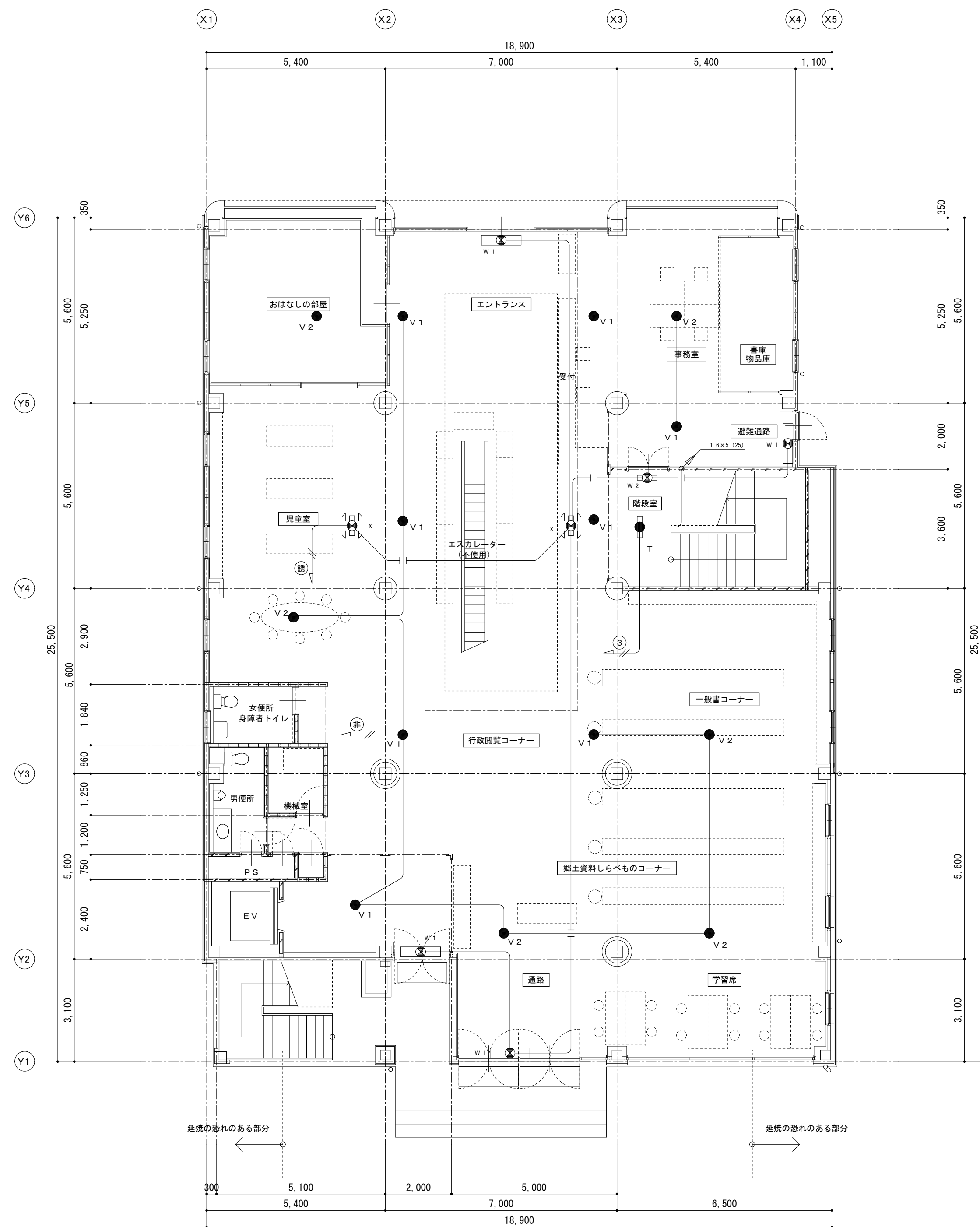


1 階平面図 S=1:100

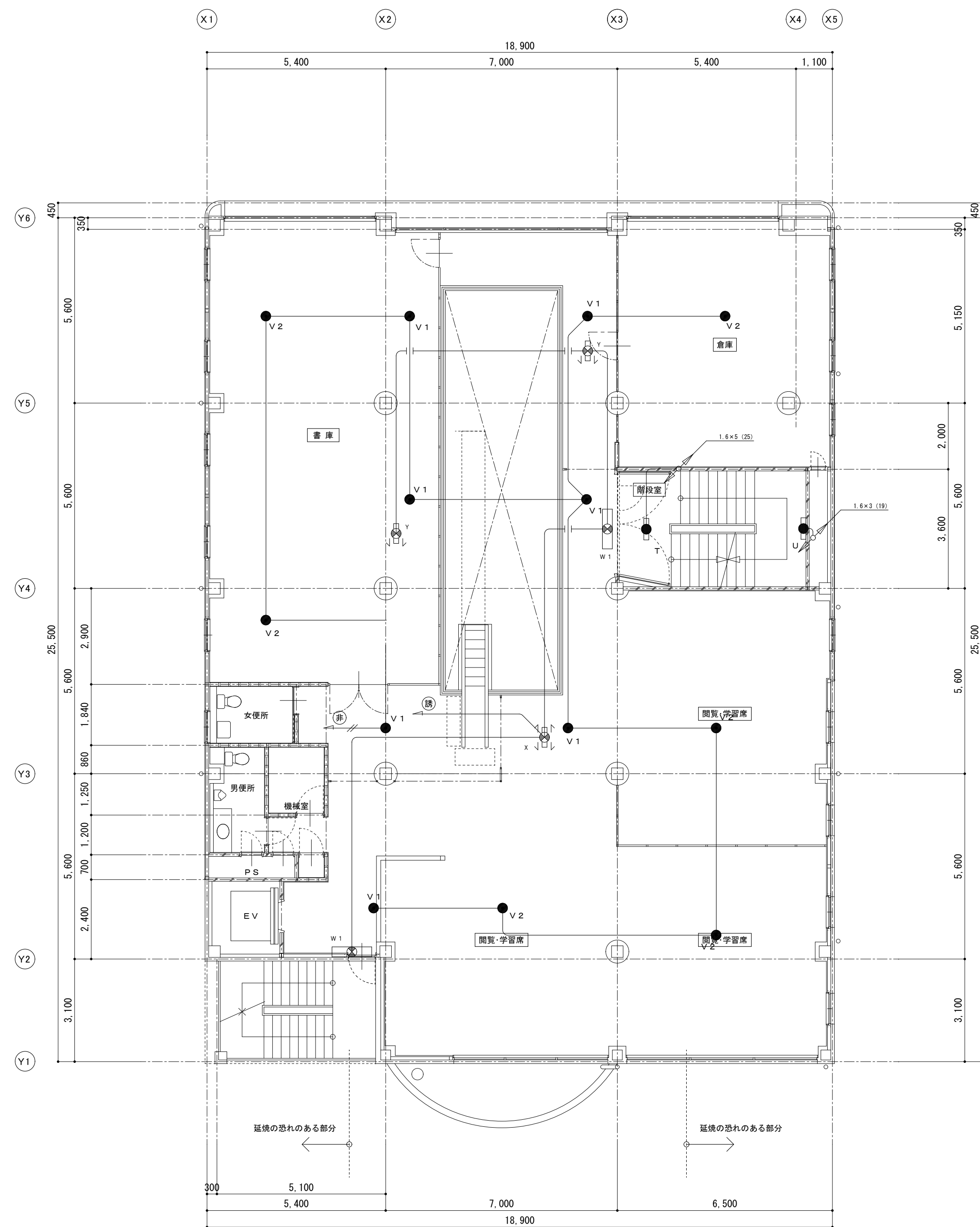
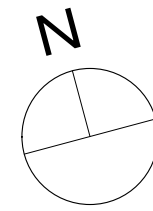


2 階平面図 S=1:100

備考		<div>有限会社 サクラ イ 設計</div> <div>新潟県魚沼市小出島1209番地16（小出東町）</div> <div>一級建築士事務所登録(〒)第1925号 TEL 025-792-3386・FAX 792-9990</div> <div>一級建築士登録 第24222号 管理建築士 浅井 守人</div>	<div>設計者等 氏名</div> <div>坂 大 健 一</div>	<div>建築士登録番号等</div> <div>一級建築士登録 第212355号</div>	<div>印</div>	<div>工事名称</div> <div>にぎわい館(仮称)改修電気設備工事</div>	<div>年月日</div> <div>2025.01</div>	<div>図面番号</div> <div>E-12</div>	<div>意</div> <div>電</div>	<div>構</div> <div>機</div>		
											<div>図面名称</div> <div>現況 1階・2階電灯設備図</div>	<div>縮尺</div> <div>1/100</div>

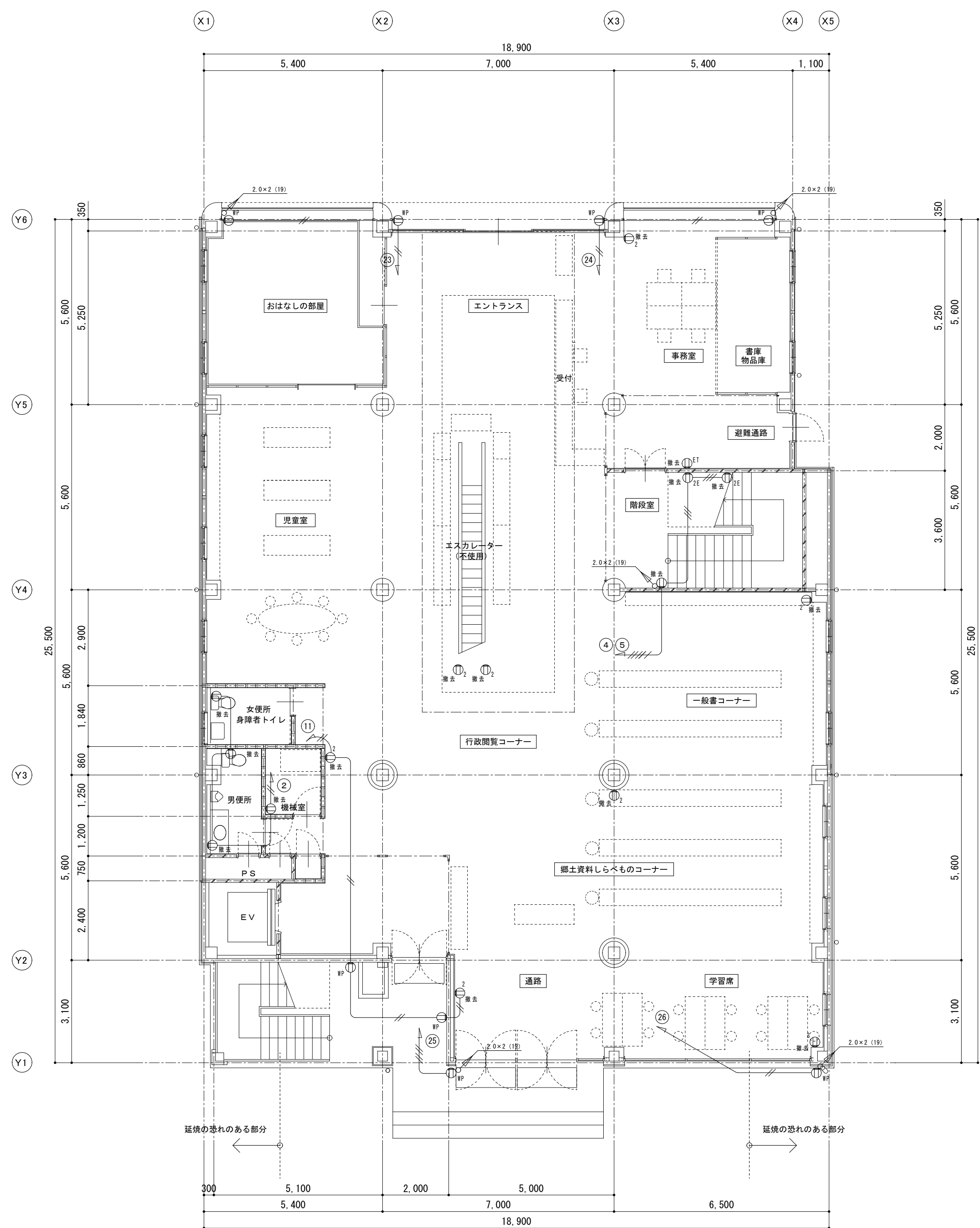


1 階平面図 S=1:100

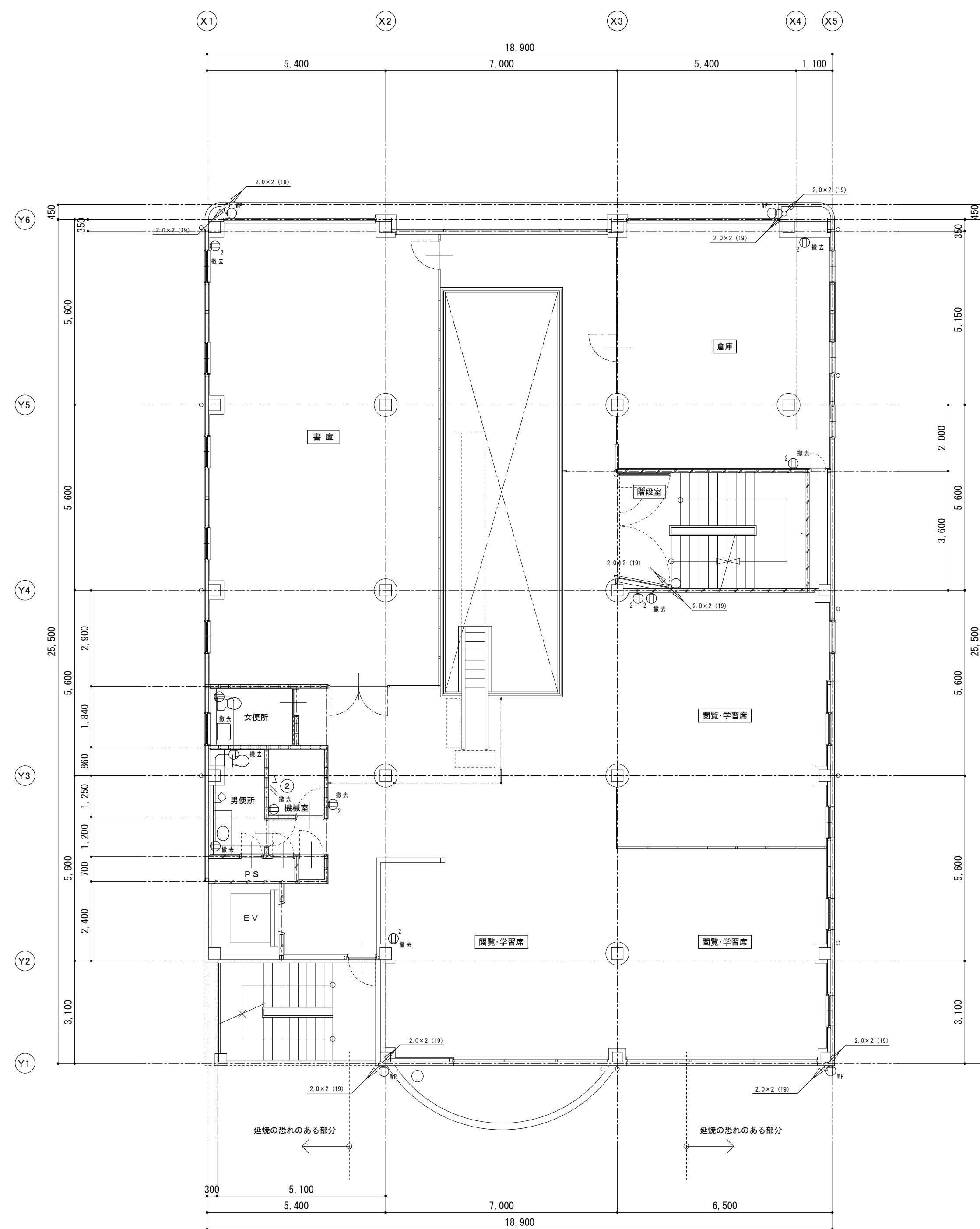


2 階平面図 S=1:100


備考			有限会社 サクライ 設計 新潟県魚沼市小出島1209番地16 (小出東町) 一級建築士事務所登録(〒)第1925号 TEL 025-792-3386・FAX 792-9990 一級建築士登録 第242222号 管理建築士 浅井 守人	設計者等 氏名 坂 大 健 一	建築士登録番号等 一級建築士登録 第212355号	印	工事名称 にぎわい館(仮称)改修電気設備工事	年月日 2025.01	図面番号 E-13
							図面名称 現況 1階・2階防災照明設備図	縮尺 1/100	意 図 構 機

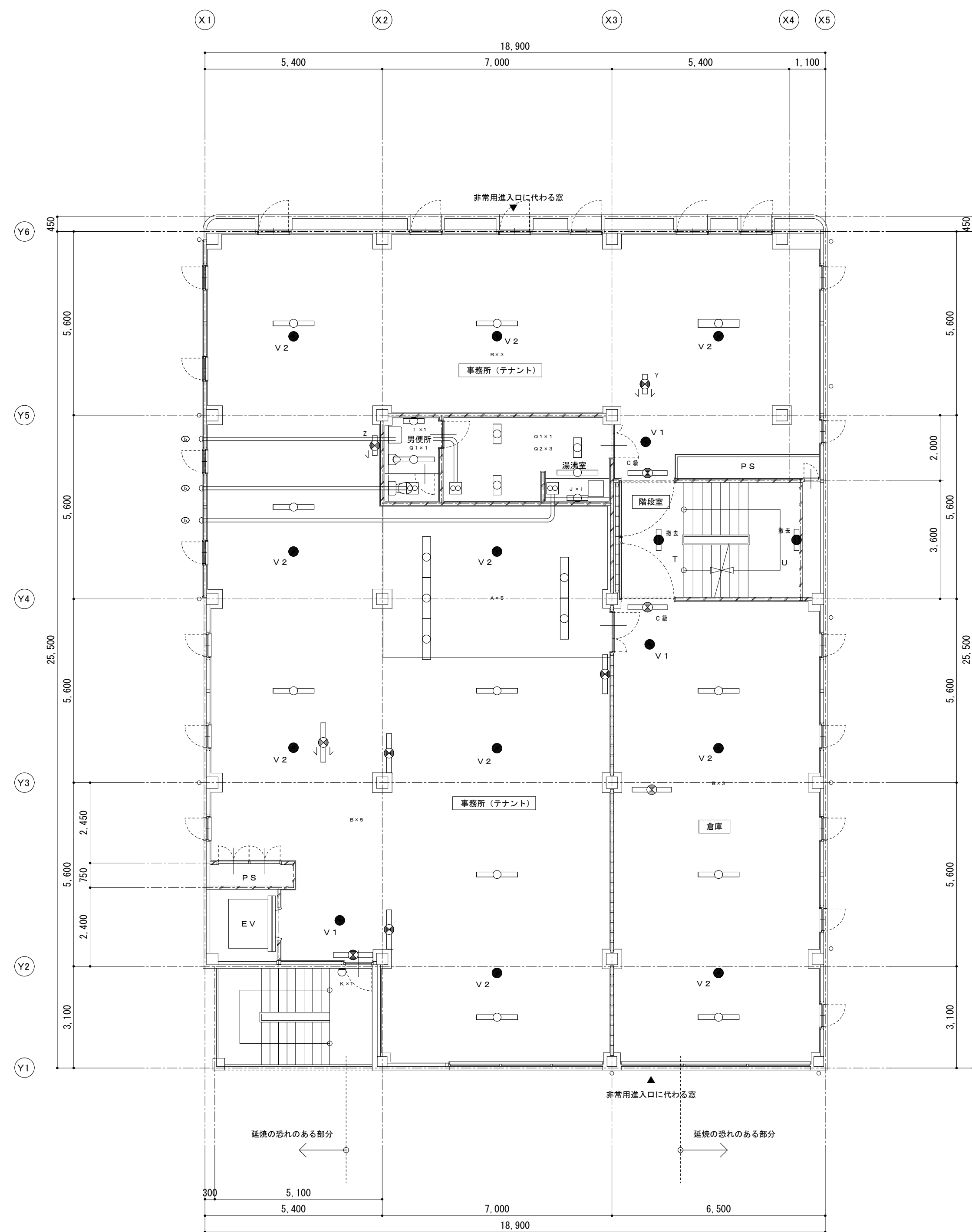


1 階平面図 S=1:100

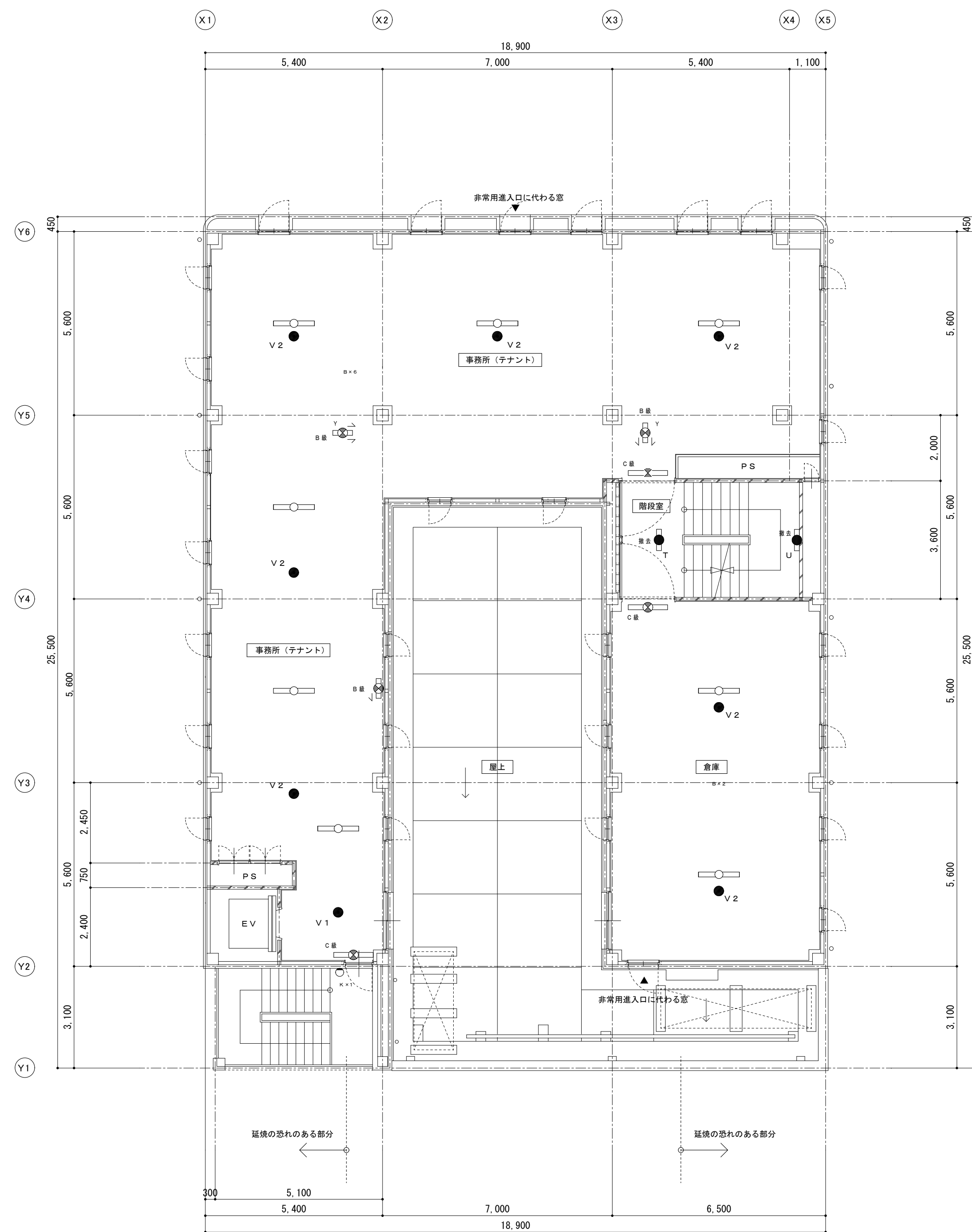
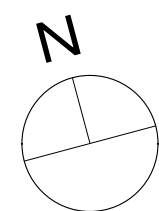


2 階平面図 S=1:100


備考		<div> 有 限 公 司 サ ク ラ イ デ ィ</div> <div>新潟県魚沼市小出島1209番地16（小出東町） 一級建築士事務所登録(〒)第19255号 TEL 025-792-3386・FAX 792-9990 一級建築士登録 第242222号 管理建築士 浅井 守人</div>	<div>設計者等 氏名</div> <div>坂 大 健 一</div>	<div>建築士登録番号等</div> <div>一級建築士登録 第212355号</div>	<div>印</div>	<div>工事名称</div> <div>にぎわい館(仮称)改修電気設備工事</div>	<div>年月日</div> <div>2025.01</div>	<div>図面番号</div> <div>E-14</div>	<div>意</div> <div>構</div>	<div>電</div> <div>機</div>		
											<div>図面名称</div> <div>現況 1階・2階コンセント設備図</div>	<div>縮尺</div> <div>1/100</div>

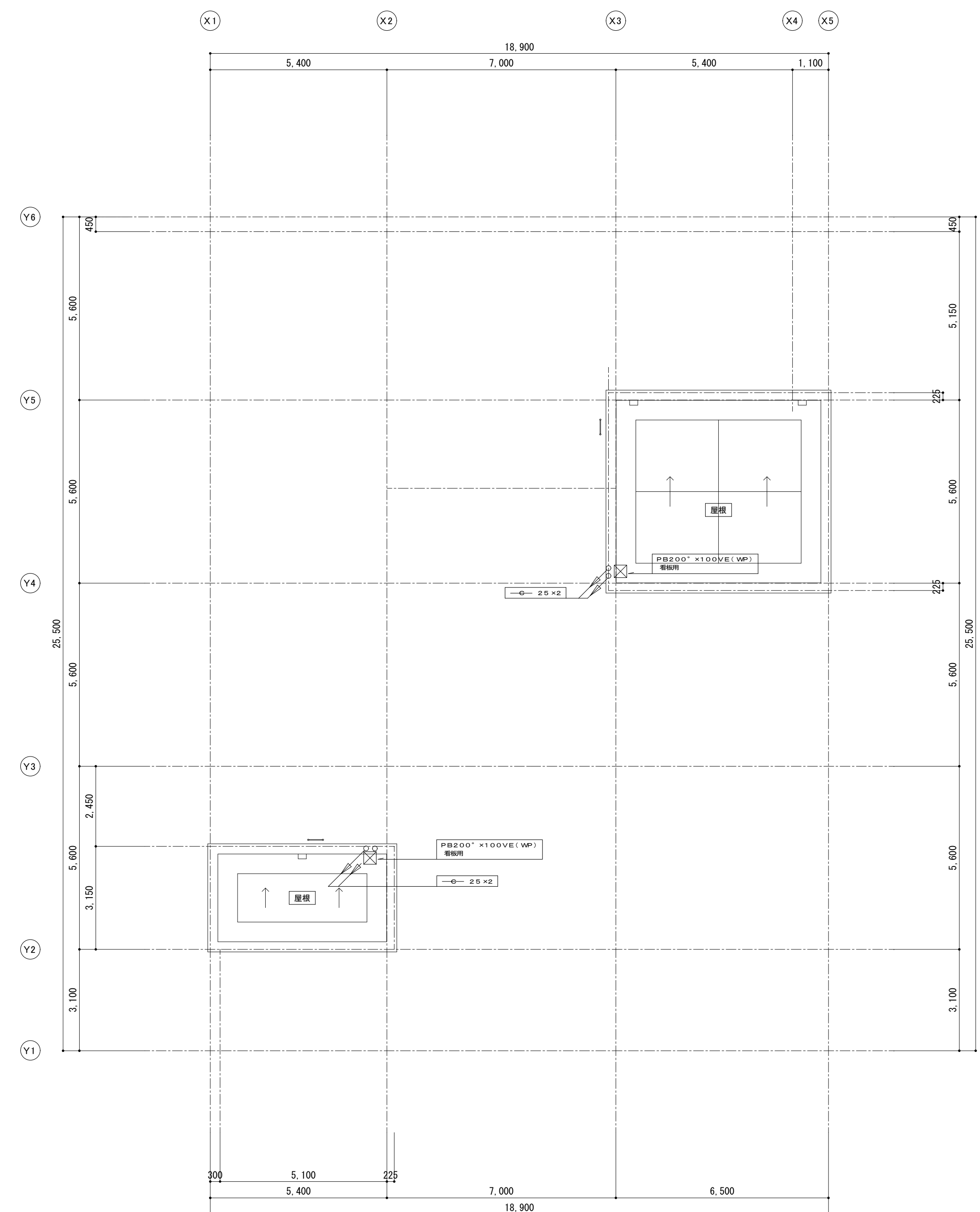
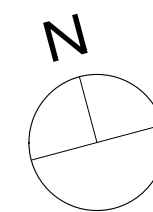
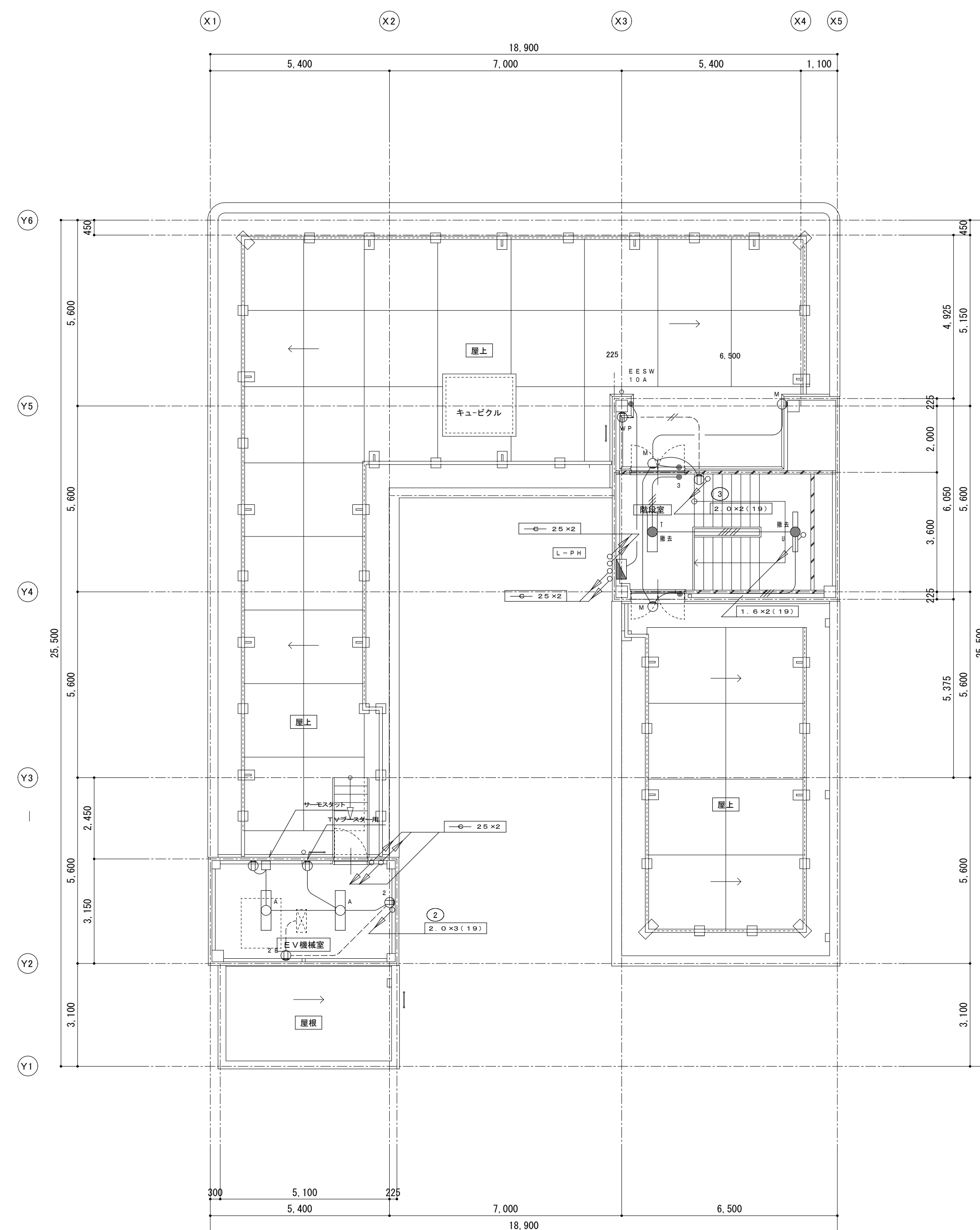


3 階平面図 S=1:100

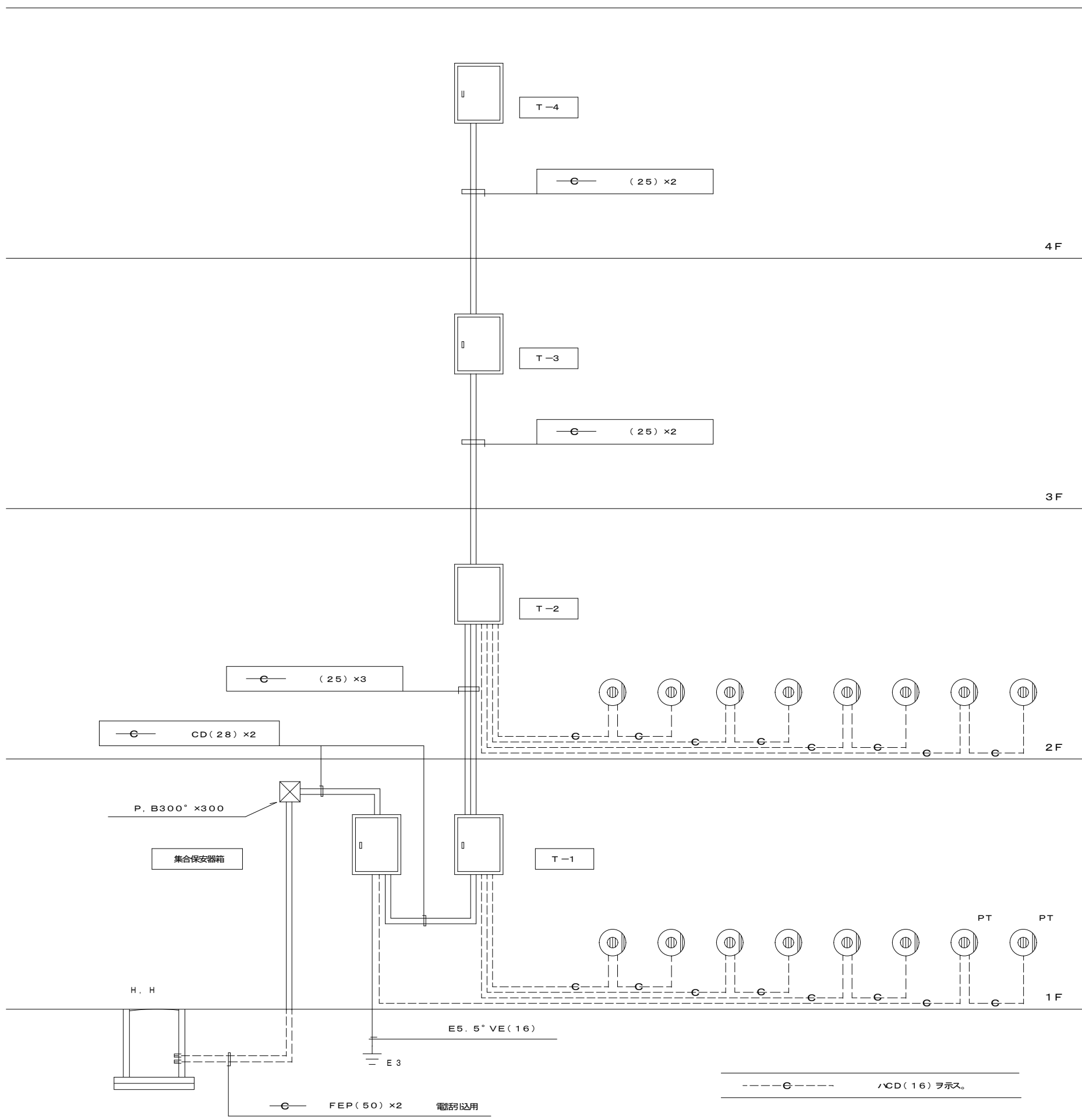


4 階平面図 S=1:100

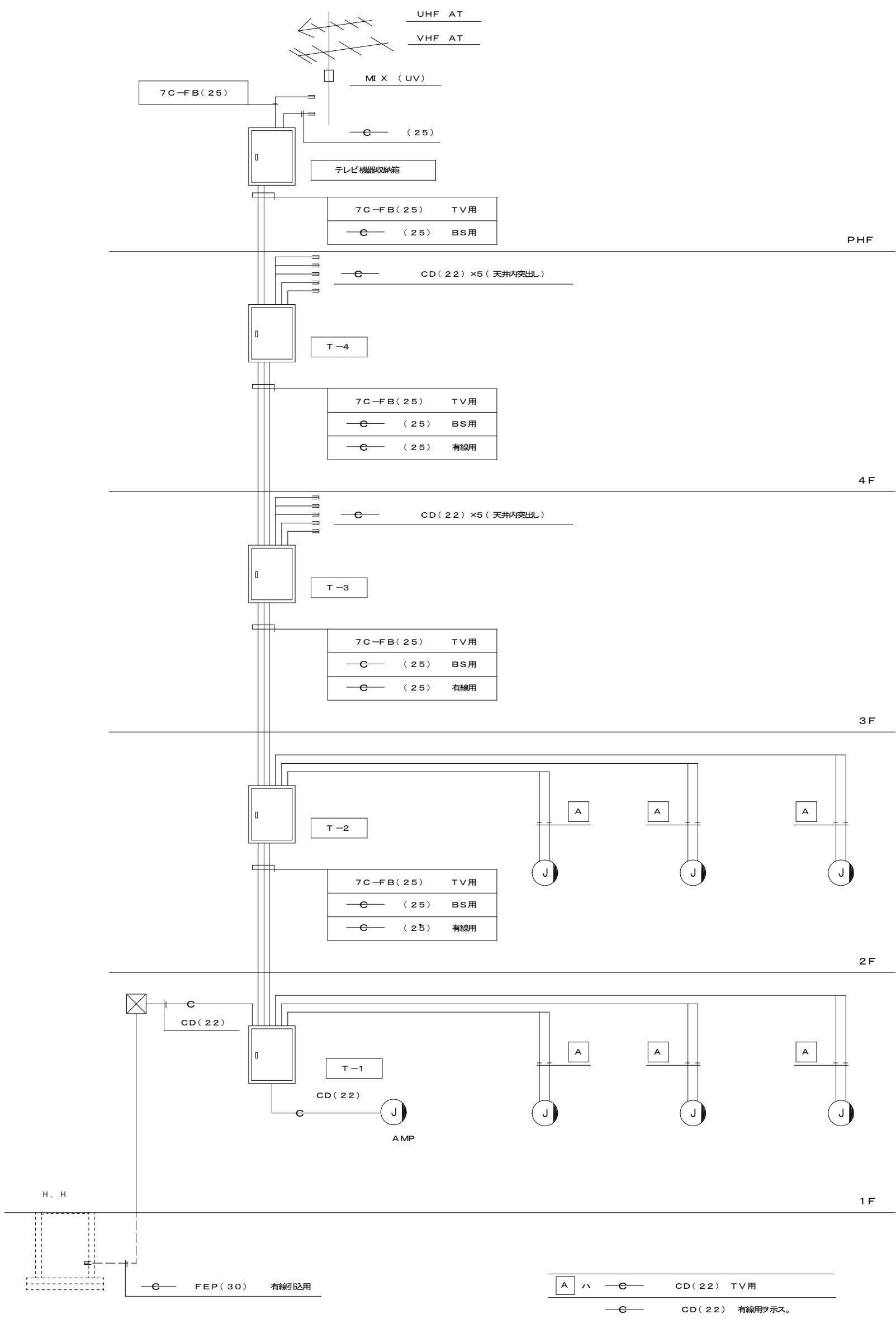
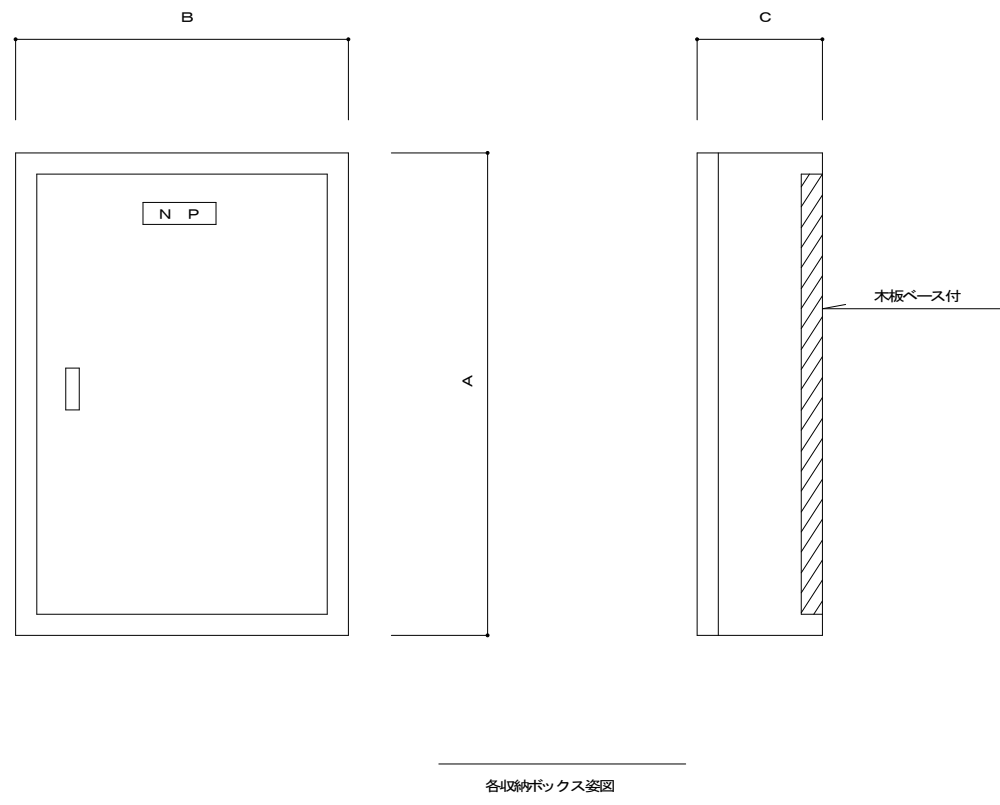
備考			<div> 有 限 公 司 サ ク ラ イ デ ィ</div> <div>新潟県魚沼市小出島1209番地16（小出東町） 一級建築士事務所登録(特)第19255号 TEL 025-792-3386・FAX 792-9990 一級建築士登録 第242222号 管理建築士 浅井 守 人</div>	設計者等 氏名 坂 大 健 一	建築士登録番号等 一級建築士登録 第212355号	印	工事名称 にぎわい館(仮称)改修電気設備工事	年月日 2025.01	図面番号 E-15	縮尺 1/100	意 構	電 機
新潟県魚沼市小出島1209番地16（小出東町） 一級建築士事務所登録(特)第19255号 TEL 025-792-3386・FAX 792-9990 一級建築士登録 第242222号 管理建築士 浅井 守 人			図面名称 現況 3階・4階電灯設備図									



備考		有 限 会 社 サ ク ラ イ 設 計 新潟県魚沼市小出島1209番地16 (小出東町) 一級建築士事務所登録(特)第1925号 TEL 025-792-3586・FAX 792-9990 一級建築士登録 第242222号 管理建築士 浅井 守 人	設計者等 氏名	建築士登録番号等	印	工事名称	年月日	2025.01	図面番号	E-16
			坂 大 健 一	一級建築士登録 第212355号		にぎわい館(仮称)改修電気設備工事				
			図面名称	現況 塔屋非常火誘導灯共用部コンセント			縮 尺	1/100	意 図	機

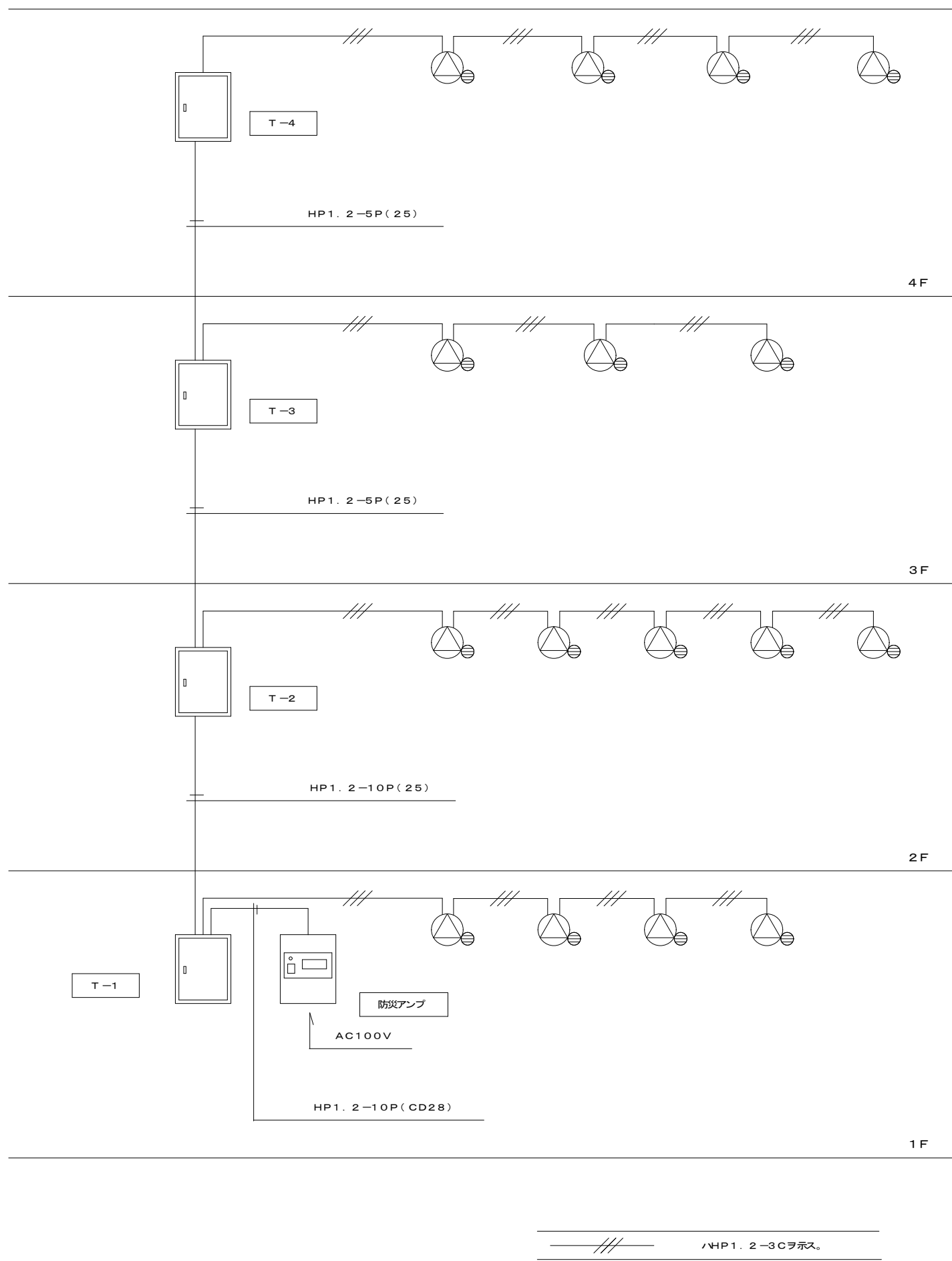


電話用配管設備系統図



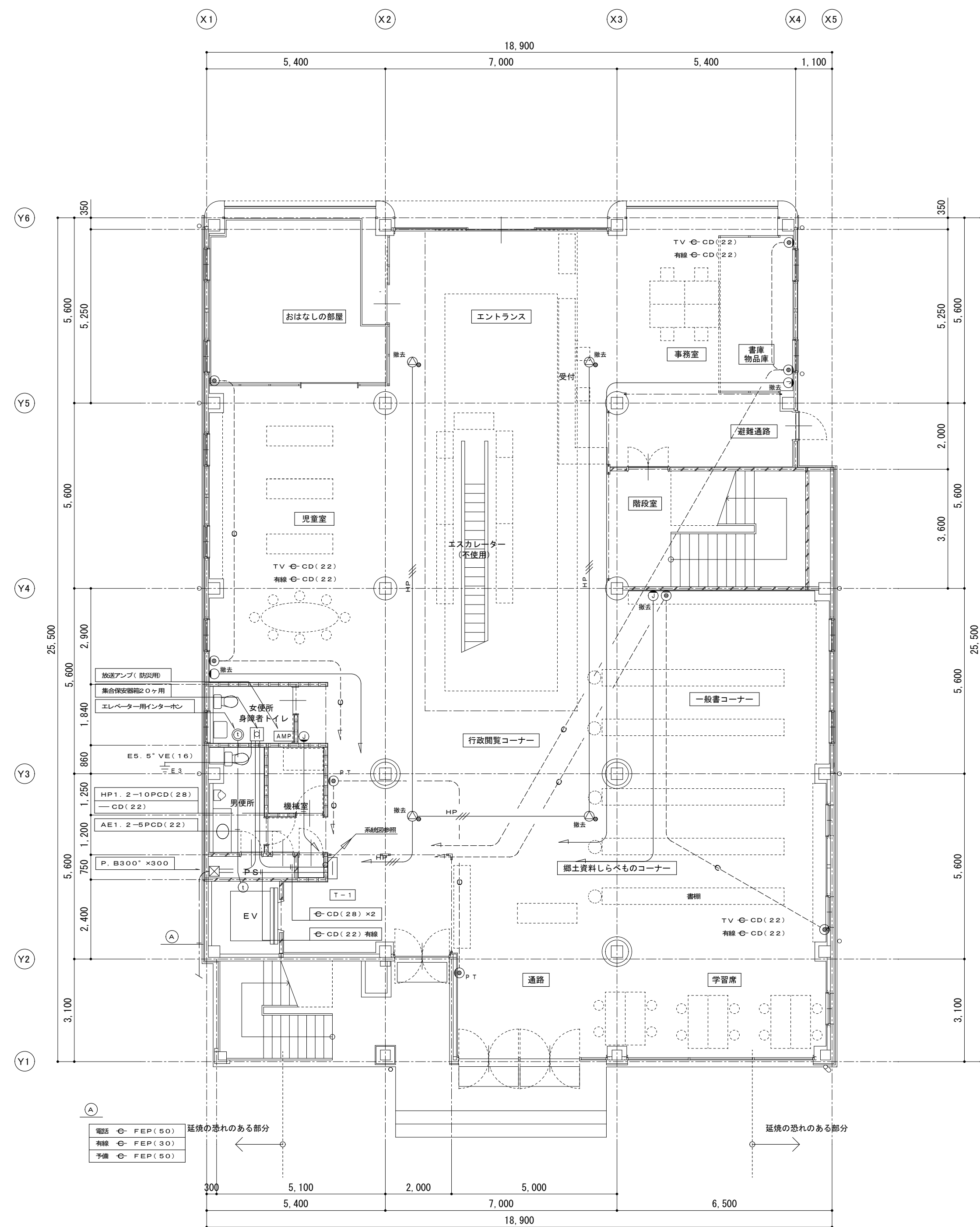
テレビ共聴、有線配管設備系統図

ボックス名称	A	B	C	ボックス内設置機器具及びスペース			
				TV	TEL	放送	その他
T - 1	850	500	120	2分機器	50P	5P	有線P(ブースター)
T - 2	850	400	120	2分機器	40P	5P	有線P(分岐器)
T - 3	850	400	120	2分機器	30P	5P	有線P(分岐器)
T - 4	750	400	120	2分機器	20P	5P	有線P(分岐器)
保安器収納箱	600	400	120	保安器 20P SP			
TV機器収納箱	600	500	120	U、Vブースター 35dB F用コンセント BSチューナー SP×2			

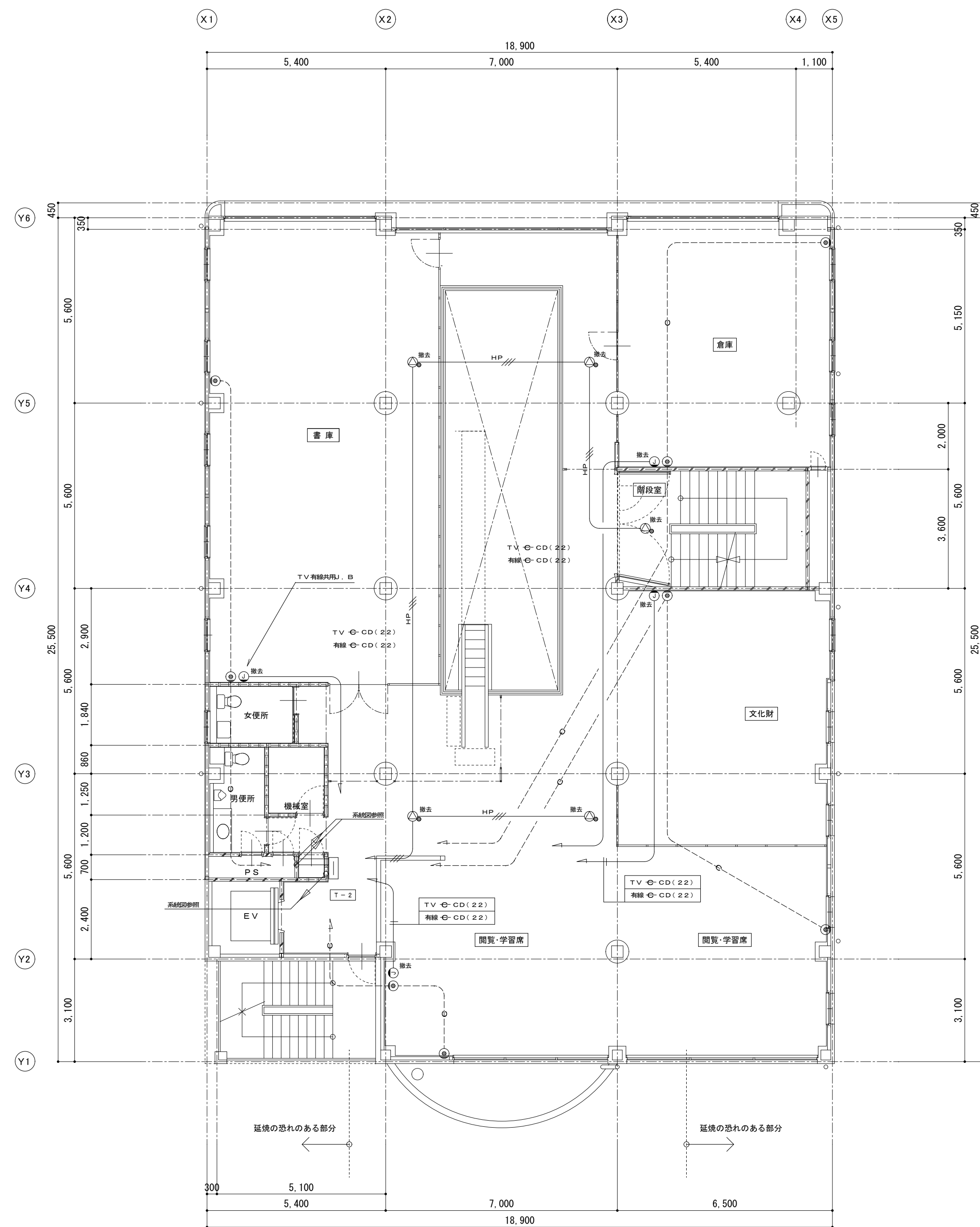
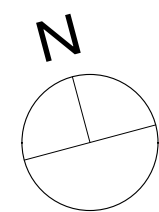


非常放送設備系統図

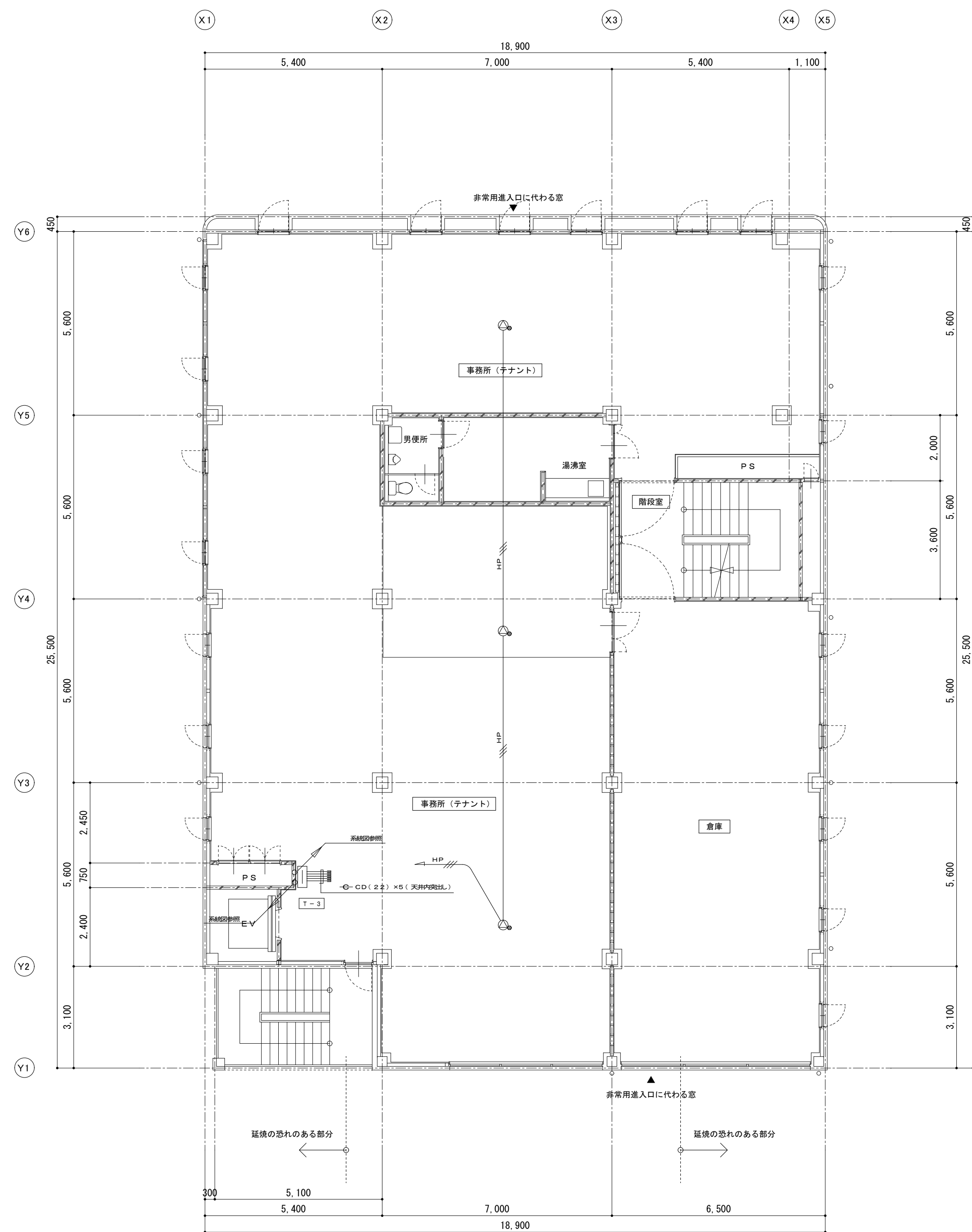
注 記	
放送アンプ	60W 5局 + 一売型 (東芝 AWH-605K 相当品)
パシナリール	
スピーカー	3W 消費品 (東芝 SP-556F 相当品 増設型)
	(東芝 SP-504FA 相当品 露出型)



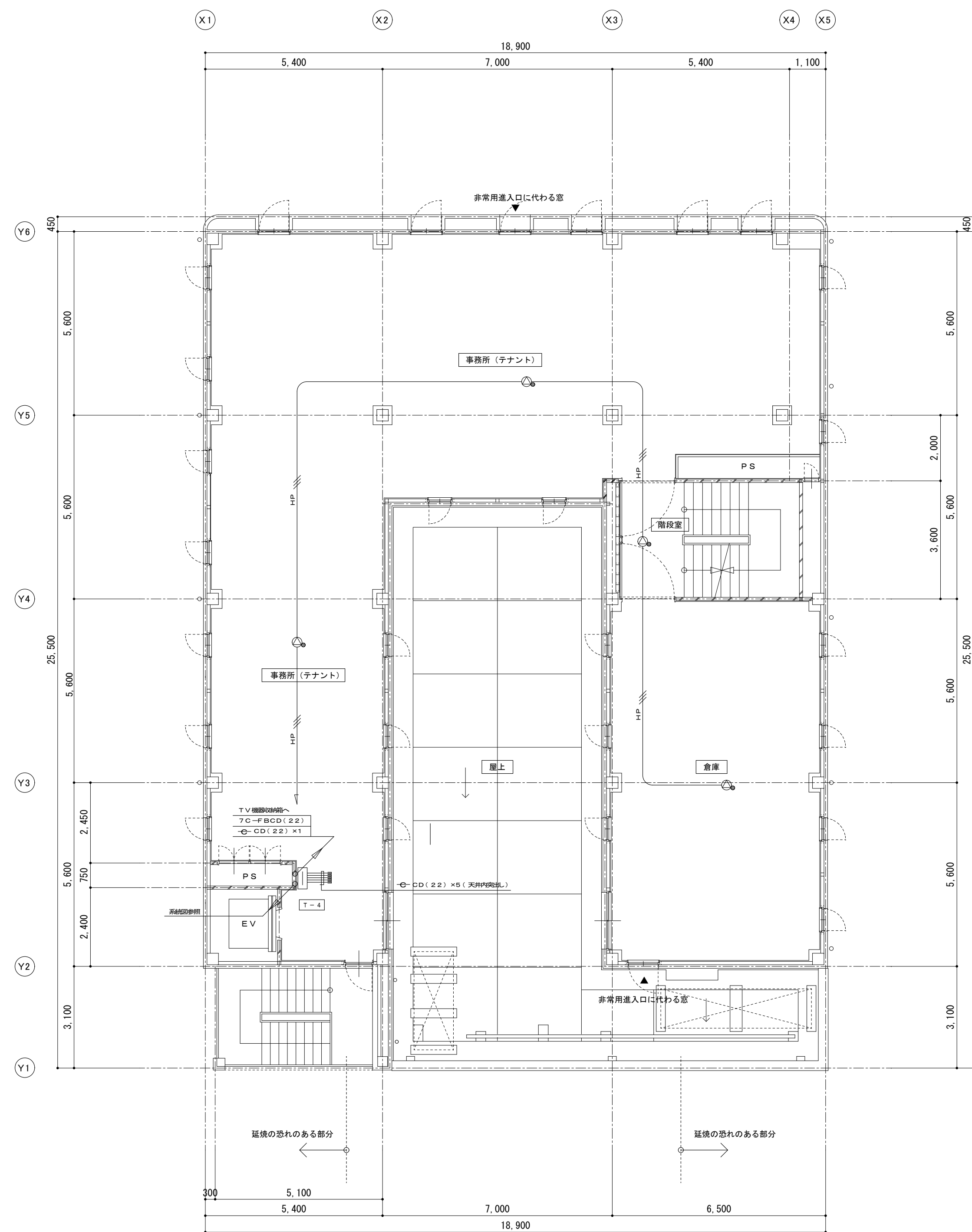
1 階平面図 S=1:100




2 階平面図 S=1:100

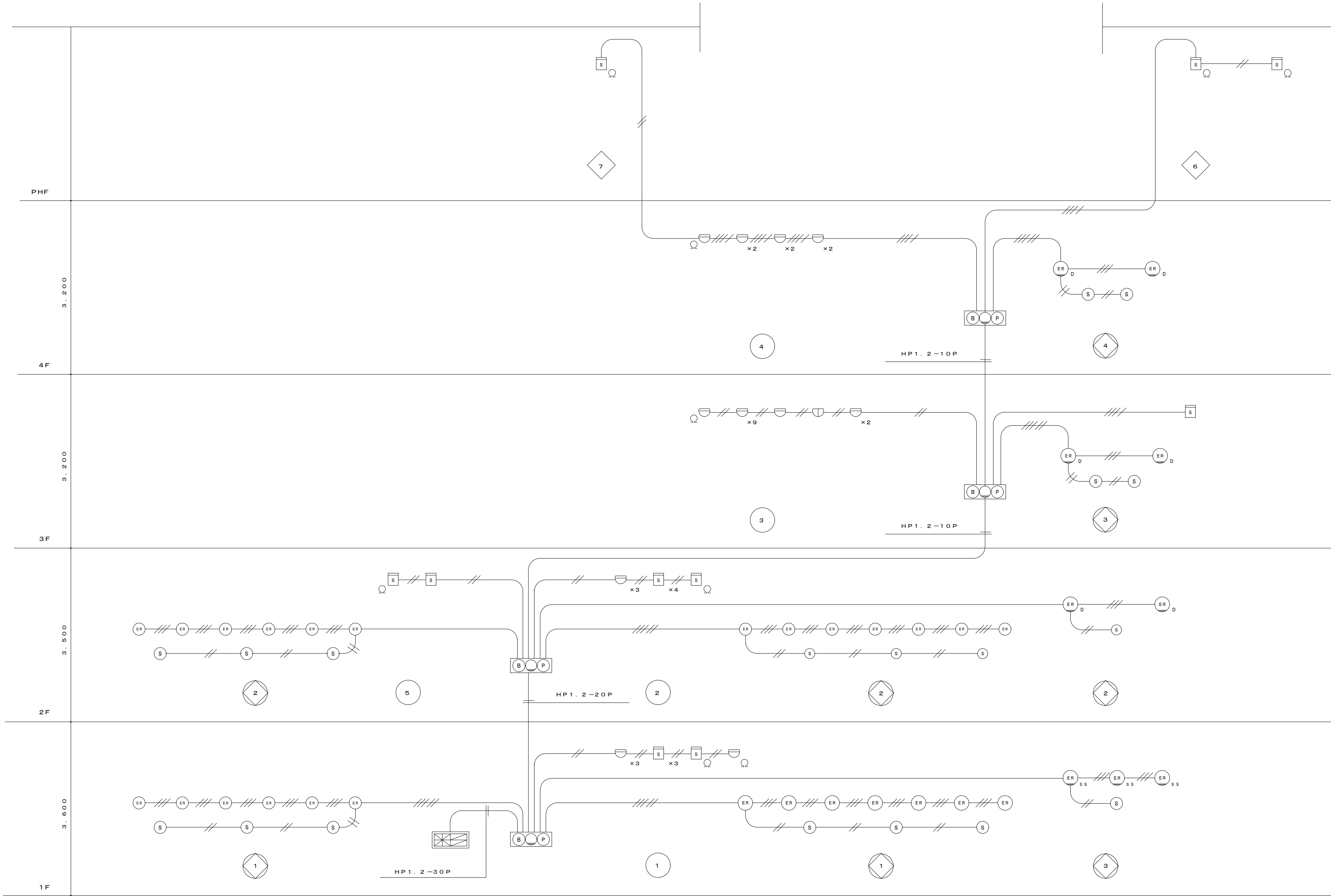


3 階平面図 S=1:100



4 階平面図 S=1:100

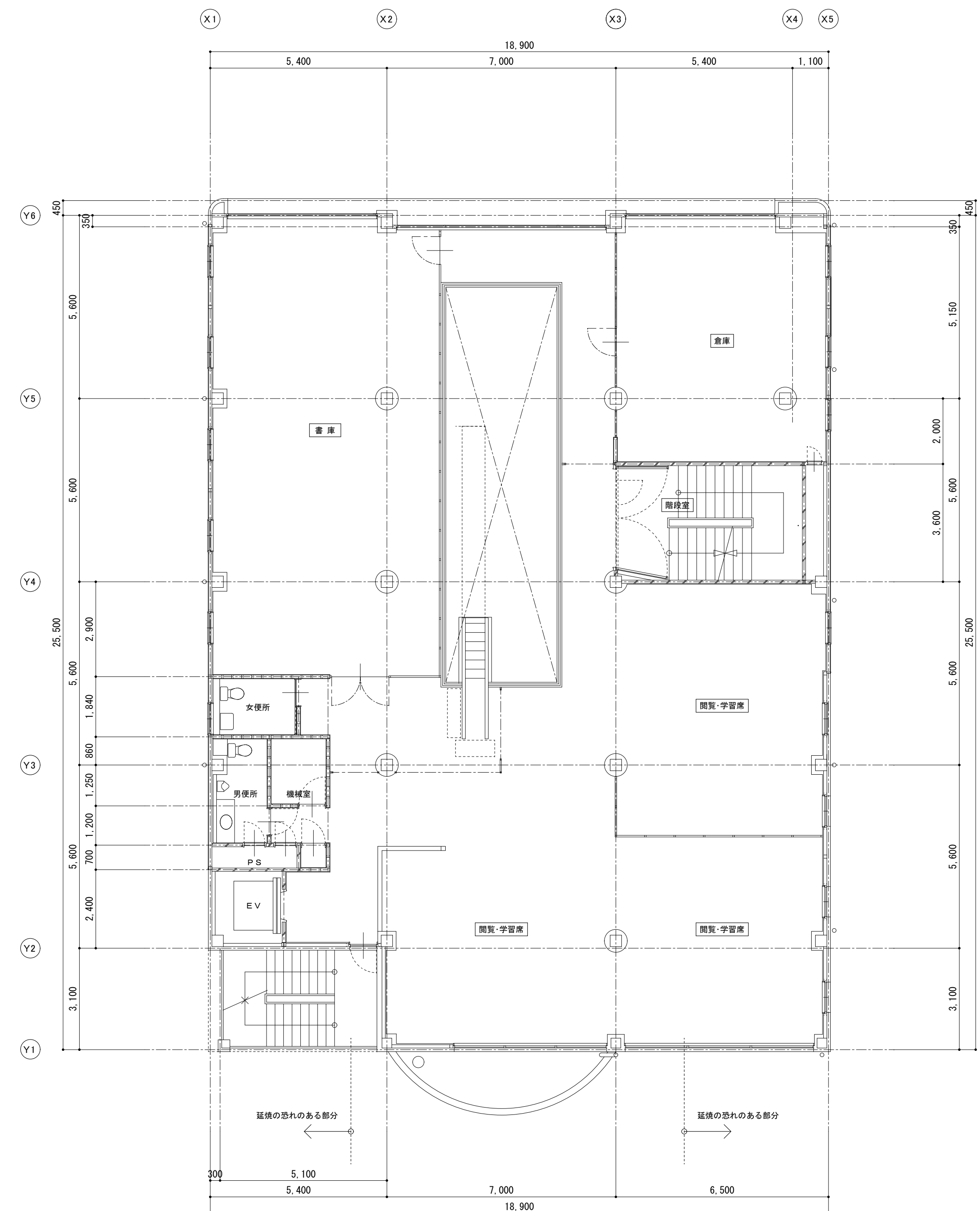
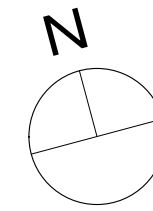
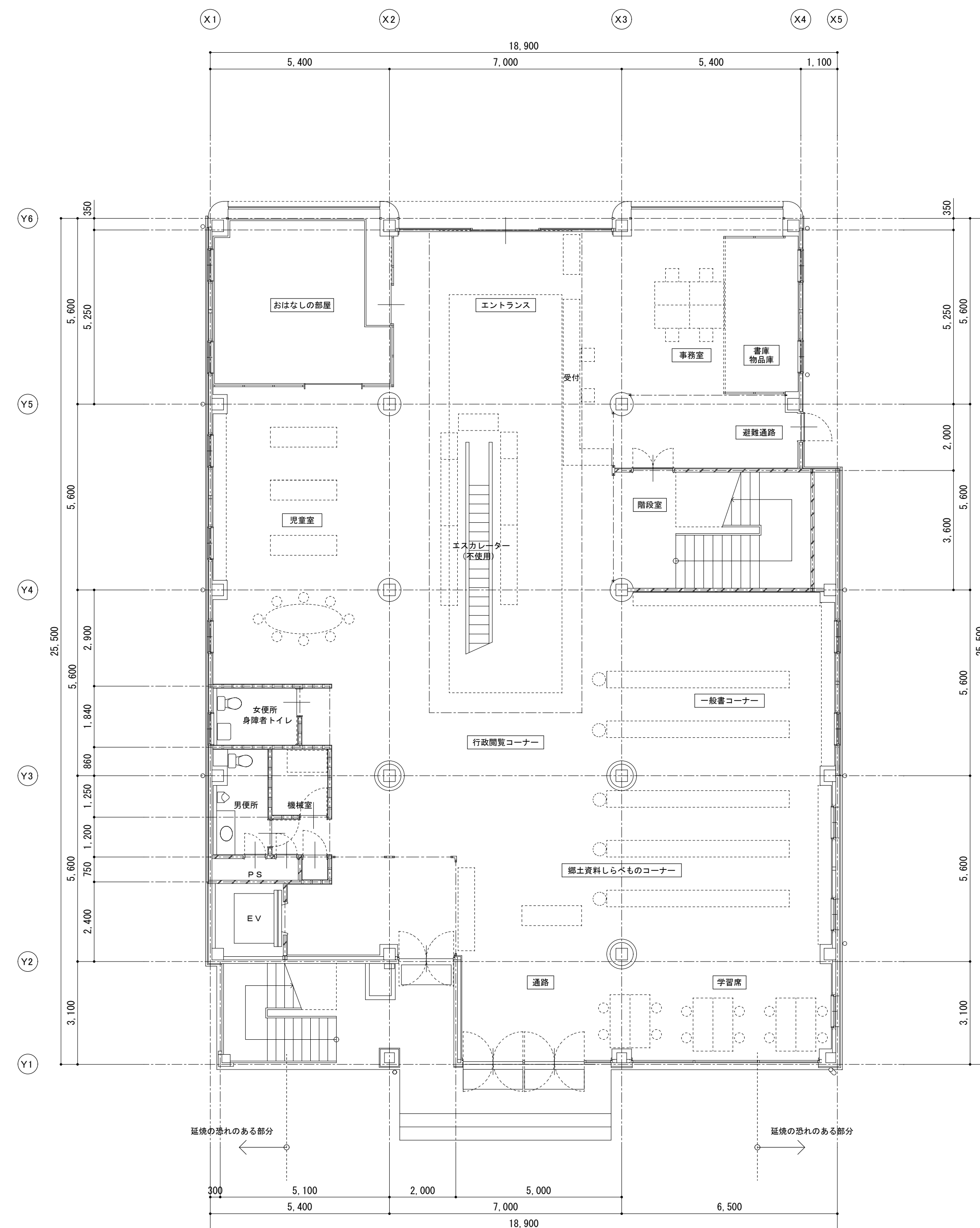
備考			<div> 有 限 公 司 サ ク ラ イ デ ィ ー</div> <div>新潟県魚沼市小出島1209番地16 (小出東町)</div> <div>一級建築士事務所登録(〒)第1925号 TEL 025-792-3386・FAX 792-9990</div> <div>一級建築士登録 第24222号 管理建築士 浅井 守人</div>	設計者等 氏名 坂 大 健 一	建築士登録番号等 一級建築士登録 第212355号	印	工事名称	年月日	2025.01	図面番号
	にぎわい館(仮称)改修電気設備工事							E-19		
	図面名称	縮尺					1/100	意 図 機 機		
							現況 3階・4階弱電設備図			




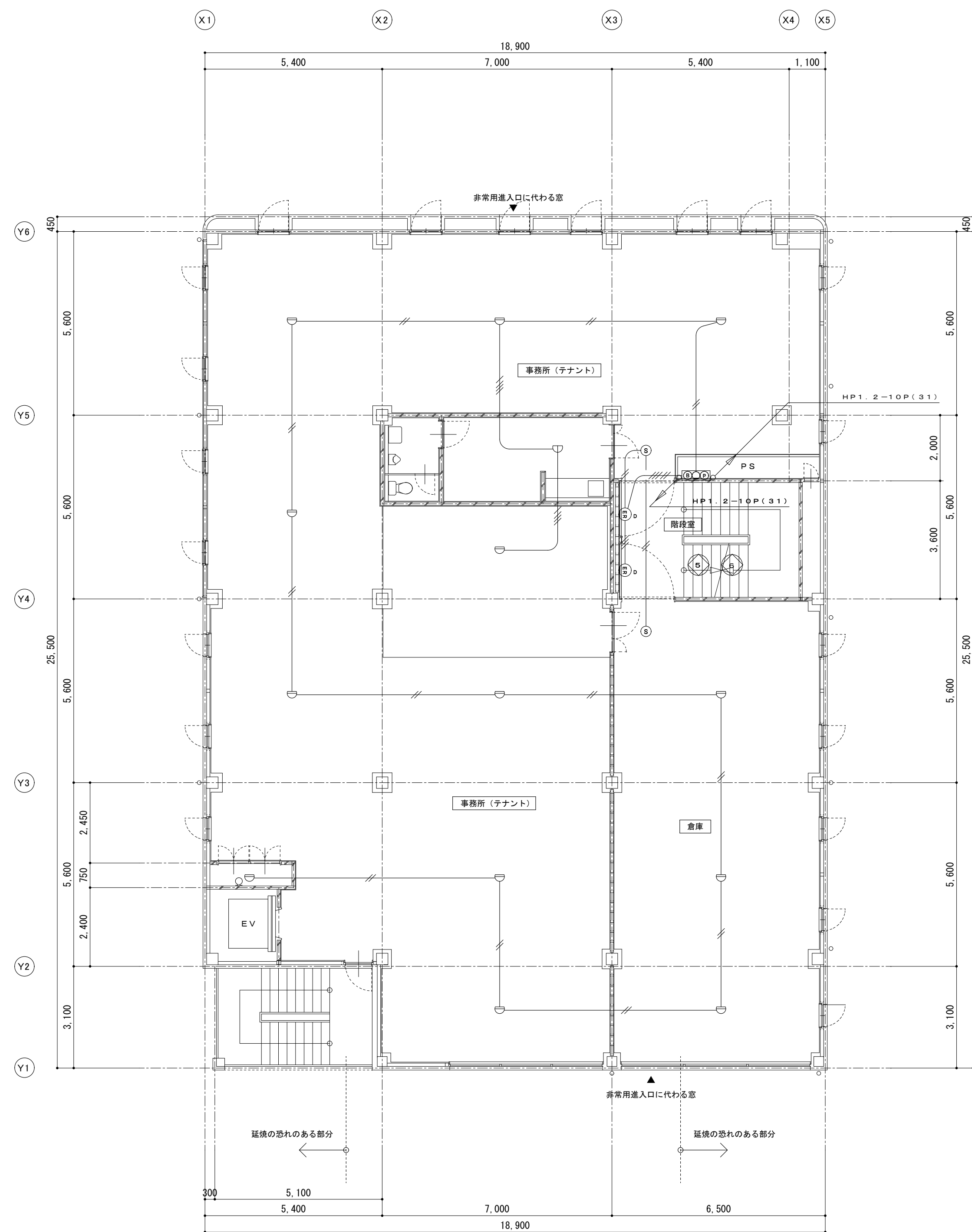
火災報知設備系統図

凡 例

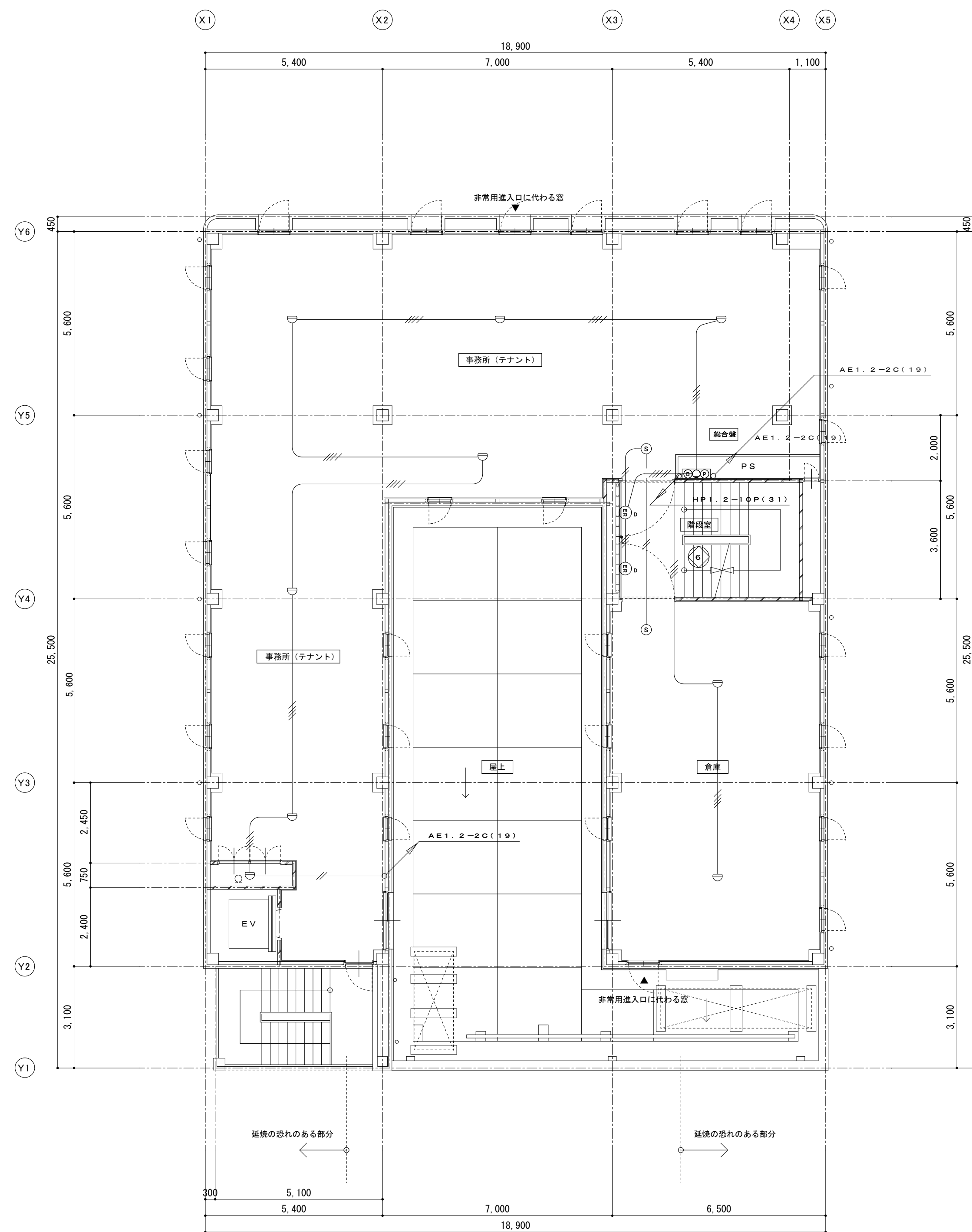
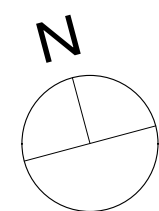
記 号	名 称	備 考	
	複合型受信機	P 型1 線2 5 回路	
	副受信機	回路	
	自動閉鎖装置	回路	
	総合盤		
	発信機	P 型1 線	
	表示灯	AC 3 0 V	
	電箱	DC 2 4 V 0 . 3 A 1 5 0 mm	
	回路試験器		
	差動式分布型感知器	1 種	
	差動式スポット型感知器	確認灯付 2 種	
	定温式スポット型感知器	確認灯付 1 種	
	定温式スポット型感知器	確認灯付 特種	
	定温式スポット型感知器	確認灯付 1 種 防水	
	光電式煙感知器	確認灯付 2 種	
	光電式煙感知器	確認灯付 3 種	
	端末抵抗	2 0 K Ω / 4 W	
	空気管		
	警戒区域番号	火報一般警区画	
	警戒区域番号	火報警穴区画	
	警戒区域番号	防火扉区画	
	警戒区域線		
	消火栓起動リレー	フリッカー式	
	配線(ケーブル)	A E 1 . 2 - 2 C (必要ヶ所は適合管にて保護をする)	
	配線(ケーブル)	A E 1 . 2 - 4 C (必要ヶ所は適合管にて保護をする)	
	配線(ケーブル)	H P 1 . 2 - 3 C (必要ヶ所は適合管にて保護をする)	
	配線(ケーブル)	H P 1 . 2 - 3 C + A E 1 . 2 - 2 C (必要ヶ所は適合管にて保護をする)	
	自動閉鎖装置	防火扉用(電気工事)	
	自動閉鎖装置	シャッター用(建築シャッター工事)	
	自動閉鎖装置	排煙用(建築サッシ工事)	



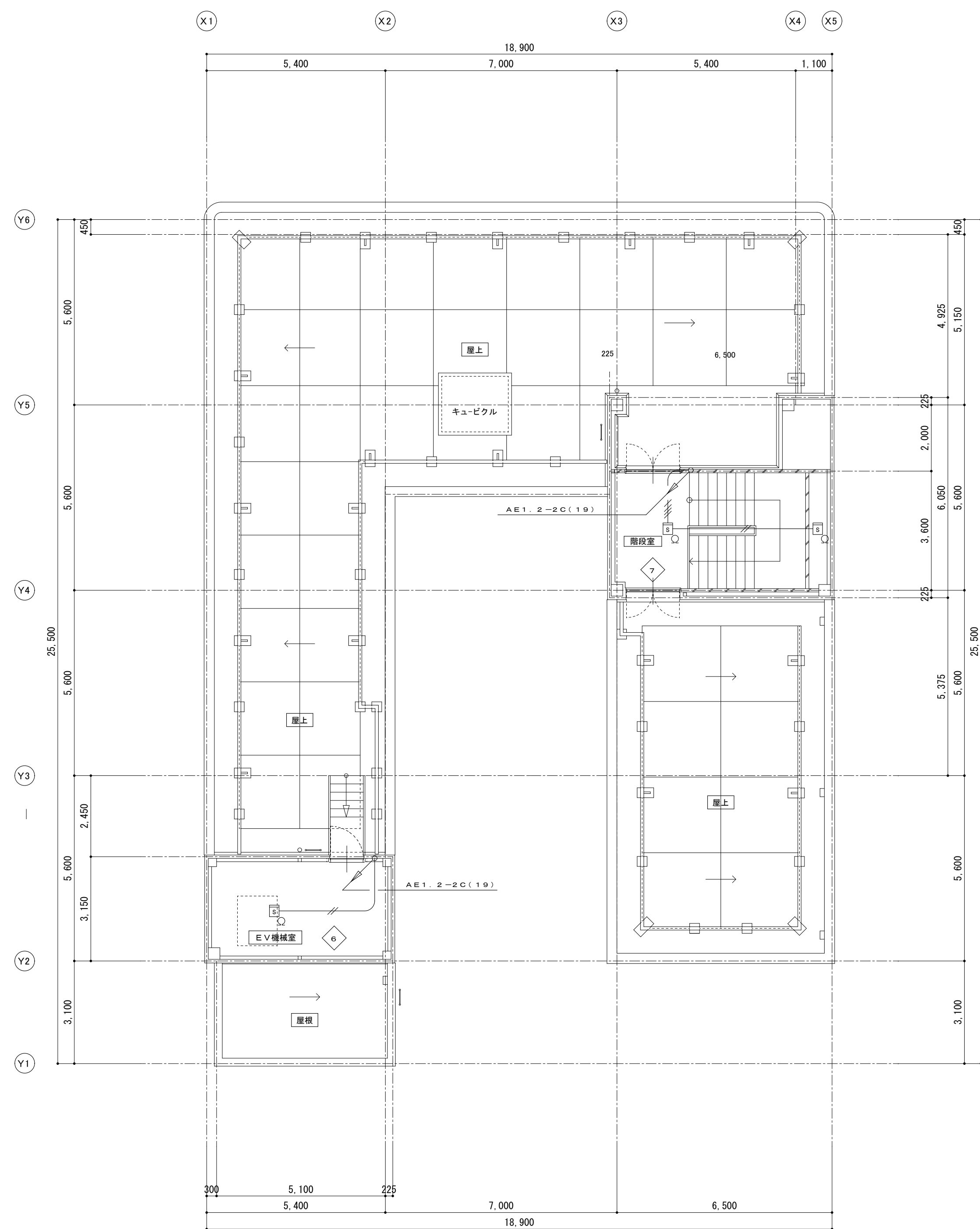
備考		有 限 公 司 サ ク ラ イ デ ー ジ ン 新 潟 県 魚 沼 市 小 出 島 1 2 0 9 番 地 1 6 (小 出 東 町) 一 級 建 築 士 事 務 所 登 録 (特) 第 1 9 2 5 号 TEL. 025-792-3586 ・ FAX. 792-9990 一 級 建 築 士 登 録 第 2 4 2 2 2 2 号 管 理 建 築 士 浅 井 守 人		設計者等 氏名	建築士登録番号等	印	工事名称	年月日	2 0 2 5 . 0 1	図面番号
	坂 大 健 一			一級建築士登録 第212355号		にぎわい館(仮称)改修電気設備工事		E-22		
	図面名称			現況 1階・2階自動火災報知設備図	縮 尺	1/100	意 電 構 機			



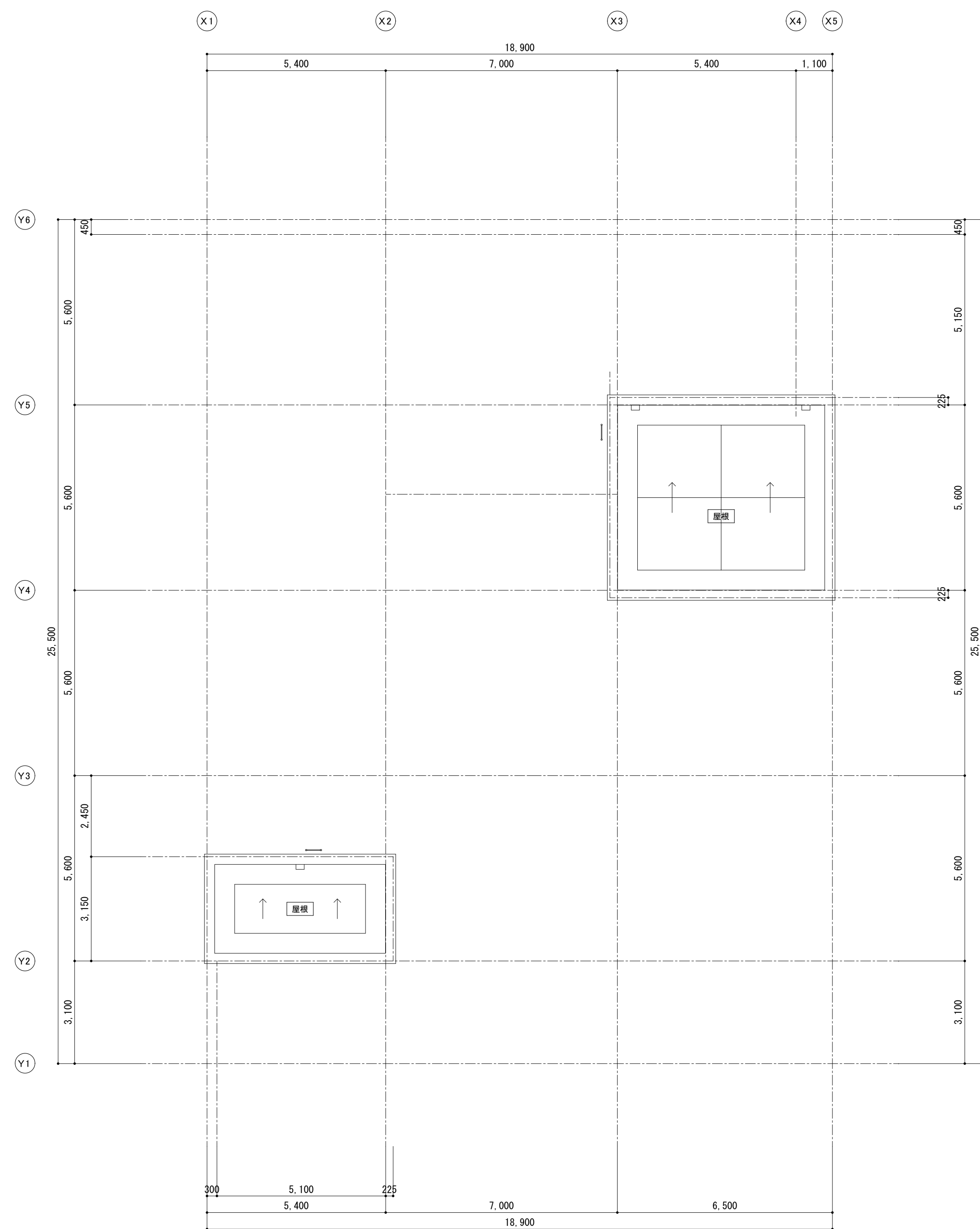
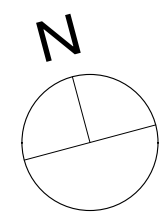
3 階平面図 S=1:100



4 階平面図 S=1:100



P H階平面図 S=1:100



P H屋根平面図 S=1:100